職務構成表

■鉄綱業(銑鉄鋳物製造業)職務構成表

■鉄鋼業(銑鉄鋳物製			This 7/2 /2
団体または企業名	部門	7	職務名
鉄鋼業(銑鉄鋳物製	経営		経営企画
造業)	総務		庶務管理
			施設·設備管理
			法務管理
			人事·労務管理
	経理		財務·税務管理
			原価計算
			管理会計
			購買
	営業		営業管理
			技術営業
			営業活動
			営業外注
	品質保証		品質保証
	製造	製造管理	製造管理(工場管理)
			生産設備計画保全
			安全衛生
			環境保全
		製造技術	素形材図設計
			鋳造方案
			型製作
		造型	鋳物砂調整•管理
			<u>造型</u>
		溶解	配合計算・投入
		12.71	鋳鉄溶解
			鋳鋼溶解(製鋼)
			鋳込み
		仕上げ	解枠
			鋳仕上げ
			熱処理
		組立溶接	加工
		,	組立溶接
		塗装	塗装
		製品検査	試験
		XHI IVE	検査
		梱包・発送	梱包
			発送
	1		元心

職務構成表 (作業名まで)

■職務構成表(作業名まで)

部門	職務名	<u></u> 仕事名	レベル	
圣営	経営企画	経営管理実務	2	事業経営に関する基礎資料作成
		to we to the own		業績評価分析に関するデータ収集と整理
		経営管理	3	予算分析
		♦△ ≒ XF m4	<b>—</b>	経営分析
		経営戦略	4	内部統制企画
				組織化戦略企画
				経営環境分析
				経営計画 新規事業企画
総務	 庶務管理	 庶務∙渉外補助	1	<u>材</u>
<b>የ</b> ው	思伤自生	点 伤 7少外所切	'	大音1F成  来訪者の受付
				電話応対
				郵便物等の受発信及び電話使用の管理
				備品·用度品管理
				出張手続き
				会議の準備
		庶務•渉外実務	2	文書作成・管理
				社内規程の管理
				秘書業務
				広報活動
				広告•宣伝
				行事の企画
				社有車の管理
		庶務・渉外運営管理	3	事務処理の効率化
				広報計画策定
				行事の運営
				贈答対応
				慶弔対応
		事務情報システム化戦略	4	業務改善の施策
				情報化の推進
		情報システム管理	1	運用テストの実施
				システム運用管理
				セキュリティの設定
				システム資源管理
				システム保守
				システム監査
				システム維持・改善
	施設·設備管	施設管理補助	1	オフィス管理
				情報機器の管理
		施設管理実務	2	リース・レンタル物件管理
				損害保険に関する手続き
		16-70 66-70	ļ	警備・保安・防災に関する管理
		施設管理	3	固定資産運用
				固定資産の管理
				固定資産の管理事務
				警備・保安・防災体制に関する企画
		設備の情報収集・整理	1	設備計画の補助
				工場の基本仕様の情報収集・整理
				生産設備の情報収集・整理
			_	衛生管理設備等の情報収集・整理
		I = ▽ 1 田 = T    田  <del>-                                    </del>	2	設備導入作業
				お井偽理記牒学の答理
			2	衛生管理設備等の管理
		設備計画管理	3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進
			3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策
		設備計画管理		衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算)
			3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定
	<b>辻</b>	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定
	法務管理	設備計画管理		衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画	4	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理 契約書の作成
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画 法務管理推進	3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理 契約書の作成 契約書管理
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画 法務管理推進	3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理 契約書の作成 契約書管理 コンプライアンス
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画 法務管理推進	3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理 契約書の作成 契約書管理 コンプライアンス 知的所有権の管理・運用
	法務管理	設備計画管理 設備計画の企画 法務管理推進	3	衛生管理設備等の管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予算) 工場拡張計画の策定 設備の新規導入の戦略・策定 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理 契約書の作成 契約書管理 コンプライアンス

部門	職務名	仕事名	レベル	作業名
				健康診断の実施 勤怠管理
		人事管理実務		採用実務
		7 1 1 2 2 3 3		退職・解雇の手続き
				人事考課制度の運用
		224 747 747 TIB ch 747		昇進・昇格案の作成
		<b>労務管理実務</b>	2	福利厚生制度の運用 労働災害、通勤災害への対応
				安全衛生委員会の実施
				作業環境の整備
				社会保険に関する実務
				給与に関する実務
		人事政策	3	採用計画策定 人員配置·管理
				人員配置・首座 人員計画の策定
				人事諸政策の企画
		労務管理推進		福利厚生予算の管理
				安全衛生対策
				就業管理 労働条件調査・分析
				労働米件調査・分析
				労働条件の改訂
				不当労働行為防止への対応
				賃金に関する企画・立案
		人事企画	4	人事戦略の立案 人事諸政策の運営
				ス争組以来の建当 昇進・昇格の実施
		研修に関する実務	2	研修の実施
		能力開発企画		能力開発計画
				研修計画
				自己啓発支援 OJTの企画・運営
		人材育成戦略	4	人材育成計画
				人材活用計画
<b>4</b> Φ τ⊞	01 2/2 12 2/2 //r	労働基準法令の遵守	2	労働基準法令の遵守
経理	財務·税務管	会計記帳補助		取引の分類と仕訳 現預金取引の出納
				証ひょう類の整理
		財務会計実務	2	会計方式に沿った会計処理
				債権・債務の実務
				小切手・手形の振出、支払 コンピュータ会計
			3	コンにユーダ云司 債権・債務の管理
		*110 1000 E *E		証券取引法に基づく各種財務諸表の作成
				課税申告書の作成
				国際会計基準への対応
			3	金融、固定資産、有価証券等の取引 決算手続き
		对加强权权力大物		   財務諸表に関する事務手続き
				会計原則に準拠した書類作成
	FF 170 - 1 4-1-			課税申告書の納付手続き
	原価計算	原価計算補助		原価の分類と集計
		原価計算実務	2	原価計算基準に沿った会計処理 実際原価計算の計算手続き
				標準原価計算の手続き
				直接原価計算の手続き
		原価管理	3	原価標準の設定と差異分析
				原価低減策の企画・立案 直接原価計算と利益計画
				<u> </u>
	管理会計	資金収支管理		資金繰り表の作成
		マ /左 / / / / / / / / / / / / / / / / / /		予算編成手続き
		予算•資金管理	4	資金調達・資金運用、資金管理 利益計画と管理
				利益計画と管理 資金市場動向の把握調査
				総合予算の作成
				予算編成方針の立案
		次共訊法中交		予算実績差異報告書の作成
	購買	資材調達実務		資材調達の実施 在庫の管理
i l	I	1	1 1	[止序V E 호

部門	職務名	仕事名	レベル	
		資材·購買管理	3	購買企画 資材調達管理
営業	営業管理		1	貝付調達官理  営業計画立案と策定補助
			1 '	マーケティング調査の補助
		営業管理補助	1	営業管理書類の作成
		24 Alt = 1 = ch 7/r		<u>債権回収補助業務</u>
		営業計画実務	2	市場調査と分析 製品計画立案のための調査と分析
				受注予測分析
				営業経費予算の調査と分析
		営業管理実務	2	営業・顧客情報の管理
				営業実績の管理
				営業経費予算の管理 債権回収実務
				頂権凹収美術  営業活動計画の管理
			3	製品計画の立案と策定
				受注予測
				受注目標の設定
				営業経費予算の編成
				受注計画の作成 受注計画の推進と改善
				広告企画
				営業活動支援
		<u>አን</u> ዴ ላዙራ ሎሎ ተመ 1 <i>ነ</i> ራ ላ <del>ራ</del>	1	顧客管理
		営業管理推進	3	営業管理の調整
				債権回収管理 営業担当者育成
				クレーム・トラブル管理
		営業・マーケティング戦略	4	営業・マーケティング戦略の立案と策定
	1.1. (1)= 324 314	1.1. (10-32), 31(4.1-3-17)	ļ .	営業管理体制の構築
	技術営業	技術営業補助 技術営業実務	2	技術営業補助 製品計画立案
				製品開発支援
		技術営業管理	3	品質企画
				工程企画
	24 MC \T Z1	24 Mt \T = 1 + 4 D		技術営業戦略
	営業活動	営業活動補助	1	商談の基本  営業情報等の収集
				プレゼンテーション実施補助
				入札•指名参加願提出業務
				入札・現場説明会への参加
				入札業務
				代金回収 受注業務
			2	営業活動情報の収集と分析
			-	プレゼンテーション資料の作成と実施
				得意先営業
				見積書の作成
				営業活動及びPR活動 新規顧客開拓営業活動計画の作成
				クレーム・トラブル対応
				アフターサービス
	32£ 3ll£ , 1 5 5	新規顧客開拓営業	3	新規顧客開拓
	営業外注	情報収集・書類作成	1	外注先情報の収集
				外注書類の作成 外注情報の管理
		<u></u>	2	納期管理
				購買及び外注コスト管理
		224 4Ht L.I 시스 eth 75r	1	納品管理
		営業外注実務	2	発注・外注
				仕様書の作成  受入及び品質管理
				支払い
				購買・資材管理システム導入と運用
			1	支給品管理
口纸炉缸	口脏原訊	外注先管理	3	外注先管理   日質管理に関する補助
品質保証	品質保証	<u>品質管理(補助)</u> 品質管理実務	2	<u> 品質管理に関する補助</u> 品質管理資料作成
		HH 및 다 소주시기	-	品質管理活動推進
				内部品監査

部	門	職務名	仕事名	レベル	作業名
					立会業務(社内外)
					受入検査立会
					不良品対策
			 特許出願維持管理	2	苦情処理 特許申請
			実用新案出願維持管理		実用新案申請
			品質管理推進	3	不良品予防対策活動
					苦情処理管理
					品質規格申請
					現場改善活動統括
					品質管理システム管理
			ライセンス係争 品質経営戦略	3	特許問題 全社的品質管理
製造	制告答理	製造管理(工	製造計画書作成	2	主社的加具管理  製造計画書作成
衣追	及坦日生	場管理)	表是们自自 IF /A		及是们已自17次
					製造要領書作成
			工程計画	3	工程計画の企画・立案
					工程計画の管理
			工程管理	2	工程管理
			品質管理	2	各種工程の品質管理 QC運用
					ISO関係書類作成
			コスト管理	2	数量積算
				-	予算管理
			調達管理	2	材料・部品・工具の発注
					調達関係書類の作成
		, <del>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </del>		ļ.,	納品管理
		生産設備計画  保全	生産設備計画保全補助	1	設備情報整理
		体主			L 設備関連書類作成
					設備管理補助・占格
			生産設備計画保全実務	2	設備管理補助・点検 設備情報の分析
					設備計画保全
					安全管理体制の構築
			生産設備の点検・修繕	1	保守点検(社内)
					設備点検(外部委託) 設備修繕
			 生産設備導入	2	設備導入
			工座欧洲等八		設備に関する情報収集
			生産設備計画	3	設備保全計画のための情報分析
					設備保全計画策定
					設備管理改善
					保全担当者教育
		安全衛生	上 安全点検	1	TPM活動  機械設備の安全点検
		女王用工	女主点快	!	工具の取り扱い
					保護具の準備・確認
			安全管理	2	機械の安全管理
					作業環境管理
					作業安全の徹底
					高熱災害予防
					高熱災害対応 防塵
					加産   重量物取扱作業の安全管理
					感電事故予防
					作業服装管理
			衛生管理	2	安全衛生作業環境の維持改善
		1			安全衛生管理維持
		1	<b>労働空心急用用が出るの</b>	0	安全管理体制の構築
		1	労働安全衛生関係法令の 遵守	2	労働安全衛生関係法令の遵守
			労働安全衛生関係法令管	3	労働安全衛生関係法令管理
		環境保全	外部環境管理	2	外部環境管理
			廃棄物処理	2	使用済み鋳物砂(廃砂)の処理
		1			ダストなどの処理
		1	185	<u> </u>	処理委託契約
		1	ゼロエミッション	2	省資源化
					使用済み鋳物砂(廃砂)のリサイクル
				2	スラグのリサイクル グリーン調達
	I	I	ノノ ノ 別仕	1 4	/ / / M /C

部	門	職務名	仕事名	レベル	作業名
			環境管理関連法令の遵守	2	環境管理関連法令の遵守
			環境管理関連法令管理	3	環境管理関連法令管理
	製造技術	素形材図設計	素形材図作成	2	製図
					図面の訂正
			製造仕様書の作成	2	客先仕様書の確認
					製造図作成
					製造仕様書の作成
			<b>支</b> 业员 → 600円		材質の設計
		 鋳造方案	素形材図データ管理 型方案	2	素形材図データ管理
		<b>퍼坦</b> 刀采	空刀条	2	主型の設計 中子型の設計
					千丁重の設計   分割面の設計
					伸び尺の設計
					仕上しろの設計
					抜けこう配の設計
					修正しろの設計
					幅木の設計
					ケレンの設計
			型の材質等の選定	2	型の材質の設計
					接着剤の設計
					塗型の設計
			湯口·押湯方案	2	湯口の設計
					受口・掛堰の設計
					湯口比の設計
					ガス抜きの設計
					押湯の設計 温熱法(発熱スリーブ)の設計
					温熱法(発熱スリーノ)の設計 冷熱法(冷やし金)の設計
					無押湯方案
			鋳造シュミレーション	2	コンピュータ解析
			型図作成	2	型図作成
		型製作	型製作補助	1	型製作補助
					型の測定
			木型製作	3	木型製作
			多为刑(EDO)制 <i>作</i>		加工用機械·工具 発泡型(EPC)製作
			発泡型(EPC)製作 樹脂型製作	2	完忍至(EPC)要作  樹脂型製作
			中子取製作	2	中子取製作
			金型製作補助	1	金型製作補助
			金型製作実務	2	金型製作
					金型保守
					金型検査
	4 ft				金型管理
	造型	鋳物砂調整•	鋳物砂などの把握と管理	1	鋳物砂の把握と管理
		管理 			生刑孙の世場と答理
					生型砂の把握と管理 自硬化型砂の把握と管理
					自使化型砂の把握と官理  粘結剤と硬化剤の管理
			 生型砂の選定(主型)	2	生型砂の特徴の把握
				~	けい砂の選定
					ベントナイトの選定
					でん粉の選定
				<u> </u>	石炭粉の選定
			生型砂の選定(中子)	2	中子砂の特徴の把握
			生型砂の混練	1	混練作業
			生型の混練砂の管理	2	粒度
					全粘土分
					活性粘土分
					強熱減量 アスタン
					残存でん粉量 水分値
					水が1世  コンパクタビリティ(CB)値
					湿態圧縮強さ
					通気度
					シリカプログラム試験
					微粒量
					だま量
					造型機と砂管理値
			有機自硬性砂の調整	2	フラン法の特徴の把握
		l		l	アルカリフェノール鋳型の特徴の把握

門	職務名	仕事名	レベル	作業名
				フェノールウレタン法の特徴の把握
				シェルモールド鋳造(シェル型)の特徴の把
				骨材(砂)の選定
				粘結剤 西化剤
				硬化剤 酸化鉄(二次添加物)
		 有機自硬性砂の管理	2	<u>版化跃(二次添加物) </u>    粒度
		17版日版任的の自任	-	程度
				だま量
				酸消費量
				強熱減量
				通気度
				充填密度
				表面安定度
		無機自硬性砂(CO2型)の 調整	2	CO2型の特徴の把握
		<b>问</b> 金		 けい砂の選定
				離型剤(黒鉛)の選定
				珪酸ソーダーの選定
		無機自硬性(CO2型)の管	2	CO2型の特徴の把握
				水ガラスの調整
				崩壊性の調整
		砂再生	1	砂再生工程
		砂再生委託	1	砂再生委託
	造型	造型指導	2	造型指導
				造型確認
		主型·中子造型	1	主型造型 中子造型
		<u></u> 塗型	1	中寸這空  
		三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	'	乾燥
		型被せ(型合わせ)	2	型被せ(型合わせ)
		鋳型附属品製作	2	ケレン
				芯金
				鋳包み
				陶管
				ストレーナー
溶解	ᄑᄀ싀ᄷᆣᅟᅜ			重錘・クランプ 配合計算
浴件	配合計算・投	配合計算 投入	1	<u>昨告計算</u> 投入
	鋳鉄溶解	投入  土っポラ次解	2	投入   土っポラ次解
	业对业人/台/片	キュポラ溶解 誘導電気炉溶解	2	キュポラ溶解 導電気炉溶解
		溶湯処理	2	炉前試験
		/A //// // // // // // // // // // // //		化学成分の分析・調整
				炉前処理
				球状化処理
				接種
	鋳鋼溶解(製	アーク炉溶解	2	アーク炉溶解
	鋼)	高周波誘導炉溶解	2	高周波誘導炉溶解
	<b>到</b> 叫 <i>)</i>	高周波誘導炉溶解 精錬		高周波誘導炉溶解 精錬
	動) 			
		精錬	2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯
		注湯	2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯
	鋳込み	注湯	2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却
仕上げ		精錬 注湯 冷却 型ばらし	2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離
仕上げ	鋳込み	注湯	2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去
仕上げ	鋳込み	精錬 注湯 冷却 型ばらし	2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断
仕上げ	鋳込み	精錬 注湯 冷却 型ばらし	2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断
仕上げ	鋳込み	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去	2 2 2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断
仕上げ	鋳込み	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし	2 2 2 2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし
仕上げ	鋳込み	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃	2 2 2 2 2 2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし
仕上げ	鋳込み解枠	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし	2 2 2 2 2 2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り
仕上げ	鋳込み解枠	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃 鋳ばり仕上げ	2 2 2 2 2 2 2 2 1	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り ばり取り
仕上げ	鋳込み解枠	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃	2 2 2 2 2 2 2 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り ばり取り 補修
仕上げ	鋳込み解枠	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃 鋳ばり仕上げ	2 2 2 2 2 2 2 2 1	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り ばり取り 補修 溶接
仕上げ		精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃 鋳ばり仕上げ 補修	2 2 2 2 2 2 2 1 2	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り ばり取り 補修 溶接 プラグ
仕上げ	鋳込み解枠	精錬 注湯 冷却 型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳肌清掃 鋳ばり仕上げ	2 2 2 2 2 2 2 2 1	精錬 取鍋搬送ラインのセット 出湯 注湯 冷却 上型、下型の分離 除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 砂落とし 堰折り ばり取り 補修 溶接

部門	職務名	仕事名	レベル	作業名
				熱条件セット
				硬度測定
		熱処理作業管理	3	熱処理作業の管理
組立溶接	加工	開先加工	2	開先加工作業
		製品加工	2	加工作業
				製品加工発注組立作業
	組立溶接	組立	2	組立作業
		溶接	2	被覆アーク溶接準備
				被覆アーク溶接作業
				ガスシールドアーク溶接準備
				ガスシールドアーク溶接施工
		溶接確認	2	施工後確認
				外観不良補修
	L			内部欠陥補修
塗装	塗装	塗装	2	素地調整
				防錆処理
				下塗り
				中塗り
41 - 14	- b = A			上塗り
製品検査	試験	引張試験	2	引張試験
		シャルピー衝撃試験	2	シャルピー衝撃試験
		硬度試験	2	硬度試験
		顕微鏡試験	2	顕微鏡試験
	14 -	成分検査(化学成分検査)	2	成分検査(化学成分検査)
	検査	寸法検査	2	寸法検査
		外観検査(目視検査)	2	外観検査
		非破壊検査	2	非破壊検査
		検査情報(品質情報)の収 集・記録	2	検査情報(品質情報)の収集・記録
		鋳造品の合否判定	2	鋳造品の合否判定
		不良品の解析、フィードバッ	2	不良品の解析、フィードバック
梱包•発送	梱包	包装•梱包	1	梱包準備
				包装·梱包
				緩衝材
	発送	製品仕分け	1	製品符号
				発送
		輸送計画	2	計画準備
				計画作成
				•

様式1(生涯職業能力開発体系)

様式 1

#### 生 涯 職 業 能 力 開 発 体 系

#### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

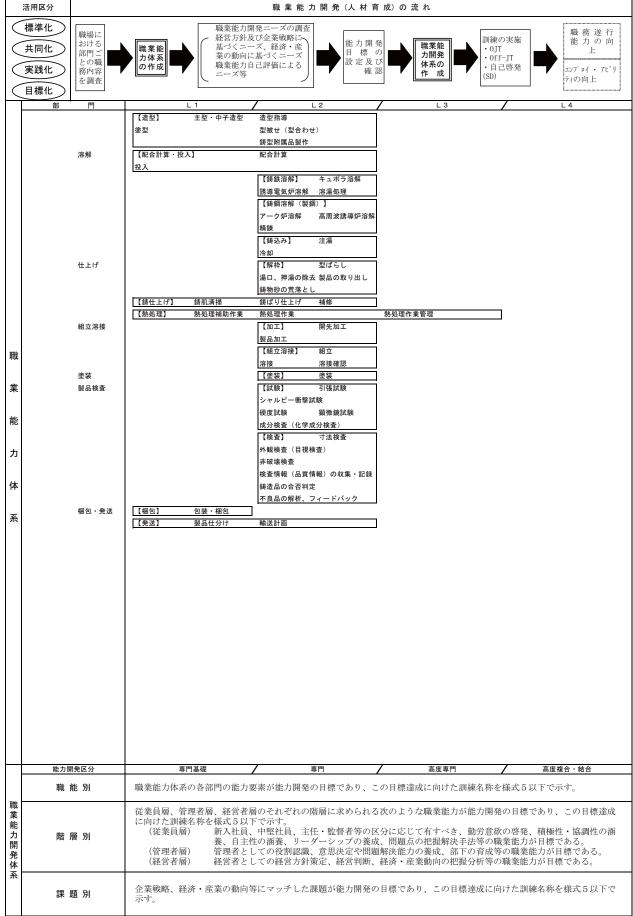
	活用区分				職業能力	」開 発(人 材 育	「成)の流れ			
	標準化	職場に			開発ニーズの調査		_ <del></del>			職務遂行
	共同化	おける部門ご	職業能	基づくニー	及び企業戦略に一ズ、経済・産	能力開發目標。	- 1 49.不	能 *OJT		能力の向上
	実践化	との職務内容	力体系の作成	職業能力自	こ基づくニーズ 自己評価による	設定及で確認	体系	の   -   . ni	i-JT 已啓発	エンプロイ・アヒッリ
	=	を調査	<u> </u>	ニーズ等	<u> </u>	HE H	修作	(SD)		ティの向上
	目標化	門		L 1	/	_ 2	/	L 3	/	L 4
	経営				【経営企画】	経営管理実務	経営管理		経営戦略	
	総務		【庶務管理】	庶務・渉外補助	庶務・渉外実務		庶務・渉外運営	管理	事務情報システ	ム化戦略
			情報システム管理		施設管理実務	設備計画実務	施設管理	設備計画管理	設備計画の企画	
			施設管理補助	Wh TO						
			設備の情報収集	· 整埋			【法務管理】	法務管理推進	リスクマネジメ	ント
							コンプライアン			
			【人事·労務管理 労務管理補助	里】	人事管理実務 研修に関する実務	<b>労務管理実務</b>	人事政策 能力開発企画	労務管理推進	人事企画	人材育成戦略
			力物自在無助		労働基準法令の追		能力研先正画			
	経理		【財務・税務管理	里】	財務会計実務		財務・税務管理	財務諸表報告実務		
			会計記帳補助 【原価計算】	原価計算補助	原価計算実務		原価管理		<u> </u>	
							【管理会計】	資金収支管理	予算・資金管理	
	営業		【営業管理】	営業計画補助	【購買】 営業計画実務	資材調達実務 営業管理実務	資材・購買管理 営業計画推進	営業管理推進	営業・マーケテ	ィング齢略
	<b>山</b> 木		営業管理補助	日本川当間別	日本川凹夫仿	山木百牡天桥	日末川凹推進	口水台社准理	□ * · <b>·</b> · · · · · · · · · · · · ·	1 ~ / TAPE
			【技術営業】	技術営業補助	技術営業実務		技術営業管理	ASSE.		
職			【営業活動】	営業活動補助	営業活動実務 外注品管理	営業外注実務	新規顧客開拓営3 外注先管理	<b></b>		
			情報収集・書類の							_
業	品質保証		【品質保証】	品質管理(補助)	品質管理実務 実用新案出願維持	特許出願維持管理 管理	品質管理推進	ライセンス係争	品質経営戦略	
44	製造	製造管理			【製造管理(工場		工程計画			
能					製造計画書作成					
カ					品質管理 調達管理	コスト管理				
"			【生産設備計画係		生産設備計画保全	実務	生産設備計画			
体			生産設備計画保 生産設備の点検		生産設備導入					
			【安全衛生】	安全点検	安全管理	衛生管理	労働安全衛生関係	系法令管理		
系					労働安全衛生関係 【環境保全】	法令の遵守 外部環境管理	環境管理関連法令	会管理	]	
					廃棄物処理	ゼロエミッション	MACH TIMEM	, 6.2		
					グリーン調達	0 # m				
		製造技術	【素形材図設計】		環境管理関連法令 素形材図作成	の遵守 製造仕様書の作成			J	
			素形材図データ管	<b></b>	1					
					【鋳造方案】 型の材質等の選定	型方案 『湯口・押湯方案				
					鋳造シュミレーシ					
			【型製作】	型製作補助	型図作成 発泡型(EPC)	制作	木型製作		1	
			金型製作補助	主衣 IF 11用则	発泡型(EPC) 樹脂型製作	要作 中子取製作	小主数TF			
		W- 20	FATAL WILL THE MILE.	÷ 10.1	金型製作実務	- Til \				
		造型	【鋳物砂調整・管 鋳物砂などの把握	_	生型砂の選定(主 生型砂の選定(中					
			生型砂の混練	砂再生	生型の混練砂の管	理				
			砂再生委託		有機自硬性砂の証 有機自硬性砂の質					
					有機目使性砂のT 無機自硬性砂(C					
		B.M.C. C	<u> </u>	99 ++ +++	無機自硬性 (CO2	-		c+ + 00		LE A 64 ^
		引発区分 45. Dil		門基礎				度専門		複合・結合
TOLEN	職	能別	職業能力体系	の各部門の能力	安素か能力開発の	7日標であり、こ	.の日標達成に向	句けた訓練名称を	「様式5以下で	下す。
職業						皆層に求められる	次のような職業	業能力が能力開発	の目標であり、	この目標達成
能力	胜	層 別	に同けた訓練 (従業員層		、中堅社員、主任			すべき、勤労意欲		
開	陷。	IEI D'I	(管理者層	養、自主	性の涵養、リーク	ダーシップの養成	は、問題点の把握	屋解決手法等の職 成、部下の育成等	業能力が目標	である。
発体			(経営者層					句の把握分析等の		
系			△ 整路	次, 产型の針凸/	堂につエーナミ	田間が針十甲~~	日振べたり 、	- の日播送書いた	けた訓练りむ。	た性ポモロマベ
	課:	題 別	企業戦略、経 示す。	rp・生来の動向。	→にィツブ しにi	*地が肥月開発の	ロ际じめり、こ	この目標達成に向	い に訓練名 怀る	と 豚八 3 以 「 (

雇用・能力開発機構

Page: 1 / 2

#### 生涯職業能力開発体系

#### 鉄鋼業 (銑鉄鋳物製造業)



雇用・能力開発機構

4

Page: 2 / 2

様式 1

様式2 (職務別職業能力体系)

肾活業
銑鉄鋳物製
先鉄鉱
AIII 公司
劉潔
藜

部四	レベル職務	L1	L 2	L3	L 4
経営	経営企画		経営管理実務	経営管理	経営戦略
総務	庶務管理	庶務・渉外補助 情報システム管理	庶務・渉外実務	庶務・渉外運営管理	事務情報システム化戦略
	施設・設備管理	施設管理補助 設備の情報収集・整理	施設管理実務設備計画実務	施設管理設備計画管理	設備計画の企画
	法務管理			法務管理推進コンプライアンス	リスクマネジメント
	人事・労務管理	<u>労務管理補助</u>	人事管理実務	人事政策 労務管理推進 能力開発企画	人有育成戦略
经理	財務・税務管理	会計記帳補助	労働基準法令の遵守    財務会計実務	財務・税務管理	
	原価計算管理会計	原価計算補助	原価計算実務	財務諸表報告実務 原価管理 資金収支管理	子算・資金管理
	開開		資材調達実務	資材・購買管理	

## 雇用・能力開発機構

Page: 1 / 6

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

L 4	営業・マーケティング戦略				<b>品質経営戦略</b>		
L 3	営業計画推進 営業管理推進	技術営業管理	新規顧客開拓営業	外注先管理	品質管理推進   ライセンス係争	工程計画	生産設備計画
L 2	営業計画実務 営業管理実務	技術営業実務	<u>  営業活動実務</u>	外注品管理	品質管理実務 特許出願維持管理 実用新案出願維持管理	製造計画書作成 工程管理 品質管理 コスト管理 調達管理	生産設備導入
L 1		技術営業補助	営業活動補助	情報収集・書類作成	<b>品質管理(補助)</b>		生産設備計画保全補助 生産設備の点検・修繕
レベル職務	営業管理	技術営業	営業活動	営業外注	品質保証	製造管理(工場管理)	生産設備計画保全
超四元	業				<b>品質保証</b>	製造 製造管理	

## 雇用・能力開発機構

9

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

		I	Г	資料4 様式2(耳	敞務別職業能力体系 
L 4					
L 3	労働安全衛生関係法令管理	環境管理関連法令管理			木型製作
L 2	安全管理 衛生管理 労働安全衛生関係法令の遵守	外部環境管理         廃棄物処理         ゼロエミッション         グリーン調達         環境管理関連法令の遵守	素形材図作成製造仕様書の作成	型方案 型の材質等の選定 湯口・押湯方案 鋳造シュミレーション 型図作成	発泡型(EPC)製作 樹脂型製作 中子取製作
L 1	安全点検		素形材図データ管理		型製作補助金型製作補助
レベル職務	安全衛生	環境保全	素形材図設計	铸造方案	型製作
部門			製造 製造技術		

### 雇用・能力開発機構

9

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

E.97.73	,,,,,,,,,	1.125 <del>-</del> 1				
L 4						
L 3						
L 2	金型製作実務	生型砂の選定(主型)         生型砂に線砂の管理         有機自硬性砂の調整         有機自硬性砂の管理         無機自硬性砂の管理         無機自硬性砂(CO2型)の調整         整         無機自硬性(CO2型)の         無機自硬性(CO2型)の	造型指導 型被せ(型合わせ) 鋳型附属品製作	配合計算	キュポラ溶解 誘導電気炉溶解 溶湯処理	アーク炉溶解 高周波誘導炉溶解
٦ ٦		3時物砂などの把握と管理   生型砂の混練   砂再生委託   砂再生委託	主型・中子造型塗型	投入		
ルベル職務		鋳物砂調整・管理	型	配合計算・投入	鋳鉄溶解	鋳鋼溶解(製鋼)
部四		知 知		製造 溶解		

### 雇用・能力開発機構

職務別職業能力体系

製造

1								
L3					熱処理作業管理			
L 2	精鍊	注湯冷却	型ばらし 湯口、押湯の除去 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし	鋳ばり仕上げ補修	熱処理作業	関先加工製品加工	組立  溶接  溶接確認	塗装
L 1	]							
レベル職務		鋳込み	解枠	(静仕上げ)	熱処理	加工	組立溶接	茶茶
部門			仕上げ			1 組立溶接		· 李天

製造

製造

## 雇用・能力開発機構

Page: 5 / 6

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

L 4			
L 3			
L 2	引張試験 シャルピー衝撃試験 硬度試験 顕微鏡試験 成分検査(化学成分検査)	寸法検査 外観検査(目視検査) 非破壊検査 検査情報(品質情報)の収集・ 記録 鋳造品の合否判定 不良品の解析、フィードバック	輸送計画
L 1			製品仕分け
レベル職務	<b>京九馬</b>	検査	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
部門	製造 製品検査		製造・梱包・発送

### 雇用・能力開発機構

9

/ 9

様式3 (職務別能力要素の細目)

## 職務別能力要素の細目

L 4	経営戦略 内部統制企画 組織化戦略企画 経営環境分析 経営計画 新規事業企画	事務情報システム化戦略 業務改善の施策 情報化の推進
L 3	経営管理 予算分析 経営分析	<u>(広務・渉外運営管理</u> 事務処理の効率化 広報計画策定 行事の運営 贈答対応 慶弔対応
L 2	経営管理実務 事業経営に関する基礎資料作成 業績評価分析に関するデータ収 集と整理	庶務・渉外実務 文書作成・管理 社内規程の管理 秘書業務 広報活動 広報活動 行事の企画 社有車の管理
L 1		(庶務・渉外補助)         文書作成         来訪者の受付電話を対の管理         郵便物等の受発信及び電話使用の管理         協品・用度品管理         出張手続き         会議の準備         運用テストの実施         システム運用管理         セキュリティの設定         システム資源管理
レベル職務	<b>経</b> 中 中	京務管理 []
部四	湖	<b>发</b>

## 雇用・能力開発機構

Page: 1 / 22

## 職務別能力要素の細目

L 4		<ul><li>設備計画の企画</li><li>工場拡張計画の策定</li><li>設備の新規導入の戦略・策定</li></ul>		リスクマネジメント 知的所有権の管理・運用 品質保証管理 国際標準への対応
L 3		施設管理 固定資產運用 固定資產運用	固定資産の管理事務 警備・保安・防災体制に関する 企画 設備計画管理 設備計画の推進 省エネ対策 設備導入計画(年間計画・予 算)	法務管理推進 設立・登記に関する手続き 株式・社債の発行等 株主総会の実施 示談・訴訟への対応 品質データ管理
L 2		施設管理実務         リース・レンタル物件管理         掲書保険に関する手続き	警備・保安・防災に関する管理 <u>設備計画実務</u> 設備導入作業 衛生管理設備等の管理	
L 1	システム保守 システム監査 システム維持・改善	施設管理補助         オフィス管理         情報機器の管理	設備の情報収集・整理 設備計画の補助 工場の基本仕様の情報収集・整理 理 生産設備の情報収集・整理 衛生管理設備等の情報収集・整理	
レベル職務		施設・設備管理		法務管理
部門				

## 雇用・能力開発機構

2 / 22

## 職務別能力要素の細目

L 4					人事企画	人事戦略の立案	人事諸政策の運営	昇進・昇格の実施	人材育成戦略	人材育成計画	人材活用計画									
L3	契約書の作成	契約書管理	コンプライアンス	コンプライアンス	人事政策	採用計画策定	人員配置・管理	人員計画の策定	人事諸政策の企画	<b>労務管理推進</b>	福利厚生予算の管理	安全衛生対策	就業管理	労働条件調査・分析	労務企画	労働条件の改訂	不当労働行為防止への対応	賃金に関する企画・立案	能力開発企画	
L 2					人事管理実務	採用実務	退職・解雇の手続き	人事考課制度の運用	昇進・昇格案の作成	<b>労務管理実務</b>	福利厚生制度の運用	労働災害、通勤災害への対応	安全衛生委員会の実施	作業環境の整備	社会保険に関する実務	給与に関する実務	研修に関する実務	研修の実施	労働基準法令の遵守	
L 1					<b>労務管理補助</b>	福利厚生施設の管理	健康診断の実施	勤怠管理												
レベル職務					人事・労務管理															
部3門																				

## 雇用・能力開発機構

3 / 22

## 職務別能力要素の細目

L 4			
L3	能力開発計画 研修計画 自己啓発支援 0 J T の企画・運営	財務・税務管理債権・債務の管理証券取引法に基づく各種財務諸表の作成課税申告書の作成国際会計基準への対応金融、固定資産、有価証券等の取引財務諸表起財務諸表に関する事務手続き会計原則に準拠した書類作成課税申告書の納付手続き	原価管理 原価標準の設定と差異分析 原価低減策の企画・立案
L 2	労働基準法令の遵守	<u>財務会計実務</u> 会計方式に沿った会計処理 債権・債務の実務 小切手・手形の振出、支払 コンピュータ会計	原価計算実務 原価計算基準に沿った会計処理 実際原価計算の計算手続き
L 1		会計記帳補助 取引の分類と仕訳 現預金取引の出納 証ひょう類の整理	<u>原価計算補助</u> 原価の分類と集計
レベル職務		財務・税務管理	原価計算
部路		経理	

## 雇用・能力開発機構

Page: 4 / 22

## 職務別能力要素の細目

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

L 4		子算・資金管理   資金調達・資金運用、資金管理   利益計画と管理   資金市場動向の把握調査   総合予算の作成   予算編成方針の立案   予算実績差異報告書の作成	<u>営業・マーケティング戦略</u>   営業・マーケティング戦略の立案と策定  営業管理体制の構築
L3	直接原価計算と利益計画 特殊原価と意思決定	<u>資金収支管理</u> 資金繰り表の作成 予算編成手続き	<u>資材・購買管理</u>
L 2	標準原価計算の手続き 直接原価計算の手続き		資材調達実務   資材調達の実施   在庫の管理   営業計画実務   市場調査と分析   製品計画立案のための調査と分析   受注予測分析   営業経費予算の調査と分析   営業経費予算の調査と分析
L 1			<u>営業計画補助</u> 営業計画立案と策定補助 マーケティング調査の補助 営業管理補助 営業管理書類の作成 債権回収補助業務
レベル職務		管理会計	議員 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三
部門			<b>業米</b> <b>河</b>

## 雇用・能力開発機構

## 職務別能力要素の細目

L 4		
L 3	受注計画の推進と改善 広告企画 営業活動支援 顧客管理 営業管理体進 管業管理の調整 管業担当者育成 クレーム・トラブル管理	技術営業管理 品質企画 工程企画 技術営業戦略 新規顧客開拓営業 新規顧客開拓
L 2	営業・顧客情報の管理 営業実績の管理 営業経費予算の管理 債権回収実務 営業活動計画の管理	技術営業実務
L 1		技術営業補助   技術営業補助   営業活動補助   営業活動補助   営業情報等の収集   営業情報等の収集   プレゼンテーション実施補助   入札・指名参加願提出業務   入札・現場説明会への参加
レベル職務		技術営業営業活動
部門		

## 雇用・能力開発機構

6 / 22

## 職務別能力要素の細目

L 4		<u>品質経営戦略</u> 全社的品質管理
L3	外注先管理	品質管理推進  不良品予防対策活動  苦情処理管理
L 2		<u>品質管理実務</u>   品質管理資料作成   品質管理活動推進
L 1	入札業務 代金回収 受注業務 外注告情報の収集 外注書類の作成 外注情報の管理	品質管理(補助)   品質管理に関する補助
レベル職務	<u>営業外注</u>	品質保証
部門		<b>品資保証</b>

## 雇用・能力開発機構

Page: 7 / 22

## 職務別能力要素の細目

L 4																			
L3	品質規格申請	現場改善活動統括	品質管理システム管理	ライセンス係争	特許問題					工程計画	工程計画の企画・立案	工程計画の管理							
L 2	内部品監査	立会業務(社内外)	受入検査立会	不良品対策	苦情処理	特許出願維持管理	特許申請	実用新案出願維持管理	実用新案申請	製造計画書作成	製造計画書作成	製造要領書作成	工程管理	工程管理	品質管理	各種工程の品質管理	QC運用	ISO関係書類作成	コスト管理
L 1																			
ルベル職務										製造管理(工場管理)									
部門										製造管理									

## 雇用・能力開発機構

8 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4			
L3		<u>生産設備計画</u> 設備保全計画のための情報分析 設備管理改善 保全担当者教育 TPM活動 対働安全衛生関係法令管理 労働安全衛生関係法令管理	
L 2	数量積算 子算管理 調達管理 材料・部品・工具の発注 調達関係書類の作成 納品管理	<u>生産設備計画保全実務</u> 設備情報の分析 設備計画保全 安全管理体制の構築 <u>生産設備導入</u> 設備に関する情報収集 機械の安全管理 作業環境管理	高熱災害予防
L1		<u>生産設備計画保全補助</u> 設備情報整理 設備関連書類作成 設備管理補助・点検 保守点検(社内) 設備に接(外部委託) 設備修繕 変全点検 工具の取り扱い 保護具の準備・確認	
レベル職務		生產設備計画保全安全衛生	
552日			

## 雇用・能力開発機構

9 / 22

Page:

# 職務別能力要素の細目

L 4																				
L 3												環境管理関連法令管理	環境管理関連法令管理							
L 2	高熱災害対応	防塵	重量物取扱作業の安全管理	感電事故予防	作業服装管理	衛生管理	安全衛生作業環境の維持改善	安全衛生管理維持	安全管理体制の構築	労働安全衛生関係法令の遵守	労働安全衛生関係法令の遵守	外部環境管理	外部環境管理	廃棄物処理	使用済み鋳物砂(廃砂)の処理	ダストなどの処理	処理委託契約	ゼロエミッション	省資源化	
L 1																				
レベル職務												環境保全								
部区門																				

## 雇用・能力開発機構

10 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																			
L 3																			
٦ 2	使用済み鋳物砂(廃砂)のリサ イクル	スラグのリサイクル	グリーン調達	グリーン調達	環境管理関連法令の遵守	環境管理関連法令の遵守	素形材図作成	図	図面の訂正	製造仕様書の作成	客先仕様書の確認	製造図作成	製造仕様書の作成	材質の設計		型方案	主型の設計	中子型の設計	分割面の設計
L 1							素形材図データ管理	素形材図データ管理											
レベル職務							素形材図設計								1	鋳造方案			
部四部							製造 製造技術												

## 雇用・能力開発機構

Page: 11 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																				
L3																				
L 2	伸び尺の設計	仕上しろの設計	抜けこう配の設計	修正しろの設計	幅木の設計	ケレンの設計	型の材質等の選定	型の材質の設計	接着剤の設計	塗型の設計	湯口・押湯方案	湯口の設計	受口・掛堰の設計	湯口比の設計	ガス抜きの設計	押湯の設計	温熱法(発熱スリーブ)の設計	冷熱法(冷やし金)の設計	無押湯方案	鋳造シュミレーション
L 1																				
レベル職務																				
部門																				

## 雇用・能力開発機構

12 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4			
L3		木型製作 木型製作 加工用機械・工具	
L 2	コンピュータ解析 型図作成 型図作成	発泡型(EPC)製作         発泡型(EPC)製作         樹脂型製作         中子取製作         中子取製作         金型製作         金型製作         金型製作         金型製作         金型製作         金型機管         金型管理	<u>生型砂の選定(主型)</u> 生型砂の特徴の把握 けい砂の選定 ベントナイトの選定 でん粉の選定
L 1		型製作補助 型製作補助 型の測定 金型製作補助 金型製作補助	鋳物砂などの把握と管理 鋳物砂の把握と管理 生型砂の把握と管理 自硬化型砂の把握と管理 粘結剤と硬化剤の管理
レベル職務		型製作	鋳物砂調整・管理
部部			被 知 型

## 雇用・能力開発機構

Page: 13 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																				
L3																				
L 2	石炭粉の選定	生型砂の選定(中子)	中子砂の特徴の把握	生型の混練砂の管理	粒度	全粘土分	活性粘土分	強熱減量	残存でん粉量	水分值	コンパクタビリティ(CB)値	湿態圧縮強さ	通気度	シリカプログラム試験	微粒量	だま量	造型機と砂管理値	有機自硬性砂の調整	フラン法の特徴の把握	
L 1	生型砂の混練	混練作業	砂再生	砂再生工程	砂再生委託	砂再生委託														
ルベル職務																				
部門																				

## 雇用・能力開発機構

Page: 14 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																		
L 3																		
L 2	アルカリフェノール鋳型の特徴 の把握	フェノールウレタン法の特徴の 把握	シェルモールド鋳造(シェル型)の特徴の把握	骨材(砂)の選定	粘結剤	硬化剤	酸化鉄(二次添加物)	有機自硬性砂の管理	粒度	粘結剤	だま 量	酸消費量	強熱減量	通気度	充填密度	表面安定度	無機自硬性砂(CO2型)の調整	CO2型の特徴の把握
L 1																		
レベル職務																		
部四																		

### 雇用・能力開発機構

Page: 15 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																				
L3																				
L 2	けい砂の選定	離型剤(黒鉛)の選定	珪酸ソーダーの選定	無機自硬性(CO2型)の管理	CO2型の特徴の把握	水ガラスの調整	崩壊性の調整	, 在里 吃 道	D 形 日 华 日 华 日 华 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本	语型指導 	造型確認	型被せ(型合わせ)	型被せ(型合わせ)	鋳型附属品製作	ケレン	供	鋳包み	陶管	ストレーナー	重錘・クランプ
L 1								十里,日人洋里	HUHH H	主型造型	中子造型	塗型	<b>漆型</b>	乾燥						
レベル職務								(中)	H 민											
部門																				

## 雇用・能力開発機構

16 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4			
L3			
L 2	配合計算配合計算	キュポラ溶解         キュポラ溶解         導電気炉溶解         溶湯処理         炉前試験         化学成分の分析・調整         球状化処理         接種	アーク炉溶解 アーク炉溶解 高周波誘導炉溶解 高周波誘導炉溶解 精錬 精錬
L 1	投入 投入		
レベル職務	配合計算・投入	鋳鉄溶解	鋳鋼溶解 (製鋼 )
部四	製造 溶解		

## 雇用・能力開発機構

Page: 17 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4			
L3			
L 2	注湯       取鍋搬送ラインのセット       出湯       注湯       冷却	型ばらし 上型、下型の分離 湯口、押湯の除去 破断 切断 溶断 製品の取り出し 製品の取り出し 鋳物砂の荒落とし 鋳物砂の荒落とし	<b>鋳ばり仕上げ</b> 堰折り
L1			鋳肌清掃砂落とし
レベル職務	鋳込み	解枠	鋳仕上げ
部階		製造 仕上げ	

### 雇用・能力開発機構

18 / 22

職務別能力要素の細目

L 4				
L3		熱処理作業管理熱処理作業の管理		
L 2	ばり取り 補修 溶接 プラグ	熱処理作業 炉積み 熱電対取り付け 熱条件セット 硬度測定	開先加工         製品加工         加工作業         製品加工等法	<u>組立</u> 組立作業 済接
L 1		熱処理補助作業鋳物の熱処理		
ルベル職務		熱処理	加工	組立溶接
部門			製造 組立溶接	

## 雇用・能力開発機構

Page: 19 / 22

# 職務別能力要素の細目

L 4																			
L 3																			
L 2	被覆アーク溶接準備	被覆アーク溶接作業	ガスシールドアーク溶接準備	ガスシールドアーク溶接施工	溶接確認	施工後確認	外観不良補修	内部欠陥補修	塗装	素地調整	防錆処理	下塗り	中塗り	上塗り	引張試験	引張試験	シャルピー衝撃試験	シャルピー衝撃試験	硬度試験
L 1	- N-	**-	<u> </u>	<u> </u>		) I	6			illet	81		ш	٦		iui			旦
ルベル職務									<b>塗</b> 装						記事条				
部門									製造塗装						製造 製品検査				

## 雇用・能力開発機構

20 / 22

Page:

# 職務別能力要素の細目

L 4			
Г3			
L 2	硬度試験 顕微鏡試験 顕微鏡試験 成分検査(化学成分検査) 成分検査(化学成分検査)	寸法検査         外観検査         非破壊検査         非破壊検査         持衛情報(品質情報)の収集・記録         競造品の合否判定         不良品の解析、フィードバック         不良品の解析、フィードバック         不良品の解析、フィードバック	
L1			包装・梱包
レベル職務		柯	梱包
部門			製造 梱包・発送

## 雇用・能力開発機構

21 / 22

Page:

## 雇用・能力開発機構

22 / 22

Page:

# 職務別能力要素の細目

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)

	貝作 NO.125 - 1	
L 4		
L 3		
L 2		<u>輸送計画</u> 計画準備 計画作成
L 1	梱包準備 包装・梱包 緩衝材	製品符号発送
レベル職務		郑
部門		

### 資料6

様式4 (職務別能力要素の細目の内容)

シート番号	職務	レベル表示	能力要素
1	経営企画	L 2	経営管理実務
2	経営企画	L 3	経営管理
3	経営企画	L 4	経営戦略
4 5	庶務管理 庶務管理	L 1 L 1	庶務・渉外補助 情報システム管理
6	庶務管理	L 1 L 2	情報ングノム官理  庶務・渉外実務
7	庶務管理	L 3	庶務・渉外運営管理
8	庶務管理	L 4	事務情報システム化戦略
9	施設・設備管理	L 1	施設管理補助
10	施設・設備管理	L 1	設備の情報収集・整理
11	施設・設備管理	L 2	施設管理実務
12 13	施設・設備管理 施設・設備管理	L 2	設備計画実務
13	施設・設備管理	L 3 L 3	<u>施設管理</u> 設備計画管理
15	施設・設備管理	L 3	設備計画の企画
16	法務管理	L 3	法務管理推進
17	法務管理	L 3	コンプライアンス
18	法務管理	L 4	リスクマネジメント
19	人事・労務管理	L 1	<u> </u>
20	人事・労務管理	L 2	人事管理実務
21 22	人事・労務管理 人事・労務管理	L 2 L 2	<u>労務管理実務</u> 研修に関する実務
23	人事・労務管理	L 2	労働基準法令の遵守
24	人事・労務管理	L 3	人事政策
25	人事・労務管理	L 3	<b>労務管理推進</b>
26	人事・労務管理	L 3	能力開発企画
27	人事・労務管理	L 4	人事企画
28	人事・労務管理	L 4	人材育成戦略
29	財務・税務管理	L 1	会計記帳補助
30 31	財務・税務管理 財務・税務管理	L 2 L 3	財務会計実務 財務・税務管理
32	財務・税務管理	L 3	財務諸表報告実務
33	原価計算	L 1	原価計算補助
34	原価計算	L 2	原価計算実務
35	原価計算	L 3	原価管理
36	管理会計	L 3	資金収支管理
37	管理会計	L 4	予算・資金管理
38 39	購買	L 2 L 3	<u>資材調達実務</u> 資材・購買管理
40	営業管理	L 3	営業計画補助
41	営業管理	L 1	営業管理補助
42	営業管理	L 2	営業計画実務
43	営業管理	L 2	営業管理実務
44	営業管理	L 3	営業計画推進
45	営業管理	L 3	営業管理推進
46 47	営業管理 技術営業	L 4 L 1	営業・マーケティング戦略   技術営業補助
48	技術営業	L 1 L 2	技術営業実務
49	技術営業	L 3	技術営業管理
50	営業活動	L 1	営業活動補助
51	営業活動	L 2	営業活動実務
52	営業活動	L 3	新規顧客開拓営業
53	営業外注	L 1	情報収集・書類作成
54 55	営業外注	L 2 L 2	外注品管理   営業外注実務
56	営業外注	L 3	外注先管理
57	品質保証	L 1	品質管理(補助)
58	品質保証	L 2	品質管理実務
59	品質保証	L 2	特許出願維持管理
60	品質保証	L 2	実用新案出願維持管理
61	品質保証	L 3	品質管理推進
62	品質保証 品質保証	L 3	ライセンス係争    品質経営戦略
63 64	製造管理(工場管理)	L 4 L 2	前負維呂牧崎   製造計画書作成
65	製造管理(工場管理)	L 2	工程管理
66	製造管理(工場管理)	L 2	品質管理
67	製造管理(工場管理)	L 2	コスト管理
68	製造管理(工場管理)	L 2	調達管理

シート番号	職務	レベル表示	能力要素
<u> </u>	製造管理(工場管理)	L 3	工程計画
70	生産設備計画保全	L 1	生産設備計画保全補助
71	生産設備計画保全	L 1	生産設備の点検・修繕
72	生産設備計画保全	L 2	生産設備計画保全実務
73	生産設備計画保全	L 2	生産設備導入
74	生産設備計画保全	L 3	生産設備計画
75	安全衛生	L 1	安全点検
76	安全衛生	L 2	安全管理
77	安全衛生	L 2	衛生管理
78	安全衛生	L 2	労働安全衛生関係法令の遵守
79	安全衛生	L 3	労働安全衛生関係法令管理
80 81	環境保全 環境保全	L 2 L 2	外部環境管理  摩棄物処理
82	環境保全		だま物処理   ゼロエミッション
83	環境保全	L 2 L 2	グリーン調達
84	環境保全	L 2 L 2	環境管理関連法令の遵守
85	環境保全	L 2	環境管理関連法令管理
86	素形材図設計	L 3	素形材図データ管理
87	素形材図設計	L 2	素形材図作成
88	素形材図設計	L 2	製造仕様書の作成
89	铸造方案	L 2	型方案
90	铸造方案	L 2	型の材質等の選定
91	铸造方案	L 2	湯口・押湯方案
92	鋳造方案	L 2	鋳造シミュレーション
93	鋳造方案	L 2	型図作成
94	型製作	L 1	型製作補助
95	型製作	L 1	金型製作補助
96	型製作	L 2	発泡型(EPC)製作
97	型製作	L 2	樹脂型製作
98	型製作	L 2	中子取製作
99	型製作	L 2	金型製作実務
100	型製作	L 3	木型製作
101	鋳物砂調整・管理	L 1	鋳物砂などの把握と管理
102	鋳物砂調整・管理	L 1	生型砂の混練
103	鋳物砂調整・管理	L 1	砂再生
104	鋳物砂調整・管理	L 1	砂再生委託
105	鋳物砂調整・管理	L 2	生型砂の選定(主型)
106 107	鋳物砂調整・管理 鋳物砂調整・管理	L 2 L 2	生型砂の選定(中子)   生型の混練砂の管理
107	鋳物砂調整・管理	L 2 L 2	有機自硬性砂の調整
109	鋳物砂調整・管理	L 2	有機自硬性砂の管理
110	鋳物砂調整・管理	L 2	有機自候性砂の管理   無機自硬性砂(CO2型)の調整
111	鋳物砂調整・管理	L 2	無機自硬性(CO2型)の管理
112	<del>路初初前是「自生」</del> 告型	L 2	主型・中子造型
113	<u> </u>	L 1	注
114	造型	L 2	造型指導
115	<del>造工</del> 浩型	L 2	型被せ(型合わせ)
116	造型	L 2	鋳型附属品製作
117	配合計算・投入	L 1	投入
118	配合計算・投入	L 2	配合計算
119	鋳鉄溶解	L 2	キュポラ溶解
120	鋳鉄溶解	L 2	誘導電気炉溶解
121	鋳鉄溶解	L 2	溶湯処理
122	鋳鋼溶解 (製鋼)	L 2	アーク炉溶解
123	鋳鋼溶解 (製鋼)	L 2	高周波誘導炉溶解
124	鋳鋼溶解 (製鋼)	L 2	精錬
125	鋳込み	L 2	注湯
126	鋳込み	L 2	冷却
127	解枠	L 2	型ばらし
128	解枠	L 2	湯口、押湯の除去
129	解枠	L 2	製品の取り出し
130	解枠 (4.4.4.1.4.1.4.1.4.1.4.1.4.1.4.1.4.1.4.1	L 2	鋳物砂の荒落とし
131	鋳仕上げ	L 1	鋳肌清掃   「毎ばり仕上ば
132	鋳仕上げ 鋳仕上げ	L 2	鋳ばり仕上げ 補修
133 134		L 2 L 1	棚修   熱処理補助作業
134	<u> </u>	L 1 L 2	熱処理補助作業   熱処理作業
136	熱処理	L 2 L 3	熱処理作業管理
100	がた性	Lυ	

シート番号	職務	レベル表示	能力要素
137	加工	L 2	開先加工
138	加工	L 2	製品加工
139	組立溶接	L 2	組立
140	組立溶接	L 2	溶接
141	組立溶接	L 2	溶接確認
142	塗装	L 2	塗装
143	試験	L 2	引張試験
144	試験	L 2	シャルピー衝撃試験
145	試験	L 2	硬度試験
146	試験	L 2	顕微鏡試験
147	試験	L 2	成分検査(化学成分検査)
148	検査	L 2	寸法検査
149	検査	L 2	外観検査(目視検査)
150	検査	L 2	非破壊検査
151	検査	L 2	検査情報(品質情報)の収集・記録
152	検査	L 2	鋳造品の合否判定
153	検査	L 2	不良品の解析、フィードバック
154	梱包	L 1	包装・梱包
155	発送	L 1	製品仕分け
156	発送	L 2	輸送計画

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	経営	企画	レベル表示	L 2		
能力要素	経営管理実務					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1 . 事業経営に関する基礎資料作成	知識技能技術	<ul> <li>2.マネジメントサイクル(計画、組織化、統制)を知っている</li> <li>技能</li> <li>技能</li> <li>2.新規事業戦略に関する基礎資料(経営環境、経営目標等)作成ができる</li> </ul>				
2.業績評価分析に関するデータ収集と整理	知識技能技術	1. 業績評価の為のを種データ         1. 整理ができる				

### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 経営

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	経営	企画	レベル表示	L 3		
能力要素	経営管理					
能力要素の細目		能力要素の細目の内容				
1. 予算分析	技能技術	1. 予算実績の差異分析ができ 2. 予算実績による業績評価が				
2. 経営分析	知識	1 . 経営分析(収益性、安全性、成長性、損益分岐点、付加価値等の分析)を 知っている 2 . 業務分析(回収、仕入、在庫等)を知っている				
	技	1.経営管理のための経営分析	ができる			
	能技術	2.経営指標を総合的にまとめ	ることができる			

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	経営	企画	レベル表示	L 4		
能力要素	経営戦略					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1 . 内部統制企画	知識技能技術	<ol> <li>業績管理手法、実施体制、</li> <li>経営基本方針の策定ができ</li> <li>内部統制制度の企画ができ</li> <li>予算管理制度の企画ができ</li> <li>会社業績の評価、管理がで</li> <li>経営分析による問題点の抽</li> </ol>	る る る きる			
2. 組織化戦略企画	技能					
3. 経営環境分析	知識技	<ol> <li>内部環境(組織構成、資金調達、対象顧客、流通チャネル、外部委託等)を知っている</li> <li>外部環境(競合状況、市場動向、経済動向、社会・政治動向等)を知っている</li> <li>自社の技術力、組織力等を評価ができる</li> </ol>				
A 奴骨乳面	能 技 術	2. 自社の強み、弱みを認識し、経営計画に反映ができる 1. 中期・長期・年次経営計画策定の手法を知っている				
4.経営計画	知識技能技術	1 . 経営環境の分析により戦略 2 . 経営目的に沿った経営戦略	的要因を抽出ができ を立案ができる			
5. 新規事業企画	技能技術	能 2. 新規事業のアイデアの評価、選定ができる				

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務	管理	レベル表示	L 1	
能力要素	庶務・渉外補助				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
能力要素の細目  1 . 文書作成  2 . 来訪者の受付  3 . 電話応対  4 . 郵便物等の受発信及び電話使用の管理  5 . 備品・用度品管理  7 . 会議の準備	知識技能技術知識 技能技術知識技能技術知識技能技術知識 技能技術 知識技能知識技能技術知識	1. 社内文書と社外文書の種類 1. 書式通りに文書を作成ができ 2. 簡単な帳票類を作成ができ 1. 接遇のマナーを知っている 2. 社内各セクションの職務分 1. 社員の名前と所属セクションの職務分 1. 社員の名前と所属セクションの職務分 1. 電話応対の基本マーを知 1. 電話の用件の内容の判断が 2. 様々なケースに応じてがでまる 1. 郵便物等の種類と特徴を知 1. 郵便物、宅配便の発送がで 1. 郵便物、宅配便の発送がで 1. 用度品の購入と払出しに関 2. 廃棄とリサイクル方法を第2. 用度品の管理ができる 3. 事務用品、消耗品の管理ができる 4. ユニフォーム、作業服の手 5. 什器備品の管理ができる 6. 産業廃棄物の処分手続きが 7. 新聞その他の刊行物の取び 1. 出張旅費規程を知っている 1. 出張旅費規程を知っている 1. 出張旅費規程を対している 1. 会議の準備(開催案内、会	、 きる	きるるる	
	3. 受付業務ができる				

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務	管理	レベル表示	L 1		
能力要素	情報システム管理					
能力要素の細目	能力要素の細目の内容					
1. 運用テストの実施	知識技能技	<ol> <li>運用テストの方法を知っている</li> <li>運用テストの実施ができる</li> <li>システム運用の訓練ができる</li> </ol>				
2. システム運用管理		<ol> <li>ネットワーク及びシステム</li> <li>インターネット、イントラ</li> <li>ソフトウェア及びソフトウ</li> </ol>	ネットの知識と利用方			
	技能技術	<ol> <li>ユーザーアドレスの管理(付与と管理)ができる</li> <li>ユーザーに対するネットワーク利用方法の教育ができる</li> <li>インターネット利用環境の設計と整備ができる</li> <li>イントラネット利用環境の設計と整備ができる</li> </ol>				
3. セキュリティの設定	知識					
	技能技術	<ol> <li>データの重要性及びユーザ</li> <li>リスクの検討とウィークボ</li> <li>情報システムのリスク分析</li> <li>データの内容に最適なセキ</li> <li>設備セキュリティ対策の策</li> <li>システムセキュリティ対策</li> <li>ウイルス侵入防止の管理、</li> </ol>	ポイントの洗い出しがで ができる - ュリティ設定ができる 定ができる の策定ができる	きる		
4. システム資源管理	知					
	技能技術	リー <i>の</i> 実施・管理ができる きる				
5. システム保守	知識					
	技能       1. 障害についてのメーカーへの連絡、出動要請ができる         技技術       2. 保守契約の検討ができる					
6.システム監査	知識	<ol> <li>システム監査の目的、重要性を知っている</li> <li>システム監査基準の種類及び内容を知っている</li> <li>障害修理・修正の作業の実施ができる</li> <li>業務の回復と再開始の実施ができる</li> </ol>				
7. システム維持・改善	技能技術					

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務	管理	レベル表示	L 2	
能力要素	庶務・渉外実務				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1. 文書作成・管理	知識技能技術	1. 社内外文書の発行規程を知っている 2. 文書の仕分けを知っている 3. 社印の種類と使用基準を知っている 4. 文書、帳票等の保管と処分規程を知っている 5. 契約文書の書式を知っている 6. 重要文書、機密文書の取り扱いを知っている 7. ファイリングシステムを知っている 8. 文書の保管方法、廃棄基準を知っている 1. 稟議書の取り扱い及び処理ができる 2. 重要文書の作成、分類、保管及び処理ができる 3. 保存文書の保管、処理ができる			
2 . 社内規程の管理	知識技能	<ul> <li>3. 保存文書の保官、処理ができる</li> <li>4. 受発信文書の処理ができる</li> <li>5. 社印及び代表取締役印等の保管と管理ができる</li> <li>6. 年賀状等の印刷手配ができる</li> <li>7. 年賀状等送付先情報のメンテナンスができる</li> <li>1. 社内規程の体系を知っている</li> <li>1. 社内規程の運用に関する事務処理ができる</li> </ul>			
3 . 秘書業務	能 技術 2. 社内外の風紀取締り及び規律の保持ができる 3. 社内規程の周知ができる 4. 事務処理の現状分析ができる 5. 事務処理のマニュアル化ができる				
	識技能技術	技能     1.役員の行動予定表の作成ができる       技     2.文書の作成、管理ができる			
4. 広報活動	知識技	<ol> <li>地域社会行事等を知ってい</li> <li>社内報の目的、手法、編集</li> <li>PR活動(会社案内 パン</li> </ol>	を知っている	: A	
	技能 技術				

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務	管理	レベル表示	L 2	
能力要素	庶務・渉外実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
5. 広告・宣伝 6. 行事の企画	知識 技能技術 知識	能力要素の細目の内容  6. 社内報編集委員会の運営ができる  1. 広告の目的別・媒体別分類と特性を知っている  2. メディアの現状と特性を知っている  3. メディアミックスを知っている  4. 広告代理店の機能を知っている  5. 広告効果測定の目的と技法を知っている  1. 広告計画の立案ができる  2. 広告内容について、企画と立案ができる  3. 広告宣伝に有効なメディアミックスの選定ができる  4. 広告宣伝の詳細について、代理店と交渉ができる  5. 広告予算の設定ができる  6. 広告効果の評価と分析ができる  1. 会社行事の内容、実施時期を知っている			
7. 社有車の管理	技能知識技能技術	1.会社行事実施に向けての諸  1.自動車税を知っている  2.自動車保険を知っている  3.自動車事故と会社の責任を記  1.社有車の配車手続きができ  2.車検、定期点検への対応が  3.自動車税の納付手続きがで  4.自動車保険に関する定型的  5.社有車のリース、購入手続  6.社有車の運転指示と管理が  7.社有車の車両管理ができる	知っている る できる きる な業務ができる きができる		

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務管理		レベル表示	L 3		
能力要素	庶務・渉外運営管理					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 事務処理の効率化	技能技術	<ol> <li>社内外情報をデータベースを</li> <li>ネットワークシステムの管</li> <li>ファイリングシステムの構</li> </ol>	理ができる 築ができる	きる		
2. 広報計画策定	技能技術	<ol> <li>広報計画及び目標の策定ができる</li> <li>広報計画の運営管理ができる</li> <li>広報予算の策定と管理ができる</li> </ol>				
3. 行事の運営	技能技術	<ol> <li>会社行事の年間スケジュールの企画・調整ができる</li> <li>会社行事に関する実施計画の策定ができる</li> <li>会社行事実施に関する必要事項の指示ができる</li> <li>会社行事の運営ができる</li> </ol>				
4. 贈答対応	知識技能技術	<ol> <li>季節贈答、各種見舞を知っている</li> <li>贈答の相手先、マナー、扱い方を知っている</li> <li>中元、歳暮等贈答品の選定ができる</li> <li>贈答品の発注ができる</li> <li>贈答先情報のメンテナンスができる</li> <li>贈答を受けた場合の対応処理ができる</li> </ol>				
5. 慶弔対応	知識技能技術	1. 社内慶弔規程を知っている 2. 慶弔の種類と概要を知っている 1. 社内慶弔に関する事務がで 2. 慶弔見舞金の手配ができる 3. 祝電、弔電の打電ができる 4. 供花の手配ができる	いる			

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	庶務	管理	レベル表示	L 4	
能力要素	-   -   -   -   -   -   -   -   -   -				
	7 177				
能力要素の細目 			素の細目の内容		
1.業務改善の施策  2.情報化の推進	知識技能技術技能出	は 1. 業務及びシステム移行の準備に関わる補助ができる 2. 業務及びシステム移行に関わる資料の作成ができる 3. 事務処理の自動化を企画と立案ができる 4. 業務プロセスの再構築ができる 1. 会社の経営戦略に即した情報化の企画と推進ができる			
	技術	2. 情報システムの採用による。 3. ウイルス侵入防止策及び予			

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設	・設備管理	レベル表示	L 1		
能力要素	施設	管理補助				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. オフィス管理	知識技能技術	<ol> <li>採光、照明、空調、水道、防音等快適な環境づくりを知っている</li> <li>オフィス立地の目的、メリット及び外部環境等を知っている</li> <li>植木、芝生の維持管理の手配ができる</li> <li>オフィスの清掃手配ができる</li> <li>採光、照明、空調、水道、防音等のメンテナンス手配ができる</li> <li>オフィスレイアウトの管理ができる</li> </ol>				
2.情報機器の管理	技能技術	1. パソコン、通信機器、コピー2. パソコン、通信機器、コピー2. パソコン、通信機器、コピー2. ロー3. ロー3. ロー3. ロー3. ロー3. ロー3. ロー3. ロー3				

### 職務別能力要素の細目の内容

Ī		Ī	,		
施設	・設備管理	レベル表示	L 1		
設備	の情報収集・整理				
	能力要	素の細目の内容			
知識技能技術技能技術	1. 設備計画の概要を知っている     1. 設備計画、保全に必要な情報の収集補助ができる     2. 設備計画の基礎資料(設備点検票、保全履歴票等)の作成ができる     1. 生産鋳物のリストの作成ができる     2. 生産量のチェックができる     3. 工場の稼働時間、稼働率のチェックができる				
技能技術	1.生産設備(溶解設備、造型 験・分析設備、砂処理設備 2.各設備の設備能力(容量・ 3.各設備の設備能力(容量・ 3.各設備の使用目的を調べるこ 5.各設備の稼働率を調べるる 6.各設備の稼働時間を調べるる 7.各設備の稼働時間を調べるる 8.各設備の耐用年数と残存年 9.各設備の加工不良の発生で 10.各設備の作業場所・環境を 11.各設備の作業場所・環境を 12.各設備の必要電力量・エと 13.各設備の必要電力量・エと 14.各設備の災害防止対策の状 14.各設備の災害防止対策の状 15.各設備の災害防止対策の状 1.各投債の発生状況を調べ 2.各作業環境の問題の発生状況を調べ 2.各作業環境の問題の発生状	は で で で で で で で で で で で で で	のリストの作成ができる 調べることができる きる る ができる を書を調べることができる できる 、 騒音、振動、温熱環境、照 とができる		
<ul><li>5.各設備の稼働時間を調べることができる</li><li>6.各設備の耐用年数と残存年数を調べることができる</li><li>7.各設備が正常に作動しているか調べることができる</li></ul>					
	設 知識技能技術技能技術 技能技術 技能技術	能力要  1.設備計画の概要を知ってい情報収集・整理  1.設備計画の概要を知ってい情報で、とこれでで、ときないでで、というでは、というでは、というでは、ここので、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、	能力要素の細目の内容  1.設備計画の概要を知っている 技能 技能 技技能 技技能 技技術 技能		

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設・設備管理	レベル表示	L 2
能力要素	施設管理実務		
能力要素の細目	能力要素	長の細目の内容	
1. リース・レンタル物件管理  2. 損害保険に関する手続き  3. 警備・保安・防災に関する管理	知識 1. リース・レンタル物件管理を 1. リース・レンタル契約に関す 2. リース物件除去の手続きがで 3. リース契約の中途解約の手続 1. 損害賠償と保険を知っている 1. 損害保険の契約、解約ができ 2. 事故発生時と損害保険に関す 1. 災害対策、防災に対する法共 2. 警備、保安の外部委託方法を 2. 事故発生時の処置ができる 3. 関係機関(警察、消防等)へ 4. 警備・保安の外部委託に関す	と知っている トる手続きができる 売きができる る さる トる手続きができる 見制を知っている と知っている の迅速な連絡・対応	ができる

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設	・設備管理	レベル表示	L 2	
能力要素	設備計画実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 設備導入作業	知識 技能技術	<ol> <li>材料、製品の効率的な流れを知っている</li> <li>通路、ストックヤードの効率的な使い方を知っている</li> <li>各作業者の作業内容及び作業者の動きを知っている</li> <li>レイアウトの改善ができる</li> <li>鋳造工場設置面積に各設備を有機的に配置することができる</li> <li>マニュアル等に基づき適切に設備の導入や購買の手続きができる</li> </ol>			
		4. 技術を蓄積するための仕組 5. 設備計画から導入日程の把:		ができる	
2. 衛生管理設備等の管理	技能技術	1. 衛生管理設備(粉塵、廃水境等管理設備)の性能と特         2. 必要な衛生管理機能(処理         3. 設置すべき衛生管理設備の必要なメンタ         4. 衛生管理設備の必要なメンタ	、廃棄物、臭気、騒 徴を調べることがで 量、効果等)を調べ 選定ができる	ぎきる	

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設	・設備管理	レベル表示	L 3	
能力要素	施設管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 固定資産運用	技能 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は				
2. 固定資産の管理	知識技能技術	議       2. 年度の償却資産の増減を知っている         技能       1.減価償却額の計算ができる         技2. 固定資産税の償却資産申告書の作成ができる			
3. 固定資産の管理事務	知				
4. 警備・保安・防災体制に関する企画	技能技術	1. 自社の警備、保安、防災体制の構築管理ができる 2. 自社の警備、保安、防災体制改善に関する企画と立案及び運用ができる			

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設	<ul><li>・設備管理</li></ul>	レベル表示	L 3
1,71 ASH	MEN DONNEL			
能力要素	設備	計画管理		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 設備計画の推進 2. 省エネ対策	技能技術知識	1. 新規設備等の配置図の作成 2. 調達後の検討ができる 3. 設備の運搬方法の検討がで 4. 設備導入の進捗管理ができ 1. 熱エネルギー(石炭、ガス所を知っている 2. 熱エネルギーを使っている 3. 設備不良による放熱と効率 4. 放熱エネルギーの再利用法 5. 電力を消費している設備が 6. 電力を消費している設備が 7. 設備不良と電力消費増加の 8. コンプレスドエアー洩れ、ている	きる る 、コークス、重油等 設備の使用量を知っ 低下の関係を知って (熱交換、予熱等) よび場所を知ってい 使用量を知っている 関係を知っている	っている 「いる を知っている いる
3. 設備導入計画(年間計画・予算)	技能技術	1. イニシャルコストの算出が 2. ランニングコストの算出が 3. 使用エネルギーの低減(省 4. 材料、副材料低減(省資源 5. 歩留まりの向上に向けた分 6. 不良率の低減に向けた分析 7. 寸法精度の向上に向けた分 8. 設備稼働率の向上に向けた 9. 省人化に向けた分析ができ 10. 新たな技術動向の調査・分 11. 設備の購買、更新等の年間 12. 設備の購買、更新等のため 13. 新設備の導入計画の策定が 14. 新設備の導入の予算の作成 15. 予算と対比し経費発生のコ	できる エネルギー)に向けた分析が 化)に向けた分析が ができる ができる 析ができる 分析ができる る 析ができる の第定ができる のできる ができる ができる ができる ができる ができる ができる	できる いできる

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	施設	・設備管理	レベル表示	L 4	
能力要素	設備計画の企画				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
<ol> <li>1. 工場拡張計画の策定</li> <li>2. 設備の新規導入の戦略・</li> </ol>	知識技能技術  知識	<ol> <li>工場設計に関するPM(プ</li> <li>社内の生産設備、人的資源</li> <li>工場の形態の決定ができる</li> <li>工場設計の策定ができる</li> <li>人的資源の計画ができる</li> <li>新たな技術における業界内</li> </ol>	などの把握ができる		
2.設備の新規導入の戦略・策定	知識	<ol> <li>新たな技術における業界内</li> <li>新設備の種類と内容を知っ</li> <li>新設備の導入や設備の購買 ト)を知っている</li> </ol>	ている		

### 職務別能力要素の細目の内容

職務	法務	管理	レベル表示	L 3	
能力要素	法務	管理推進			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 設立・登記に関する手続き き 2. 株式・社債の発行等 3. 株主総会の実施	知識 技能技術技能技術 知識	1.会社の設立に関する手続き 2.取締役の義務と各種責任、 3.取締役会の招集権者、招集 1.商業登記に関する申請及び 2.取締役と監査役の就任と退 1.株式と社債に関する事務手 2.新株発行と配当金支払計画 3.持株会の設立、運営ができ 4.特殊株主に対する対応策の 1.情報開示の重要性と効率的	監査役の使命、義務 通知、付議、議事運 管理ができる 任の登記ができる 続きができる の企画、立案ができる な大主総会の運営を	が付けている る 知っている	
4. 示談・訴訟への対応	技能技術知識 技能技術	2. 株主総会における議事進行、質疑応答形式、動議への対応を知っている     1. 株主総会の準備、招集、運営ができる     2. 株主総会運営計画の企画、立案ができる     1. 示談と訴訟への対応方法を知っている     2. 顧問弁護士への対応方法を知っている     1. 保険事故時の折衝ができる     2. 契約上の法的紛争に関する対応を決定ができる			
5 . 品質データ管理 6 . 契約書の作成	技能技術  知識	<ul> <li>3. 顧問弁護士に適宜必要な相談ができる</li> <li>1. 各品質データの分析及び評価ができる</li> <li>2. 品質データ分析による具体策の起案ができる</li> <li>3. 各品質保証部門監査結果の分析ができる</li> <li>4. 監査結果に対する対策の起案ができる</li> <li>1. 定型的な契約書の作成方法、審査におけるチェックポイントを知っている</li> </ul>			
7. 契約書管理		1. 定型的な契約書の作成(不書等)ができる  1. 法務専門家の活用ができる  2. 重要な契約書の作成ができ  3. 重要度に応じた契約書の管  4. 担保設定、債権回収、債権	る 理ができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	法務管理		レベル表示	L 3	
能力要素	コンプライアンス				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. コンプライアンス	知識	<ul><li>1.企業が社会から求められている責任を知っている</li><li>2.コンプライアンス違反による信頼性低下について知っている</li></ul>			
	技能	1. コンプライアンスマネジメ	ントの提案ができる		
	記 H				

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	法務	管理	レベル表示	L 4	
能力要素	リスクマネジメント				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 知的所有権の管理・運用 2. 品質保証管理	知識技能技術 技能技術	1. 知的所有権(工業所有権と 1. 知的所有権に対して適切な 2. 知的所有権に関する情報収 3. 知的所有権の書類、データ 1. 社内規定に基づく品質保証 2. 品質保証維持のための社内 3. 品質監査年次計画に基づく 4. 品質監査年次計画の改善が	対応ができる 集ができる 等の管理ができる 維持のための対策が 指導、調整及び年次 改善の具体策の作成	できる	
3. 国際標準への対応	知識技能技術	知識       1. 国際標準規格 (ISO9000s、ISO14000s等) の概要を知っている         2. SGML、XMLを知っている         技能       1. 要求事項に適合したシステム (品質システム、環境システム) 構築ができる         2. 国際標準規格に関連する情報収集ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事・労務管理		レベル表示	L 1
能力要素	労務管理補助			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
<ol> <li>福利厚生施設の管理</li> <li>健康診断の実施</li> <li>勤怠管理</li> </ol>	識技能技能技術     1.福利厚       2.福利厚     3.福利厚       3.福利厚厚     1.健康       2.健康     2.健康       2.健康     2.健康       2. 健康     2. 競別       2. 競別     2. 勤怠管       2. 勤怠管       2. 勤怠管	生施設の種類、用途 生施設の利用受付け 生施設利用申込みの	等を知っている ができる 調整ができる 営業月報の作成がで いる ・ 知っている ・ きる ・ きる ・ きる	きる

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	事・労務管理	レベル表示	L 2	
能力要素	人事管理実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
<b>能力要素の細目</b> 1. 採用実務  2. 退職・解雇の手続き  3. 人事考課制度の運用	知識技能技術 知識技能技術知識 技能技術	1. 労働基準法と男女雇用機会:  1. ケースに応じた適切な採用:  2. 広告代理店等、業者との折。  3. ハローワーク、学校訪問等  4. 会社紹介資料の企画、立案  5. 企業研究会(業界・会社を  6. 就職希望者への会社概要、  7. 採用内定者会合の企画、支部。 採用内定者に対する必要  9. 採用試験問題の作成ができる  10. 採用試験の準備、実施がで  11. 採用試験の採点ができる  1. 退職時における関連事務処理  2. 退職と解雇の諸手続きがで  1. 人事考課制度の詳細を知って  2. 人事考課の運用上のポイン  1. 考課表の作成ができる  2. 人事考課実施要領の作成・さきる  2. 人事考課実施要領の作成・さきる  4. 社内調査・統計資料の作成  5. 人事に関するデータの作成	均等法を知っているる。 方法の選択ができる。 できる動できる動での企業を知っている。 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	び具体的折衝ができる 備、実施ができる 明ができる	
4 . 昇進・昇格案の作成	知識技能	1. 昇進と昇格制度の詳細を知 1. 考課結果の集約ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 2		
能力要素	<b>分務管理実務</b>					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1 . 福利厚生制度の運用	知識技能技術	<ol> <li>福利厚生制度を知っている</li> <li>福利厚生制度の一般的動向を知っている</li> <li>福利厚生制度に関する社員のニーズの把握ができる</li> <li>福利厚生行事の企画ができる</li> <li>従業員の文化と体育及び教養等の行事開催を企画と運営ができる</li> <li>従業員会の運営及び事務処理ができる</li> </ol>				
2. 労働災害、通勤災害への対応	知識技能技術	知				
3 . 安全衛生委員会の実施	技能技術	<ol> <li>お全衛生委員会の準備ができる</li> <li>安全衛生委員会の運営ができる</li> <li>労働安全衛生法関連法令に基づく社内規程の整備ができる</li> </ol>				
4. 作業環境の整備	技能技術	能 <b>2</b> . 作業環境測定結果への対応ができる				
5. 社会保険に関する実務	知識技能技術	1. 社会保険、労働保険を知っ  1. 健康保険、厚生年金保険、できる  2. 健康保険、厚生年金保険の  3. 健康保険、厚生年金保険の  4. 健康保険の被保険者資格取きができる  5. 傷病や出産等で休業する者  6. 企業年金等の各種年金に関  7. 雇用保険の資格取得、喪失  8. 労働保険の年度更新ができ  9. 財形貯蓄制度、社内預金制  10. 退職者に対する国民健康保できる  11. 退職者に対する国民健康保	雇用保険の被保険者標準報酬額の改訂手雇用保険等の保険料得手続き中におけるに対する社会保険のする事務手続きがで、 なする事務手続きがでまるする事務手続きがでまる。 実に対する社会保険の手続きができまた。 なりまする。 なりまする。 なりまする。 なりまする。 ないできまた。 ないできななななななななななななななななななななななななななななななななななな	続きができる 控除と納付手続きができる 資格証明 に関する事務手続 説明及びそれに関する事務手 きる きができる 続きができる 保険に関する説明及び事務手		

## 職務別能力要素の細目の内容

職 務	人事・	・労務管理	レベル表示	L 2	
能力要素	<b>分務管理実務</b>				
能力要素の細目			素の細目の内容		
6. 給与に関する実務	知識技能技術	1. 源泉徴収制度を知っている 1. 給与・賞与計算ができる 2. 昇給とベースアップに関す 3. 賃金台帳等法定帳簿の整備 4. 所得税、住民税等の徴収と 5. 年末調整に関する事務手続 6. 法定調書等の作成と提出が 7. 退職金の支給手続きができ 8. 給与、諸手当に関する問い	る手続きができる ができる 納付に関する手続き きができる できる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 2	
能力要素	研修に関する実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.研修の実施	知識  技能技術	1. 各種研修の特徴を知ってい 2. Off-JTとOJTの連 1. 集合研修の実施準備ができ 2. 集合研修の実施ができる 3. 集合研修の効果測定ができ 4. 階層別・職能別教育の実施 5. 各部門で行う研修の企画、 6. QC活動等の小集団活動に 7. 研修実施後のカリキュラム	携と調整の手法を知る る ができる 運営の支援ができる 対する効果的な方法	の指導、援助ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 2	
能力要素	労働基準法令の遵守				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.労働基準法令の遵守	知識技能技術	<ol> <li>労働基準法及び同法施行規則</li> <li>女子労働基準規則を知って</li> <li>最低賃金法及び同法施行規則</li> <li>労働災害補償保険法及び同</li> <li>労働安全衛生関係法令が遵</li> <li>労働安全衛生関係法令の徹</li> </ol>	いる ている 則を知っている 法施行規則を知って 守できているか確認	おができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職 務	人事	• 労務管理	レベル表示	L 3	
能力要素	人事	政策			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 採用計画策定	知識技能技術	<ol> <li>全社の採用方針を知っている</li> <li>労働市場の動向を知っている</li> <li>関係各部門の人材ニーズの把握ができる</li> <li>採用計画の策定ができる</li> <li>採用関係の予算編成ができる</li> <li>採用活動の企画、立案ができる</li> </ol>			
2. 人員配置・管理	技能技術	1. 採用者の適性を考慮し、配属先の検討ができる 2. 社員個々人のキャリアに関する情報収集ができる 3. 異動に関する個人の意向の確認、集約ができる 4. 各部門における人事異動の意向の確認ができる 5. 人事異動に関する各部門間の調整ができる 6. 人事異動計画の立案ができる 7. 異動、休職、復職関係の非定型事務処理ができる 8. 休職期間の延長、休職・復職日の判定ができる 9. 関連企業人事、出向人事の企画、立案ができる 10. 配置先、出向先、派遣先との協議、調整ができる			
3. 人員計画の策定	知識技能技術	1. 社内における人員の過不足状況を知っている 2. 全社における採用方針を知っている 1. 社内各部門に関するデータ収集ができる 2. 人員関係各種統計の作成、分析ができる 3. 中・長期人員計画の策定ができる 4. 中・長期人員計画に基づき増減員計画の立案ができる 5. 中・長期人員計画に基づき人件費の将来推計ができる			
4. 人事諸政策の企画	知識 技能技術	<ul> <li>6.中・長期人員計画に関する部門間調整ができる</li> <li>1.人事管理諸制度の詳細を知っている</li> <li>2.自社の人事戦略を知っている</li> <li>3.自社の人事管理上の課題を知っている</li> <li>1.社員のモラールや組織風土に関する調査、分析ができる</li> <li>2.人事考課制度の立案ができる</li> <li>3.処遇制度に関する立案ができる</li> <li>4.昇進・昇格規定の原案作成ができる</li> <li>5.人事制度の社内向け説明資料等の作成ができる</li> <li>6.人事制度の社内説明会の企画及び開催ができる</li> </ul>			

## 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 3	
能力要素	<b>労務管理推進</b>				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 福利厚生予算の管理	技能技術	<ol> <li>福利厚生予算の立案ができる</li> <li>福利厚生費の管理統制ができる</li> <li>施設の修繕・改修計画、施工・検収ができる</li> <li>各種施設運営管理委託先の選定ができる</li> <li>選定業者との折衝及び委託契約の締結ができる</li> <li>福利原生制度と担保の立案ができる</li> </ol>			
2. 安全衛生対策	技能技術	6. 福利厚生制度と規程の立案ができる  1. 安全衛生に関する実態調査、分析ができる  2. 安全衛生教育の立案、実施ができる  3. 安全衛生教育の指導マニュアルの作成ができる  4. 安全衛生に関する監督官庁等への報告ができる			
3. 就業管理	技能技術	<ol> <li>就業規則に関する問い合わせへの対応ができる</li> <li>就業規則の立案、改訂ができる</li> <li>勤務諸規程と運用基準に関する企画、立案ができる</li> <li>労働時間、勤務実態に関する調査、分析ができる</li> <li>関係機関への諸届、諸調査表の作成、提出ができる</li> <li>パートタイマー、アルバイトの採用と就業管理の検討ができる</li> <li>労働時間、勤務諸規程に関する相談に対する指導、助言ができる</li> <li>労務や服務に関するトラブル、相談等への対応ができる</li> <li>セクシュアルハラスメント防止に関する雇用管理上の対応(啓発、窓口設置等)ができる</li> </ol>			
<b>4</b> . 労働条件調査・分析	技能技術	<ul><li>10. 労働基準監督署への報告ができる</li><li>1. 自社の労働条件の実態調査ができる</li><li>2. 自社の労働条件の問題点に関する分析ができる</li></ul>			
5. 労務企画	技能技術	<ol> <li>労務管理施策と組織に関する立案ができる</li> <li>労働条件改訂に関する立案ができる</li> <li>勤務制度に関する立案ができる</li> <li>休日・休暇制度についての立案ができる</li> <li>労務に関する相談対応ができる</li> <li>就業規則の改訂の立案ができる</li> </ol>			
6. 労働条件の改訂	知識技能技術	おいまが、			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 3
能力要素	労務	管理推進		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
7. 不当労働行為防止への対応 応 8. 賃金に関する企画・立案	知識 技能技術知識 技能技術	3. 労働条件改訂のための労働が 1. 不当労働行為の種類と内容 2. 労働判例を知っている 1. 不当労働行為事案に対するが 2. 不当労働行為事案に対するが 1. 賃金体系の詳細を知ってい 2. 賃金体系の一般的動向を知 3. 自社の賃金体系が抱える課 4. 昇給とベースアップの世間が 1. 賃金体系の他社動向につい 3. 賃金体系の改訂案の立案が 4. 昇給とベースアップに関す 5. 賃金表改訂による試算がで 6. 諸手当の新設と見直しに関す 7. 賞与の配分・決定方式の立まが	を知っている  企画、立案ができる  対応ができる  る っている  題を知っている  相場を知っている  計への記入ができる  ての情報収集ができる  る立案ができる  きる する立案ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事・労務管理		レベル表示	L 3	
能力要素	能力開発企画				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 能力開発計画	技能 技				
2. 研修計画	知識	<ul><li>5.階層別・職能別教育の企画</li><li>1.職業能力開発促進法を知っ</li><li>2.教育訓練の各種技法を知っ</li><li>3.外部教育機関と講師を知っ</li></ul>	ている		
	技能技術	<ul> <li>2. 研修講師の選定と調整ができる</li> <li>3. 昇進・昇格の告示、辞令の発行ができる</li> <li>4. 教育訓練ニーズ把握のための調査、分析ができる</li> <li>5. 教育目的にあった研修カリキュラムの設計ができる</li> <li>6. 年間研修計画の立案ができる</li> <li>7. 研修取り扱い規程の企画、立案ができる</li> <li>8. 研修の運営管理ができる</li> </ul>			
3. 自己啓発支援 4. OJTの企画・運営	技能技術技能技術	<ul> <li>8. 研修の運営管理ができる</li> <li>9. 外部機関への社員派遣の立案ができる</li> <li>1. 自己啓発援助計画の立案ができる</li> <li>2. 自己啓発のためのツール (ビデオ等) の選定ができる</li> <li>1. OJT担当者との連絡、支援ができる</li> <li>2. OJTの評価及びフォローアップができる</li> <li>3. 監督者、管理者層に対するOJT研修の企画ができる</li> <li>4. OJT担当者の選定ができる</li> <li>5. 集合研修とOJTの連携、調整ができる</li> </ul>			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事	・労務管理	レベル表示	L 4		
能力要素	人事企画					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 人事戦略の立案	知識技能技術	1. 自社の経営戦略、経営課題を知っている 2. 人事戦略構築にあたって必要となる諸情報を知っている 1. 人事戦略策定のための他社と自社に関する情報収集、分析ができる 2. 人事戦略の企画、立案、策定ができる 3. 組織の改正に関する方針の策定、組織改正ができる 4. 組織風土、企業文化の改革施策の企画、立案、推進ができる 5. 社員のモラールアップのための施策の企画、立案、推進ができる				
2. 人事諸政策の運営	技能技術	<ul><li>5. 労働行政、労働法制への対応施東の企画、立条、推進ができる</li><li>1. 人事施策方針の企画、立案ができる</li><li>2. 職務調査、職務分析実施の指示、指導ができる</li><li>3. 人事管理諸制度について各部門との意見調整ができる</li></ul>				
3. 昇進・昇格の実施	技能技術	2. 職務調査、職務分析実施の指示、指導ができる				

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	人事・労務管理		レベル表示	L 4		
能力要素	人材育成戦略					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 人材育成計画	技能					
2. 人材活用計画	技能技術	1. 中・長期人員計画に基づき 2. 中・長期人員配置に関する 3. 人事戦略に基づくジョブロ	部門間調整ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	財務・税務管理 レベル表示 L 1					
能力要素	会計記帳補助					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
2. 現預金取引の出納 3. 証ひょう類の整理	知識 技能技術知識技能技能	1. 複式簿記のしくみを知って 2. 貸借対照表、損益計算書や 1. 会計データの入力ができる 2. 基本的な仕訳ができる 1. 現金及び預金の出納実務を 1. 現金、小口現金、社内預金 1. 納品書と請求書及び領収書	勘定科目を知ってい 知っている 、預貯金の出納処理			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	財務	・税務管理	レベル表示	L 2	
能力要素	財務会計実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
能力要素の細目  1 . 会計方式に沿った会計処理  2 . 債権・債務の実務  3 . 小切手・手形の振出、支払  4 . コンピュータ会計	知識技能技術 知識技能技術 知識技能技術 知識技能技術	能力要:  1.帳簿式会計、伝票式会計等  1.仕訳伝票の起票ができる  2.出納帳の記帳ができる  3.仕入帳と仕入先元帳の記帳  4.売上帳と得意先元帳の記帳  5.手形記入表の記帳ができる  6.元帳の作成ができる  7.試算表の作成ができる  8.本支店間取引の記録ができる  8.本支店間取引の記録ができる  9.経理関係書類の整理・保管  1.売掛債権の回収手続きを知  2.買掛債務の支払手続きを知  1.請求書の作成、送付と入金  2.支払の内容確認と手続きが  1.小切手・手形のしくみを知  1.小切手・手形の版出、受取  1.小切手・手形の取立、手形  1.コンピュータ会計を知って  1.パソコンを使って決算書類  3.パソコンを使って決算書類	の特徴、処理方法を ができる ができる ができる っっている 確認さる っってができる っってができる の手続きができる の手続きができる の割引の手続きができる できる		
		4. パソコンを使って経営分析	資料の作成ができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	財務	・税務管理	レベル表示	L 3	
能力要素	財務・税務管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.債権・債務の管理  2.証券取引法に基づく各種 財務諸表の作成	技能技術    知識技能技術	<ol> <li>債権の管理ができる</li> <li>滞留債権の回収手続きができる</li> <li>債務の管理ができる</li> <li>取引先銀行に対する経営概況説明と融資交渉ができる</li> <li>社外に対する債務、信用保証の手続きができる</li> <li>証券取引法の開示制度・規則を知っている</li> <li>証券取引法に基づく各種報告書と各種財務諸表の作成ができる</li> <li>中間財務諸表作成手続き及び会計処理ができる</li> <li>連結財務諸表作成手続き及び会計処理ができる</li> <li>証券会社、融資先、大蔵省への書類作成と提示及び交渉に関する処理ができる</li> </ol>			
3. 課税申告書の作成	知識技能技術	2. 税効果会計を知っている  1. 税務当局との交渉及び税務関係書類の作成ができる  2. 節税施策に関する企画、立案ができる  3. 適法判断及び指導ができる			
4. 国際会計基準への対応 5. 金融、固定資産、有価証券等の取引	知識技能知識技能技術	4. 税効果会計への対応ができる  1. 日本の会計と国際会計基準との相違を知っている  1. 国際会計基準による財務諸表の作成ができる  1. 金融、固定資産取引、有価証券取引、資本取引を知っている  1. 金融取引の処理ができる  2. 固定資産取引の処理ができる  3. 有価証券取引の処理ができる  4. 資本取引の処理ができる  5. その他の債権・債務取引の処理ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	原価	計算	レベル表示	L 1	
能力要素	原価計算補助				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 原価の分類と集計	知識 技能技術	<ul> <li>1. 原価計算の目的を知っている</li> <li>2. 原価の範囲を知っている</li> <li>1. 費目別に分類ができる</li> <li>2. 材料費の計算、記帳ができ</li> <li>3. 労務費の計算、記帳ができ</li> <li>4. 経費の計算、記帳ができる</li> </ul>	<u>১</u>		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	原価計算		レベル表示	L 2	
能力要素	原価計算実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
<ol> <li>原価計算基準に沿った会計処理</li> <li>実際原価計算の計算手続</li> </ol>	職     1. 工       技能     2. 集       新知     1. 間	業簿記の勘定体系を知っ 業簿記の会計処理ができ 造原価報告書の作成がで 間接費の配賦基準を知って	るきる		
き 	設施     2. 生       技能     1. 間       技術     2. 個       3. 終				
3. 標準原価計算の手続き	識     技   1. 原	<ul><li>譲 1 . 原価差異の計算と処理ができる</li></ul>			
4. 直接原価計算の手続き	知     1. 直       技     1. 直	接原価計算の目的としく接原価計算による損益計構益分岐点分析ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	原価計算	レベル表示	L 3
能力要素	原価管理		
能力要素の細目		の細目の内容	
1.原価標準の設定と差異分析 2.原価低減策の企画・立案 3.直接原価計算と利益計画 4.特殊原価と意思決定	技能技	·案ができる ·画ができる ·できる ·ている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	管理会計		レベル表示	L 3				
能力要素	資金収支管理							
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容					
1. 資金繰り表の作成 2. 予算編成手続き	知識技能知識技能技術	度 1. 資金繰り表の作成ができる  1. 予算の種類と体系、予算編成手続きを知っている  1. 各部門の実績及び今後の見通しに関する情報収集ができる  2. 各部門予算をの集計ができる						

# 職務別能力要素の細目の内容

774h	kete	A 71				
職 務 	管理	会計	レベル表示	L 4		
能力要素	予算・資金管理					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 資金調達・資金運用、資金管理 金管理	知識	いる		フロー計算書の内容を知って		
	技能 技術	技 2. 資金運用表とキャッシュフロー計算書の作成ができる				
2. 利益計画と管理	技能技術	<ol> <li>費用分解ができる</li> <li>損益分岐点分析ができる</li> <li>目標利益管理ができる</li> </ol>				
3. 資金市場動向の把握調査	知識技能	職 1 . 金利動向の調査、把握ができる				
4.総合予算の作成	技能技術	1.各部門予算案の検討、調整ができる 2.各部門より出された予算対策の分析ができる				
5. 予算編成方針の立案	知識技能技術	<ol> <li>経営計画、事業計画、予算</li> <li>予算編成方針の立案ができ</li> <li>財務方針の立案及び収支予</li> <li>予算統制制度の立案、改廃</li> </ol>	る 算と月別金繰表の作			
6 . 予算実績差異報告書の作成	知識技能技術	1. 予算と実績の差異分析を知 1. 予算実績差異報告書の作成 2. 予算と実績の差異分析によ	ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	購買		レベル表示	L 2	
能力要素	資材調達実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 資材調達の実施	知識技能技術	1.生産、仕様、廃棄のライフ 2.資材の種類と規格を知って 3.資材の用途を知っている 1.調達資材の仕様の文書化が 2.発注書・入札書の作成がで 3.精算書類の取りまとめがで 4.梱包資材の発注の検討がで 5.資材の輸送条件の設定がで	いる できる きる きる	ే -	
2. 在庫の管理	知識技能	1. 在庫の基礎的な内容を知っ 2. 資材の種類と規格に応じた 1. 資材の在庫の種類と量の把	適切な保管方法を知	าวางอี	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	購買		レベル表示	L 3	
能力要素	資材・購買管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.購買企画	知識 技能技術	1. 生産活動に必要な時期を知 2. 資材の競争入札の仕組みを 3. 資材の価格推移状況を知っ 4. 主なサプライヤーの供給可 5. 主なサプライヤーの資材の 6. 引合先との長期取引関係・ 1. 生産に必要な品目、数量の 2. 調達後の検討ができる 3. 買付価格の検討と設定がで 4. 買付量の検討と設定ができ 5. 買付日の設定ができる 6. 買付価格の交渉ができる 7. 資材市場に関する状況の把 8. 資材の価格分析ができる 9. 引合先との事前打ち合わせ 10. 引合先の資材の品質の確認	知っている ている 能量を知っている 品質を知っている 実績を知っている リストアップができ さる  握ができる によって資材の仕様		
2. 資材調達管理	知識技能技術	1. 緊急発注方法を知っている 1. 発注品の日程進度状況の把注 2. 発注品の納期管理ができる 3. 代品調達の検討ができる 4. 発注品情報の分析ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	管理	レベル表示	L 1
能力要素	営業	計画補助		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1 . 営業計画立案と策定補助 2 . マーケティング調査の補助	知識技能技術知識	<ol> <li>1. 営業計画全体の流れと概要を知っている</li> <li>2. 経営方針、営業方針を知っている</li> <li>3. 営業計画の立案と策定に関わる書類の種類を知っている</li> <li>1. 営業計画の立案と策定に関わる書類の準備ができる</li> <li>2. 営業計画の立案に関わる情報収集の準備ができる</li> <li>1. マーケティング業務全体の流れと概要を知っている</li> <li>2. マーケティングの目的と重要性を知っている</li> <li>3. マーケティング調査の種類を知っている</li> </ol>		
	技能	1.マーケティング各調査(顧	客ニーズ調査等)の	補助ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業管	<b>管理</b>	レベル表示	L 2	
能力要素	営業計画実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 市場調査と分析	技能技	1. 市場調査とその領域及びプロセスを知っている 2. 市場調査方法(対象、データ、調査手法等)の種類と内容を知っている 3. 市場分析の種類と内容を知っている 4. 市場分析方法(集積法、解析法等)の種類と内容を知っている 5. 受注分析の種類と内容を知っている 6. 受注分析方法を知っている 7. 消費者(顧客)調査の種類と内容を知っている 8. 消費者調査方法を知っている 9. 広告調査の種類と内容を知っている 10. 広告調査方法を知っている 11. 競争関係分析方法を知っている 12. 景気・産業動向分析を知っている 13. 他社の製品、価格、売れ行き等のマーケティング動向を知っている 1. 市場・業界動向の調査と分析ができる 2. 消費者動向の調査と分析ができる			
2. 製品計画立案のための調 査と分析	知識技能技	<ul> <li>(新) 表 技術動向の調査と分析ができる</li> <li>4. 顧客ニーズの調査と分析ができる</li> <li>1. 製品の概念の種類と内容を知っている</li> <li>2. 製品の分類(消費財、生産財)と内容を知っている</li> <li>3. 製品戦略のタイプ(製品差別化、市場細分化)と内容を知っている</li> <li>4. 製品ミックスの水準の種類と内容を知っている</li> <li>技能</li> <li>1. 差別化戦略に必要な情報の収集と整理及び分析ができる</li> </ul>			
3. 受注予測分析	術知識 技能技術	1. 受注計画作成に必要な情報の種類と内容を知っている 2. 売上状況分析実施上のポイントを知っている 3. 売上実績の傾向変動 (トレンド) 分析方法の種類と内容を知っている 4. 売上実績の要因 (内的、外的) 分析方法の種類と内容を知っている 1. 売上状況分析の単位 (全売上高、細分化された売上高) の選択ができる 2. 売上状況分析方法の選択ができる			
4. 営業経費予算の調査と分析	知識       1. 受注経費の種類(受注費、広告費等)を知っている         2. 各種受注経費予算算出の分析方法を知っている         技能       1. 受注経費分析に必要な情報の収集と整理及び分析ができる				

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	管理	レベル表示	L 2
能力要素	営業管理実務			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 営業・顧客情報の管理	知識技能技術	1. 各営業管理情報の種類と重2. 顧客の管理と顧客開拓方法 1. 管理資料の作成ができる 2. 同業者との取引上の連絡と 3. 社外モニターの情報の受理 4. 営業支援システムの構築と 5. 収集した情報の整理と分析 6. 資料を回覧し、メンバーへ 7. 営業員別受注予定を作成が 8. 顧客名簿をデータベース化 9. 既存顧客との関係維持がで 10. 顧客情報の分析ができる	要性を知っているを知っている 打ち合わせ及び情報と整理及び管理ができるができるの周知ができる できる し、作成と管理がで	きさる
2. 営業実績の管理	11. 顧客別訪問基準の作成ができる         技能         技施         技術         2. 受注報告書の集約ができる         3. 期間ごとの受注報告表、計画との対比(達成率)、客先・利益			
3. 営業経費予算の管理	技	訳、拠点別・全体の実績表 4. 営業実績を売上目標と対比	(営業月報)の作成 し、対策の検討がで	対ができる
<b>3</b> . 呂耒経貨で昇の官理	校能技術	<ol> <li>1.経費の発生状況の確認がで</li> <li>2.期間ごとの経費の集約がで</li> <li>3.個人の入出金チェックと仮</li> <li>4.個人の精算と経費の科目ご</li> <li>5.営業関連書類の記録と整理</li> <li>6.予算と対比し、経費発生の</li> </ol>	きる 払状況の把握ができ との把握ができる 及び保存ができる	
4. 債権回収実務	知識技能技術	<ol> <li>信用調査に関する法律知識</li> <li>取引先の信用情報の収集と</li> <li>顧客別未回収残高(売掛金できる)</li> </ol>	分析ができる	いままままでは、大仏要請が
5. 営業活動計画の管理	技能技術	<ol> <li>営業計画に対し評価と報告</li> <li>営業活動全体の進捗状況の</li> <li>全体の月間予定表を作成し</li> <li>営業関連文書の起案と作成</li> <li>営業各課各出張所より受注</li> </ol>	一覧表の作成ができ 、配布ができる 及び送付ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	管理	レベル表示	L 3	
能力要素	営業計画推進				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 製品計画の立案と策定	知識技能技術	1. 製品差別化戦略策定の手法を知っている 2. 市場細分化戦略策定の手法を知っている 1. 製品差別化戦略に基づく製品差別化の立案と策定ができる 2. 市場細分化戦略に基づく市場セグメントを立案と策定ができる 3. 市場セグメントのニーズ、欲求に適合する製品の立案と策定ができる 4. 差別化戦略、市場細分化戦略に基づく製品計画の作成ができる			
2. 受注予測	知識	1. 受注予測のための傾向変動 2. 受注予測に必要な傾向変動 いる	と要因分析方法の維		
3 . 受注目標の設定	技能技術知識	<ol> <li>傾向変動と要因分析値の評</li> <li>受注予測に必要な傾向変動</li> <li>中・長期経営計画を知って</li> <li>受注目標の設定基準の種類</li> <li>受注現場との受注目標設定</li> </ol>	と要因分析方法の組 いる と内容を知っている の調整方法(デルフ	7ァイ法等) を知っている	
	技能技術	<ul><li>2. 現場との受注目標設定の調整ができる</li><li>3. 内・外の諸要因(業界環境、自社の風土と戦略等)を勘案した適切な目標に定ができる</li></ul>			
4. 営業経費予算の編成	知識技能技術	<ol> <li>経費分析に基づく節減方法を知っている</li> <li>経費の分析に基づく評価ができる</li> <li>経費節減方策の企画と立案及び策定ができる</li> <li>受注目標に基づき年間・月間経費予算の作成ができる</li> </ol>			
5. 受注計画の作成	知識	1. 受注計画の重要性(費用計画、資金計画等への影響力等)を知っている 2. 受注計画への受注目標の展開方法を知っている 3. 受注割当の方法と内容を知っている			
6 . 受注計画の推進と改善	技能技術知	<ol> <li>・受注目標を実現できる要素</li> <li>・受注目標に基づく受注計画</li> <li>・受注計画を年・月別に作成</li> <li>・受注計画の推進と改善に関</li> </ol>	の立案と策定ができ ができる	: 3	
- · · CEHIM - INCE - 90 F	技能技術	<ol> <li>・ 交注計画の関連部署への推</li> <li>・ 受注計画の関連部署への推</li> <li>・ 受注計画が関連部署への推</li> <li>・ 受注計画推進及び改善に必</li> <li>3 ・ 営業実績に基づく受注計画</li> </ol>	進方法を知っている 進ができる 要な情報の収集と分	ができる	
7. 広告企画	知識	1. 受注促進の定義を知ってい 2. 受注促進の手段(広告、P 3. 広告の種類と特徴及び役割	R等)を知っている	5	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	管理	レベル表示	L 3		
能力要素	営業	営業計画推進				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
	技能技術	4. 広告業務の基本プロセスを 1. 広告に対する目標の設定が 2. 広告に対する予算の編成が 3. 雑誌等への広告の立案、カ 4. 展示会に関する企画と手配 5. 広告の効果の測定ができる 6. 広告の効果測定に基づく改	できる できる タログ制作の立案が ができる			
8. 営業活動支援	知識技能技術	<ul> <li>2. 顧客企業における自社製品の位置付けを知っている</li> <li>技能</li> <li>2. 顧客企業に対する自社製品を活用した経営戦略の企画と立案ができる</li> <li>2. 顧客企業に対する自社製品を活用した経営戦略の営業活動スタッフへの提供</li> </ul>				
9. 顧客管理	技能技術	<ol> <li>顧客との打合せから受注情</li> <li>日ごろから顧客の動向の把</li> <li>顧客からの商談に対応した</li> <li>顧客情報の整理ができる</li> </ol>	握ができる	きる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業管理		レベル表示	L 3	
能力要素	営業管理推進				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 営業管理の調整	知識技能技術	1. 営業会議等において営業情報と営業活動予定及び営業報告内容の聴取と集約ができる			
2. 債権回収管理	技能技術	能 2. 債権回収率の向上のための有効手段を立案ができる			
3. 営業担当者育成	知				
	技能技術	の回数と商談内容の指導ができる る技術の指導訓練ができる			
4.クレーム・トラブル管理	技能技術	1.クレーム・トラブル対応の 2.クレーム・トラブル情報の 3.クレームトラブル低減のた	ための社内体制の確 整理と分析ができる	立ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	管理	レベル表示	L 4	
能力要素	営業・マーケティング戦略				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 営業・マーケティング戦 略の立案と策定	知識				
	能 技				
2. 営業管理体制の構築	知識技能技術	<ol> <li>1. 営業管理システムの種類と</li> <li>1. 営業管理システムの企業規</li> <li>2. 営業戦略に基づいた営業管</li> </ol>	模に応じた効率的な	導入ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

# 技術営業補助  # おり要素の細目  # おり要素の細目の内容    1	職務	L 1
1 . 技術営業補助	能力要素	
<ul> <li>2. 自社の特徴と実績を知っている</li> <li>3. 製造方法全般を知っている</li> <li>技能</li></ul>	能力要素の細目	
能 技	1. 技術営業補助	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	技術営業	レベル表示	L 2
150 150	Lanex Day		
能力要素	技術営業実務		
能力要素の細目	É	が力要素の細目の内容	
能力要素の細目 1.製品計画立案 2.製品開発支援	知識 1.製品の分類(消費財 2.製品戦略のタイプ( 3.製品ミックスの水準 技 1.差別化戦略に必要な 2.市場細分化戦略に必 2. 市場細分化戦略に必 2.業界の製品と技術の 3.自社保有技術を知っ 技 1.他社の技術、工法と 技 2.顧客からの商談に対 3.図面から作業工程の 4.顧客から技術相談を 5.顧客が要求している	生産財)と内容を知って製品差別化、市場細分化) 型品差別化、市場細分化) 型種類と内容を知っている 素報の収集と整理及び分析 要な情報の収集と整理及び分析 要な情報の収集と整理及び分析 要な情報の収集と整理及び分析 できる の比較ができる の比較ができる では、提案ができる 受け、提案ができる 受け、提案ができる で料(価格、品質、納期) で、窓口担当者に定期訪問	と内容を知っている  5  「ができる  が分析ができる  いる  **  **  の整理ができる  引等による技術面の自社PR活

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	技術	営業	レベル表示	L 3	
能力要素	技術営業管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 品質企画	知識技能技術	1. 自社の製品計画及び新製品 2. 業界の製品と技術の動向を 1. 顧客の要求品質の定義がで 2. 顧客とともに工程上の問題 3. 製品コンセプトの作成がで 4. 販売面、技術面、原価面な	知っている きる の協議ができる きる		
2. 工程企画	知識	<ol> <li>IE (Industria 営工学の概念)を知ってい</li> <li>VE (Value Eng 念)を知っている</li> <li>自社の工程能力を知ってい</li> </ol>	る ineering:		
	技能技術	能   技   <b>2</b> . 工程計画の調整ができる			
3.技術営業戦略	知識技能技術	1. 自社保有技術の詳細を知って 1. 業界の技術動向の分析がで 2. 顧客ニーズの分析ができる 3. 市場・業界動向から潜在的。 4. 社内技術の向上に向けた体 5. 顧客ニーズから技術営業計	きる な顧客ニーズの分析 制づくりができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	活動	レベル表示	L 1	
能力要素	営業活動補助				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 商談の基本	知識技術	<ol> <li>1. 営業活動における基本マナーを知っている</li> <li>2. 顧客へのアプローチ方法を知っている</li> <li>3. 商談の進め方を知っている</li> <li>4. 効果的なプレゼンテーションの進め方を知っている</li> <li>1. 顧客との打合せ内容を記録することができる</li> </ol>			
2. 営業情報等の収集	能 技能技術	<ol> <li>業界紙やインターネット等のメディアから案件に結び付きそうな情報の収集ができる</li> <li>業界紙やインターネット等から顧客動向の把握ができる</li> <li>業界紙やインターネット等から発注情報の収集ができる</li> <li>業界のネットワークから情報の収集ができる</li> <li>時期を逸する ことなく顧客訪問ができる</li> </ol>			
3. プレゼンテーション実施 補助 4. 入札・指名参加願提出業 務	知識技能技術技能技術	<ol> <li>プレゼンテーションにおける提示手法を知っている</li> <li>プレゼンテーションに必要な機器等を知っている</li> <li>効果的なプレゼンテーションの進め方を知っている</li> <li>プレゼンテーション環境の構築ができる</li> <li>プレゼンテーション実施に関わる補助ができる</li> <li>指名・現場説明会に伴う連絡と報告及び関連書類の提出ができる</li> <li>指名参加願の提出の確認ができる</li> </ol>			
5. 入札・現場説明会への参加	知識技能技術	3. 指名参加願書類の用意と作成及び提出ができる  1. 新規事業計画を知っている  2. 競合他社を知っている  1. 現場説明会の日時、場所の確認ができる  2. 入札の方法、手順の確認ができる  3. 支払条件、業者決定方法等の確認ができる			
6. 入札業務	知識技能技術	<ol> <li>入札方法を知っている</li> <li>入札書の様式、応札方法と手順を知っている</li> <li>仕様説明会に参加し、必要事項の確認ができる</li> <li>入札見積書の作成ができる</li> <li>入札金額の検討に必要な情報の収集と調整ができる</li> </ol>			
7. 代金回収 8. 受注業務	知識技能技術技能	<ol> <li>代金回収手続きを知っている</li> <li>複数にまたがる請求書の作成ができる</li> <li>円滑な代金回収ができる</li> <li>得意先の巡回と売り込みができる</li> </ol>			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	活動	レベル表示	L 1
能力要素	営業活動補助			
能力要素の細目			素の細目の内容	
	技術	<ul><li>2.確実な受注処理ができる</li><li>3.電算システムを把握し、受</li></ul>	注、売上処理等を正	確に入力ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	活動	レベル表示	L 2	
能力要素	営業活動実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 営業活動情報の収集と分析	知 1. 営業活動情報の種類と重要性を知っている 2. 営業活動情報の収集と整理及び分析方法を知っている 3. 営業活動情報の分析に適した保存方法を知っている 技 1. 自社の受注に関わる情報の収集と整理及び分析ができる能 技 2. 他社の受注に関わる情報の収集と整理及び分析ができる			ができる	
	術	<ul> <li>3. 価格動向に関わる情報の収</li> <li>4. 顧客情報に関わる情報の収</li> <li>5. 営業活動情報の適切な保存</li> <li>6. 営業活動で得た情報を営業</li> <li>7. 業界動向に関わる情報の収</li> </ul>	集と整理及び分析が ができる 企画等の部署へ伝達	できる	
2. プレゼンテーション資料 の作成と実施	知識技能技術	知			
3. 得意先営業	知識	いる			
	技能技術	を <b>2</b> . 得意先が持つニーズの確認ができる			
4. 見積書の作成	知				
	能技術	技 2. 見積に必要な各種情報の収集ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	活動	レベル表示	L 2
能力要素	営業活動実務			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
<b>5</b> . 営業活動及びPR活動	知識技能技術	3. 見積書の作成ができる 4. 競合他社の動向の分析がで 5. 新規製作品の原価見積がで 6. 適切な粗利(マークアップ 1. 経済社会及び業界の動向を 1. 製品の企画のポイントを見 2. 計画的な訪問活動(挨拶、 3. 過去の見積実績、顧客情報 4. 営業活動計画に基づいて、 5. 顧客が要求している資料(6. 同業者や関連業者等とのネる	きる ) の決定ができる 知っている 極めることができる 引合等) ができる 等から訪問計画を立 アポイントメント等 価格、品質、納期)	てることができる の設定ができる の整理ができる
6. 新規顧客開拓営業活動計 画の作成	技能技術	<ol> <li>新規顧客開拓先の情報の整</li> <li>見込客との技術的接触、見</li> <li>新規顧客開拓先への出張、</li> </ol>	込客の選別とランク 訪問の計画の作成と	実施ができる
7. クレーム・トラブル対応 8. アフターサービス	<ul> <li>知</li></ul>			
	(識 技能技術	2. 顧客へのアフターサービス 1. アフターサービス情報の整 2. 顧客に対して商品のアフタ	の有効な手法を知っ 理ができる	ている

# 職務別能力要素の細目の内容

	1			
職務	営業活動	レベル表示	L 3	
能力要素	新規顧客開拓営業			
能力要素の細目	能力要	素の細目の内容		
1. 新規顧客開拓	技能技術 2. 新規取引の開拓企画と受注(3. 受注チャネルの交渉と確立;4. 新規顧客に関わる営業日報(5. 新規顧客の開拓と拡大のた)	促進ができる ができる の作成ができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	外注	レベル表示	L 1
能力要素	情報収集・書類作成			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
能力要素の細目  1 . 外注先情報の収集  2 . 外注書類の作成  3 . 外注情報の管理	技能技術知識 技能技術 知識技能技術	1. 見積もり先を社内リストか 2. 外注先の機械等の生産能力 1. 外注に関わる関連法令(製 2. 外注文書作成の目的と重要 3. 外注文書に必要な資料の種 4. 発注・外注の手配方法を知 5. 発注と受入に関する全体的 1. 外注品の形式、種類、等級 2. 外注品目と数量のリストア 3. 必要な社内書類(発注内容ができる 1. 保存文書の管理方法を知っ 1. 受・発注システムデータの 2. 発注に関する事務手続きが 3. 未発注情報、受注情報の把	ら選定ができる の情報収集ができる できるの情報収集ができる 造物責任等)の基礎 性を知っている な流れを知っている な流れを知っている 、識別などの記入が ップができる 、品質監査、受入権 ている 入出力及び確認がて できる 握ができる	を的な内容を知っている ができる できる
		4. 発注・外注品情報の入出力	と整理ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	外注	レベル表示	L 2
能力要素	外注品管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 納期管理	知識技能技	<ol> <li>発注・外注品及び調達困難</li> <li>緊急発注方法を知っている</li> <li>在庫の基礎的な内容を知って</li> <li>発注・外注品の日程進度状況</li> <li>発注・外注品の納期管理が</li> </ol>	ている	タイムを知っている
9 時間及び気沖っても答用	術	<ul><li>3.代品調達の検討ができる</li><li>4.発注・外注品情報の分析が</li><li>5.納入実績の把握ができる</li></ul>		<b>ブ</b> レンス
2. 購買及び外注コスト管理	知			<b></b> వ
	技能 技術 2. 全社的生産遂行度合の判断ができる 2. 全社的生産遂行度合の判断ができる 3. 購買及び外注コスト情報の整理と集計ができる 4. 購買文書の共用化(目的別等)、明確化など適切な管理ができる 5. 機種別・材種別情報の整理と集計ができる 6. 機種別・材種別情報の分析ができる			
3. 納品管理	技能技術	<ol> <li>社外工程管理ができる</li> <li>納品時に品質をチェックで</li> </ol>	きる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	外注	レベル表示	L 2	
能力要素	営業外注実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 発注·外注	知識技能技術	<ol> <li>生産活動に必要な時期を知っている</li> <li>自社の生産能力やコストから外注するかどうかの判断ができる</li> <li>生産に必要な品目、数量のリストアップができる</li> <li>調達方法の決定ができる</li> <li>発注・外注加工費の決定ができる</li> <li>見積もり合わせをして発注価格の決定ができる</li> <li>納期、品質、難易度から外注先の選定ができる</li> <li>発注・外注単価の設定ができる</li> </ol>			
2. 仕様書の作成	知識技能技術	<ol> <li>外注品の要求水準を知っている</li> <li>適正価格を知っている</li> <li>外注先の技術力を知っている</li> <li>工程から納期の分析ができる</li> <li>外注先と金額・条件を打ち合わせできる</li> <li>外注品の仕様書の作成ができる</li> </ol>			
3. 受入及び品質管理	知識技能技術	<ol> <li>・ 帳票による不良発注残の読み取り方を知っている</li> <li>・ 不良品補充必要時期を知っている</li> <li>・ 受入検査の必要性を検討し関連部署への依頼ができる</li> <li>・ 受入に関する検収処理(伝票処理等事務手続き)を関連部署への依頼ができる</li> <li>・ 不良品返却による納品書処理ができる</li> <li>・ 不良発生時の対応コストの計算ができる</li> <li>・ 不見合連絡により外注先にトラブル内容の説明ができる</li> </ol>			
4. 支払い	知識技能技術	1. 買掛金支払い基準及び買掛金計上の処理手法を知っている 2. 下請け代金支払い遅延防止法を知っている 1. 買掛金計上の処理(分納、返品、値引き)ができる 2. 月決め納品書の処理ができる 3. 相殺処理ができる 4. 支払い関係書類の発行ができる 5. 支払い会議の運営ができる 6. 未登録業者の買掛金の管理ができる			
5. 購買・資材管理システム 導入と運用	知識技能	<ol> <li>1.購買管理システムの仕組み</li> <li>2.担当業務のISOシステム</li> <li>1.購買管理システムの導入と</li> </ol>	の位置付けを知ってい	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業タ	<b>外注</b>	レベル表示	L 2
能力要素	営業外注実務			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
6. 支給品管理	技術 知識 技能技術	<ol> <li>講買管理情報の維持と管理:</li> <li>ISOシステムでの自部門:</li> <li>支給品の手配システムを知っ</li> <li>支給品の必要時期と品目を会</li> <li>支給品の調達ができる</li> <li>支給品の選択ができる</li> </ol>	の改善提案と実施が っている	できる

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	営業	外注	レベル表示	L 3	
能力要素	外注先管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 外注先管理	知識	2. 発注・外注先の供給能力査 3. 発注・外注先の選定基準を 4. 外注先の技術レベルを知っ	定手法を知っている 知っている ている		
	技能技術	1. 発注・外注先の体制を知っている 2. 発注・外注先の供給能力査定手法を知っている 4. 外注先の技術レベルを知っている 5. 業界や主要業者の動向を知っている 1. 発注・外注政策(監査、診断並びに評価等)の決定ができる 2. 発注・外注先の供給能力と負荷状況の把握ができる 3. 発注・外注先の設備・技術及び管理能力の査定ができる 4. 発注・外注先の選定基準に基づく判定及び選定ができる 5. 外注先の指導ポイントの抽出、指導計画の立案と策定ができる 6. 外注先に対し購買品の検証要領と出荷許可の方法を購買文書に規定がで 7. 外注先からの情報収集ルートの構築ができる 8. 新規調達先の調査(供給能力等)と開拓ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質	保証	レベル表示	L 1
能力要素	品質	管理 (補助)		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 品質管理に関する補助	知識	<ol> <li>品質管理の概要を知ってい</li> <li>品質管理統計関連分析手法</li> <li>生産、仕様、廃棄のライフ</li> </ol>	(管理図、散布図、 サイクルを知ってい	
	技能技術	1. 品質管理に必要な情報収集 2. 品質管理情報の整理、基礎		5

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質	保証	レベル表示	L 2		
能力要素	品質管理実務					
能力要素の細目	能力要素の細目の内容					
1. 品質管理資料作成	知識技能技術知識	1. 品質管理の目的と重要性を知っている     2. 品質管理に必要な資料の種類を知っている     1. 品質管理データを解析できる     2. 作業標準を作成できる     3. QC工程表を作成できる     1. 統計的品質管理 (SQC) や総合的品質管理 (TQC) を知っている				
		<ul> <li>2.全社的品質管理(CWQC)を知っている</li> <li>3.品質管理統計関連分析手法(管理図、散布図、特性要因図等)を知ってい</li> <li>4.QC管理のプロセスにおけるPDCAサイクルを知っている</li> <li>5.QC活動の必要性や背景を知っている</li> <li>1.品質管理活動推進計画を立てることができる</li> <li>2.QCサークル等の小集団を組織し、全員での活動を推進することができる</li> </ul>				
	投能技術					
		6. 品質管理体系図を把握できる 7. 図面、資料を管理できる 8. 設計工程管理ができる 9. 製造工程及び作業管理ができる 10. 生産移行及び初期流動管理ができる 11. 品質及び業務管理の基礎としての社内標準化ができる 12. 業務改善のためのIEができ、製品改善のためのVEができる				
		13. 製品企画、設計、生産、販売の工程管理のためのプロジェクト管理がで 14. 各工程における品質管理教育訓練を推進することができる 15. 各工程に品質管理情報を円滑に伝達できる 16. 教育訓練のねらいを明確にすることができる 17. 教育訓練を対象とする職場や人を決めることができる 18. 教育訓練の内容を整理し体系化することができる 19. 教育訓練の指進体制をつくることができる 20. 教育訓練の結果を評価の仕方を決めることができる				
3. 内部品監査	知識	知 1.生産計画、生産実態を知っている				
	能 技					

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質保証		レベル表示	L 2	
能力要素	品質管理実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
	<ul> <li>4. 工程検査を実施できる</li> <li>5. 検査基準を策定できる</li> <li>6. 検査設備の更新計画を立案できる</li> <li>7. 検査設備の異常を発見できる</li> <li>8. 検査設備の定期点検を立案できる</li> </ul>				
4. 立会業務(社内外)	知識技能	1. 立会検査基準を知っている 1. 検査成績表の内容説明がで	きる		
5. 受入検査立会	知識技	<ol> <li>・受入検査の目的と重要性を</li> <li>・受入品の図面と機能を知っ</li> <li>・受入基準を知っている</li> <li>・精度機能の不具合箇所の指</li> </ol>	ている		
6. 不良品対策	技能技術	能技技 2. 不良部品に対する実態調査(統計処理等)と分析ができる 3. 不良品対策の立案及び生産現場への展開ができる			
7. 苦情処理	技能技術	3. 不良品対策の立案及び生産現場への展開ができる  1. 問い合せによるクレーム内容の把握ができる  2. 問題点の把握ができる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質	保証	レベル表示	L 2	
能力要素	特許出願維持管理				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1.特許申請	知識 技能技術	<ol> <li>特許の概略を知っている</li> <li>特許の申請方法を知ってい</li> <li>特許申請書を作成できる</li> <li>弁理士と折衝ができる</li> </ol>	<u>ه</u>		

## 職務別能力要素の細目の内容

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質	保証	レベル表示	L 3	
能力要素	品質管理推進				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 不良品予防対策活動	知識技能技術	<ul> <li>1. 予防活動の目的と重要性を知っている</li> <li>2. フール・プルーフを知っている</li> <li>1. フール・プルーフの採用・標準化と自動化の推進をはかることができる</li> <li>2. 各生産部署との連携による不良品発生に関する問題点の抽出と分析ができる</li> <li>3. 不良品予防対策(再発防止)の立案と推進ができる</li> </ul>			
2. 苦情処理管理	技能技術	1. クレーム情報及び対策情報 2. クレーム処理技術管理がで	を解析し、関係部署		
3. 品質規格申請	技能技術	<ol> <li>品質管理方針の立案と改廃ができる</li> <li>ISO9000の品質保証体制の維持と改善ができる</li> <li>品質管理体制の確立(品質管理体型図、設計変更管理、製造工程管理、検査、初期流動管理)ができる</li> </ol>			
4. 現場改善活動統括	知識技能技術	1. 規格 (JIS、社内規格等)を知っている  1. ISO14000環境保全体制への対応の検討及び企画ができる  2. 点検や修理しやすいレイアウトを造りだすことができる  3. リサイクル体制への対応の検討及び企画ができる  4. サービス部品の計画の推進と管理ができる  5. 品質会議の資料作成ができる  6. 品質管理資料公開の判断ができる  7. 検査作業の標準化ができる  8. 新技術の導入ができる  9. 購入品、外注品の受入基準書作成ができる  10. 関連会社に対する品質向上策の立案と策定及び実施ができる  11. 品質管理委員会を運営できる			
5. 品質管理システム管理	知識技能技術	<ol> <li>品質管理システムを知っている</li> <li>品質管理システムの導入と改善ができる</li> <li>品質管理システムの維持と管理及び改善提案ができる</li> </ol>			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質保証		レベル表示	L 3
能力要素	ライセンス係争			
能力要素の細目	能力要素の細目の内容			
1. 特許問題	技能	1. 弁理士と折衝し、問題を解	快する事ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	品質	保証	レベル表示	L 4	
能力要素	品質経営戦略				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 全社的品質管理	知識 技能技術	<ol> <li>方針管理の目的と重要性を</li> <li>ISO品質関連規格(90</li> <li>利益管理、品質管理等機能</li> <li>利益管理、品質管理等機能 改善ができる</li> <li>検査、工程、新製品開発、 制の整備ができる</li> <li>ISO品質関連規格(90</li> </ol>	00s等)の経営へ 別管理に関する方針 別管理方針の実施に 販売・サービス段階	の決定ができる 関する成果、問題点に対する 全体での品質保証に対する体	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	製造管理(工場管理)	レベル表示	L 2		
能力要素	製造計画書作成				
能力要素の細目		素の細目の内容			
1.製造計画書作成  2.製造要領書作成	# 1. 製造全体の仕事量を知っている				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	製造	管理(工場管理)	レベル表示	L 2	
能力要素	工程管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 工程管理	知識技能技術	<ol> <li>製造手順を知っている</li> <li>工程計画表を作成できる</li> <li>担当の工程進捗度を把握し、</li> <li>全体工程計画表を作成、検</li> <li>工程に於ける問題が発生した</li> <li>全体工程表に基づき、各部で</li> <li>全体的な工程計画・管理運</li> </ol>	討し、合理的な計画 た場合に、原因分析 門の担当者と打ち合	jの修正ができる に基づいた修正ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	製造管理(工場管理)	レベル表示	L 2		
能力要素	コスト管理				
能力要素の細目		能力要素の細目の内容			
2. 予算管理	# 1 . 提出見積・契 識 2 . 実行予算を知 技 1 . 部分的予算管	別途工程について見積原案ができる 約内訳書の内容を知っている っている 理ができる 予算の原案ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	製造	管理(工場管理)	レベル表示	L 2	
能力要素	調達管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1 . 材料・部品・工具の発注 2 . 調達関係書類の作成	知識技能技能技術	<ol> <li>調達品の規格と種類を知っ</li> <li>生産、使用、廃棄のライフ</li> <li>発注手続きを知っている</li> <li>輸送条件の設定ができる</li> <li>精算書類の取りまとめがで</li> <li>調達品の仕様の文書化がで</li> <li>発注書の作成ができる</li> <li>支払い関係書類の発行がで</li> </ol>	サイクルを知ってい きる きる	<b>ప</b>	
3.納品管理	知識技能技術	1. 緊急発注方法を知っている 1. 未発注情報、受注情報の把 2. 発注品の日程進度状況の把 3. 発注品の納期管理ができる 4. 代品調達の検討ができる 5. 受入検査ができる 6. 調達品の不備があれば対応	握ができる 握ができる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	製造	管理(工場管理)	レベル表示	L 3
能力要素	工程計画			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 工程計画の企画・立案	技能技術	<ol> <li>仕様書から、機械の作業量めることができる</li> <li>過去の販売実績などをもとなどのパターンの把握がで</li> <li>生産のパターンを工程計画</li> <li>工程計画の実施方法や作業できる</li> <li>新設備・工具の導入による</li> <li>新設備・工具の導入による</li> </ol>	に、生産の長期的修 きる の企画・立案に活用 分担、工程表などの 生産能力の変動をエ	頂向、季節的傾向、循環的傾向 目ができる )トータル的な視点から検討が 工程計画に反映ができる
2. 工程計画の管理	技能技術	<ol> <li>社内の正確な生産能力の把</li> <li>社内外の関係者との連携のる</li> <li>担当部門とともに社内関係</li> <li>工程計画に問題がないか他</li> <li>生産実績に問題があればそができる</li> <li>工程計画と生産実績で差異</li> <li>工程計画の策定後に製造部対策ができる</li> </ol>	もとに、現状の課題者や関連部門などに 部門との調整ができ の原因を次期の工程 点や今後改善すべき が発生した場合は、	に対して調整し改善ができる : る 計画の策定にフィードバック : 点の整理ができる その原因の解明ができる

## 職務別能力要素の細目の内容

職務     生産設備計画保全     レベル表示     L1       能力要素     生産設備計画保全補助       能力要素の細目     能力要素の細目の内容       1.設備情報整理     知識     1.設備の予防保全の概要を知っている。       2.鋳造品の品質保持と設備保全との関係を知っている。     2.鋳造品の品質保持と設備保全との関係を知っている。       4.鋳造設備・周辺設備に関する用語を知っている。     4.鋳造設備・周辺設備に関する用語を知っている。       5.器具材料に関する用語を知っている。     6.事故につながる危険な取り扱いを知っている。       6.事故につながる危険な取り扱いを知っている。     1.生産加工設備の構造や設備劣化のタイプを知っている。       技施設備の稼働状況の帳票や報告書の作成ができる。     2.設備点検票、保全履歴票等の作成ができる。       3.設備管理補助・点検     技施設備の取扱説明書に従い操作と点検ができる。       2.各種機械設備の取扱説明書に従い操作と点検ができる。       2.各種機械設備の稼動が仕様通りか確認ができる。				1x X +	
<ul> <li>能力要素の細目</li> <li>1.設備情報整理</li> <li>知識</li> <li>1.設備の予防保全の概要を知っている</li> <li>2.鋳造品の品質保持と設備保全との関係を知っている</li> <li>3.施設・場所に関する用語を知っている</li> <li>4.鋳造設備・周辺設備に関する用語を知っている</li> <li>5.器具材料に関する用語を知っている</li> <li>6.事故につながる危険な取り扱いを知っている</li> <li>2.設備関連書類作成</li> <li>1.生産加工設備の構造や設備劣化のタイプを知っている</li> <li>技能投資</li> <li>2.設備点検票、保全履歴票等の作成ができる</li> <li>2.設備点検票、保全履歴票等の作成ができる</li> <li>3.設備管理補助・点検</li> <li>技費</li> <li>4.各種機械設備の取扱説明書に従い操作と点検ができる</li> <li>2.各種機械設備の稼動が仕様通りか確認ができる</li> <li>2.各種機械設備の稼動が仕様通りか確認ができる</li> </ul>	職務	生産設備計画保全	レベル表示	L 1	
1.設備情報整理       1.設備の予防保全の概要を知っている         2.鋳造品の品質保持と設備保全との関係を知っている       3.施設・場所に関する用語を知っている         4.鋳造設備・周辺設備に関する用語を知っている       5.器具材料に関する用語を知っている         6.事故につながる危険な取り扱いを知っている       6.事故につながる危険な取り扱いを知っている         1. 定産加工設備の構造や設備劣化のタイプを知っている       1.設備の稼働状況の帳票や報告書の作成ができる         2.設備信機票、保全履歴票等の作成ができる       2.設備点検票、保全履歴票等の作成ができる         3.設備管理補助・点検       技         1.各種機械設備の取扱説明書に従い操作と点検ができる       2.各種機械設備の稼動が仕様通りか確認ができる	能力要素	生産設備計画保全補助			
議       2. 鋳造品の品質保持と設備保全との関係を知っている         3. 施設・場所に関する用語を知っている         4. 鋳造設備・周辺設備に関する用語を知っている         5. 器具材料に関する用語を知っている         6. 事故につながる危険な取り扱いを知っている         2. 設備関連書類作成         1. 生産加工設備の構造や設備劣化のタイプを知っている         技能         2. 設備点検票、保全履歴票等の作成ができる         3. 設備管理補助・点検       技能         2. 各種機械設備の取扱説明書に従い操作と点検ができる         2. 各種機械設備の稼動が仕様通りか確認ができる	能力要素の細目	能力	要素の細目の内容		
3.設備の予備品の適切な管理ができる	1. 設備情報整理  2. 設備関連書類作成	知識 1.設備の予防保全の概要を 2. 鋳造品の品質保持と設備 3. 施設・場所に関する用語 4. 鋳造設備・周辺設備に関 5. 器具材料に関する用語を 6. 事故につながる危険な関 1. 生産加工設備の構造や記技 1. 設備の稼働状況の帳票を 2. 設備点検票、保全履歴 技 1. 各種機械設備の取扱説明 技 2. 各種機械設備の稼動が 6	知っている 保全との関係を知って を知っている かのている かり扱いを知っている がのタイプを知っ 報告書の作成ができる 書に従い操作と点検が は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	っている ぶできる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	生産	設備計画保全	レベル表示	L 1
能力要素	生産設備の点検・修繕			
能力要素の細目	能力要素の細目の内容			
1. 保守点検(社内)	技能技術	<ol> <li>生産加工設備の日常保守点</li> <li>設備の点検内容(箇所、項できる)</li> <li>保守点検のポイントを現場</li> <li>点検帳票から設備の状況の</li> </ol>	目、周期、方法、判 に説明ができる	
2. 設備点検(外部委託)	技能技術	<ul> <li>4. 点候帳票から設備の状況の判断ができる</li> <li>1. 生産設備の稼働状況から設備機械メーカー等の設備点検日程の調整ができる</li> <li>2. 設備機械メーカー等との設備点検の日程や内容の調整ができる</li> <li>3. 設備点検結果の問題点の整理ができる</li> <li>4. 設備機械メーカー等の点検に同行し、適切にチェックシート及び報告書の記入ができる</li> </ul>		
3.設備修繕	技能技術	1.設備点検結果等から修繕の 2.生産設備の故障に対応した 3.設備機械メーカー等に設備	修繕の手配ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職 務 能力要素 能力要素の細目 1.設備情報の分析		レベル表示	L 2
能力要素の細目	能力要素	素の細目の内容	
		素の細目の内容	
1.設備情報の分析			
3. 安全管理体制の構築	田蔵 1. 設備保全管理の目的と重要性	生を知っている ができる る とができる した現象や事故状況 系部門への連絡など 門内に緊急対応方針 や再発防止策の立案 社の基本方針の作成	の一次対応ができる -の指揮ができる :ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

				18267
職務	生産	設備計画保全	レベル表示	L 2
能力要素	生産設備導入			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
能力要素の細目  1.設備導入  2.設備に関する情報収集	知識 技能技能技術	能力要:  1.設備導入の手順を知ってい 2. 古い設備の処分方法を知っ  1.設備導入の運搬・設置の人  1.設備の注意点などの情報の  2.設備使用の安全対策などを	る ている 的手配ができる 収集ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	生産	設備計画保全	レベル表示	L 3	
能力要素	生産設備計画				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1. 設備保全計画のための情報分析	技能技術	<ol> <li>設備の老朽化状況の把握が</li> <li>的確に保全費用の管理がで</li> <li>設備保全情報の分析結果の</li> <li>設備の劣化状況を踏まえ、</li> <li>一通りの設備の診断、測定</li> <li>保全データ、診断データ等</li> </ol>	きる 評価ができる 的確に設備更新の要 、試験ができる		
2. 設備保全計画策定	知識技能技術	1.設備保全の目的と重要性を知っている  1.設備保全情報の分析結果の評価ができる  2.設備保全計画の立案と策定ができる  3.測定周期、測定部位、測定パラメータ、測定条件、判定基準などを踏まえ、予防保全のための企画と実施方法の立案ができる  4.設備計画の策定ができる  5.設備計画と実績の比較をもとに、設備保全計画の妥当性・経済性の測定を行い、次期計画にフィードバックができる  6. 熱処理設備を常に最良の状態に維持するための設備管理保全計画の策定ができる  7.設備の稼働状況の監視制御ができる			
3. 設備管理改善 4. 保全担当者教育	知識技能技術 知識技	知識			
5. TPM活動	能技術知識技能技術	2. レベルに応じた教育計画の         1. TPMの定義とねらいを知         1. 生産効率化体制作りができ         2. 新製品、新設備の初期管理         3. 品質保全体制作りができる         4. 管理間接部門の効率化体制         5. 安全・衛生と管理の管理体	立案と策定及び実施っている る 体制作りができる	iができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全衛生		レベル表示	L 1
能力要素	安全点検			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1.機械設備の安全点検	議     1. 作業開始       技能     2. 日常的な術       3. 定期的な       4. 定期的な	:自主点検ができる こ有資格者による検	点検ができる 業行動の安全点検が	
<ol> <li>2. 工具の取り扱い</li> <li>3. 保護具の準備・確認</li> </ol>	能 技 <b>2</b> . 工具類の	整理整頓ができる 安全な受け渡しの	徹底ができる	となる服装を知っている
3. 体暖朵//华丽·惟吟	識	袖口のボタンをは		で、袖口のほつれ等による危険
	能 技 術 3.作業に 4.作業に	わせた手袋の準備 わせためがねの準 わせたマスクの準 わせた保護帽の準 わせた安全靴の準	備・確認ができる 備・確認ができる 備・確認ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全	衛生	レベル表示	L 2			
能力要素	安全管理						
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容				
1.機械の安全管理	知識技能技術	<ol> <li>使用している機械の危険な</li> <li>機械の回転部分の安全カバ</li> <li>ボール盤・フライス盤等の</li> <li>フォークリフトの前照灯、</li> <li>停電時に機械スイッチを切</li> </ol>	一等の確認ができる 安全な操作ができる 後照灯、ヘッドカバ	一等の確認ができる			
2. 作業環境管理	知識技能技術	知					
3. 作業安全の徹底	技能技術	<ol> <li>作業手順書の作成ができる</li> <li>作業者に対する安全の徹底</li> <li>OJTによる安全教育がで</li> </ol>					
4. 高熱災害予防	知識技能	知					
5 . 高熱災害対応	知識	1. 広範囲の火傷などによる健康被害の重大さを知っている 2. 小範囲の火傷に対する応急処置の方法を知っている 1. 広範囲の火傷での医師・病院の手配ができる					
6. 防塵	知識技能	能					
	技 術 	<ul><li>2. キュポラ・電気炉の発生煤</li><li>3. キュポラ・電気炉の集塵対</li></ul>		ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全	衛生	レベル表示	L 2	
能力要素	安全管理				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
7 . 重量物取扱作業の安全管 理	知識技能技術	<ol> <li>チェーンによる安全な吊り</li> <li>連搬用機器の点検、清掃の</li> <li>床上の凹凸などの解消がで</li> <li>重量物の下に入らないよう</li> <li>クレーン運転士、玉掛け技</li> </ol>	徹底ができる きる 徹底ができる		
8. 感電事故予防	知識				
	技能技術	<ol> <li>社内での感電事故防止の啓発ができる</li> <li>モーター類に水がかかったり湿気を与えないように作業の確認ができる</li> <li>スイッチの周辺にものがないか確認ができる</li> <li>機械の始動時には関係者に合図ができる</li> <li>作業終了時、停電時は常に電源を切ることの徹底ができる</li> <li>機械を離れるときに電源を切ることの徹底ができる</li> <li>電気機械器具の充電部分等接触による感電の可能性のあるものへの囲い・減緩いの確認ができる</li> <li>狭い場所での溶接作業には自動電撃防止装置の設置の確認ができる</li> <li>200Vの電気工具の使用や導電性のよい場所での電気工具の使用におけ電源回路の漏電遮断機の接続の確認ができる</li> </ol>			
9. 作業服装管理	知識技能技術	<ol> <li>特殊作業で必要な保護具が</li> <li>使用してはならない保護具</li> <li>災害から身を守ることがで</li> <li>社内での作業服装の徹底が</li> </ol>	が何かを知っている きる服装が何かを知		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全	衛生	レベル表示	L 2
能力要素	衛生管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 安全衛生作業環境の維持改善	知識技能技術	1. 不安全状態、有害な状態が 1. 安全衛生作業環境の維持と 2. 作業方法に安全と衛生を配 3. 作業者に指導教育できる 4. 異常時の処置ができる 5. KY運動など労働災害防止 6. 健康づくり活動ができる 7. メンタルヘルス対策ができ	改善ができる 慮した定めができる 活動ができる	
3. 安全衛生管理維持	知識 技能技術技能技術	1. 労働安全衛生法を知ってい 2. 安全衛生管理体制を知って 1. 安全衛生管理体制に参加で 2. 災害統計の収集と解析、対 1. 安全な設備管理に関する会 2. 安全教育プログラムの作成 3. 設備に関する安全上の問題 4. 事故発生時には速やかに関 6. 事故が発生した際には、対応策 7. 安全上の問題には、対応策 8. 設備全体の信頼性や安全性の計画の立案ができる 9. 運転管理者に対する教育訓	るいる きる 策ができる 社の基本方針の作成 ができる の原因の分析ができ した現象や事故状況 係部門への連絡など 門内に緊急対応方針 や再発防止策の立案 を増進させるため、	る 2の把握ができる での一次対応ができる での指揮ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全	衛生	レベル表示	L 2
能力要素	労働安全衛生関係法令の遵守			
能力要素の細目	能力要素の細目の内容			
1. 労働安全衛生関係法令の 遵守	知識	1. 労働基準法における災害補 2. 事業附属寄宿舎規程を知に 4. 消防法を知っている 5. 毒物及び劇物取締法を知っている 6. 高圧ガス保安法を知っている 8. ボイラー及び圧力容器安全。 9. クレーン等安全規則を知って 10. ゴンドラ安全規則を知り、を記 11. 有機溶剤中毒予防規則(新型)を記 13. 四アルキル鉛甲毒予防規則 14. 特定化学物質等障害予防規 15. 酸素欠乏症等防止規則を知って 16. 事務所衛生基準規則を知って 17. 粉じん障害防止規則(かてい 18. 機械等検定規則を知って 19. 電離放射線障害防止規則を記 20. 労働安全コンサルタンに 21. じん肺法及び同法施行 22. 労働災害防止因則 23. 作業環境測定法及び同法施	慣で行ってる 規でい機知を則ってんる知びを法の規で、 でも、 をもいる をいてのでは、 ないのでは、 ないのでは	つている

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	安全	衛生	レベル表示	L 3
能力要素	労働安全衛生関係法令管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 労働安全衛生関係法令管理	技能技術	1.業務に関連する最新の法令2.労働安全衛生関係法令が遵3.労働安全衛生関係法令の徹	の確認ができる 守できているか確認	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境	保全	レベル表示	L 2	
能力要素	外部環境管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.外部環境管理	知識技能技術	1. PRTR法、MSDS法に 1. 環境施設の管理(設置届、 2. 環境測定(大気、水質、敷 3. 騒音の管理・対策ができる 4. 振動の管理・対策ができる 5. 悪臭の管理・対策ができる 6. 廃水の処理と管理ができる 7. 産業廃棄物の処理と管理が 8. 化学物質や特別管理物質等 9. エネルギー管理と省エネの 10. 緊急時対応の教育・訓練が 11. 外部環境保全のための社内	点検、記録、運転状 地境界の騒音・振動 できる の保管と管理ができ 推進ができる できる	:況の把握)ができる  などの定期測定)ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境	保全	レベル表示	L 2
能力要素	廃棄物処理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
能力要素の細目  1. 使用済み鋳物砂(廃砂)の処理  2. ダストなどの処理  3. 処理委託契約	知識 技能知識 知識技能技術	能力要:  1.使用済み鋳物砂(廃砂)のいる  2.廃棄する砂で微粉が多い部  3.粉塵による健康被害を知っ  4.使用済み鋳物砂(廃砂)の  1.使用済み鋳物砂(廃砂)の  1.清掃ダストの廃棄方法を知  2.焼却灰の処理方法を知って  3.汚泥の処理方法を知ってい  1.収集運搬業者と処分業者と  1.最終処分状況の定期的な確  2.産業廃棄物管理票(マニフ	うち、リサイクルに 分がどこか知ってい ている 廃棄方法を知ってい 廃棄量とリサイクル っている いる る の処理委託契約の締 認ができる	いる 量の情報収集ができる 話お法を知っている

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境	保全	レベル表示	L 2	
能力要素	ゼロエミッション				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
能力要素の細目  1. 省資源化  2. 使用済み鋳物砂 (廃砂) のリサイクル  3. スラグのリサイクル	知識技能技術 知識 知識技能技術 知識	能力要  1. 省資源の考え方(3 Rなど  1. 廃棄物の減量化の推進がで  2. 使用済み鋳物砂(廃砂)の  3. 廃プラスチックの燃料化な  1. 鋳物砂再生方式の種類と特  1. 使用済み鋳物砂(廃砂)の  2. 使用済み鋳物砂(廃砂)中  3. 再生砂の状態を確認できる  1. スラグの種類に応じたリサ	)を知っている きる 再生などの再使用の どのリサイクルの推 徴を知っている うち、リサイクルに の摩耗微粒化した砂	進ができる 適している部位の特定ができ の除去ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境的	保全	レベル表示	L 2	
能力要素	グリーン調達				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
能力要素の細目 1.グリーン調達	知識 技能技術	能力要:  1. 国等による環境物品等の調: 知っている  1. 環境物品等に関する情報の認定: 3. 環境に配慮した資材の選定: 4. グリーン調達の基準書の策	達の推進等に関する 整理ができる 基準の策定ができる 定基準の策定ができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境	保全	レベル表示	L 2	
能力要素	環境管理関連法令の遵守				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 環境管理関連法令の遵守	知識	1. 環境基本法を知っている			
	инд	2. 工場立地法を知っている			
		3. 特定工場における公害防止	の組織の整備に関す	る法律を知っている	
		4. 大気汚染防止法を知ってい	る		
		5. 水質汚濁防止法を知ってい	る		
		6. 下水道法を知っている			
		7. 浄化槽法を知っている			
		<ul><li>8. 廃棄物の処理及び清掃に関する法令を知っている</li><li>9. 毒物及び劇物取締法を知っている</li></ul>			
		10. 騒音規制法を知っている			
		11. 騒音防止法に基づく規制基 長)を知っている	準や規制地域の指定	(都道府県知事および市町村	
		12. 振動規制法を知っている			
		13. 振動規制法に基づく規制基 長) を知っている	準や規制地域の指定	(都道府県知事および市町村	
		14 . 悪臭防止法を知っている			
		15 . 悪臭防止法に基づく規制基 る	準や規制地域の指定	(都道府県知事)を知ってい	
		16. 工業用水法を知っている			
		17. 土壌汚染対策法を知ってい	る		
		18. 地球温暖化対策の推進に関	する法律を知ってい	る	
		19. 循環型社会形成推進基本法	を知っている		
		20. 国等による環境物品等の調 知っている	達の推進等に関する	法律 (グリーン購入法) を	
		21 . エネルギーの使用の合理化	に関する法律(省エ	ネ法)の概要を知っている	
		22. 再生資源の利用に関する法	律(リサイクル法)	を知っている	
		23. 容器包装に係わる分別収集	及び再商品化の促進	に関する法律を知っている	
		24 . 特定化学物質の環境への排 R法) を知っている	出量の把握及び管理	lの改善に関する法律(PRT	
		<b>25</b> . ポリ塩化ビフェニル廃棄物 法) を知っている	の適正な処理の推進	に関する特別措置法(PCB	
		26. ダイオキシン類対策特別措	置法を知っている		
		27. ISO14001(環境マ	ネジメントシステム	)の運用について知っている	
		28. 特定製品に係るフロン類の ている	回収及び破壊の実施	の確保等に関する法律を知っ	
		<b>29</b> . R o H S 規制など、輸出入	に関わる法律・規制	を知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	環境	保全	レベル表示	L 3	
能力要素	環境管理関連法令管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 環境管理関連法令管理	技能技術	能力要:  1.環境管理関連法令が遵守で 2.環境管理関連法令の徹底に	きているか確認がで		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	素形	材図設計	レベル表示	L 1
能力要素	素形材図データ管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1.素形材図データ管理	技能技術	1. 客先仕様書の保管ができる 2. 図面の管理・保管ができる 3. 製造仕様書を入力できる		

## 職務別能力要素の細目の内容

能力要素       素形材図作成         能力要素の細目       能力要素の細目         1.製図       知識         1.平面幾何画法を知っている         2.材質記号を知っている         技能技術       1.かくれた部分の表し方ができる         2.断面図(全断面)の作成ができる         3.様々な種類の断面図の作成ができる	ル表示 L 2 の内容
能力要素の細目       能力要素の細目         1. 製図       知識         1. 平面幾何画法を知っている         2. 材質記号を知っている         技能技術         2. 断面図(全断面)の作成ができる         3. 様々な種類の断面図の作成ができる	の内容
1.製図       知識       1.平面幾何画法を知っている         2.材質記号を知っている       技能技力         2.財面図(全断面)の作成ができる       3.様々な種類の断面図の作成ができる	の内容
議     2. 材質記号を知っている       技能 技 後 (新)     1. かくれた部分の表し方ができる       2. 断面図(全断面)の作成ができる       3. 様々な種類の断面図の作成ができる	
4. 省略図示法による製図ができる 5. 簡略図示法による製図ができる 6. 部品欄記号の記入ができる 7. 品名の記入ができる 8. 素材の重量の記入ができる 9. 完成品に対する勾配の表現ができる 10. 完成品に対する肉付けができる 11. 完成品に対する肉付けができる 12. 加工工程を工場別に表すことができる 2. 図面の訂正  カ	3

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	素形材	<b>打図設計</b>	レベル表示	L 2
能力要素	製造仕様書の作成			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1 . 客先仕様書の確認	技能技術	<ol> <li>用途の確認ができる</li> <li>形状・サイズの確認ができる</li> <li>納期・数量の確認ができる</li> <li>材質の確認ができる</li> <li>検査方法の確認ができる</li> </ol>	3	
2. 製造図作成	知識技能技術	<ol> <li>各部の納まりを知っている</li> <li>CAD操作の知識をを知っ</li> <li>構造図を判読できる</li> <li>構造物現寸ができる</li> <li>CADのデータ入力ができ</li> </ol>		
3. 製造仕様書の作成	技 能 技 術	<ol> <li>製造図から製品のイメージ</li> <li>製造仕様書の作成ができる</li> </ol>	ができる	
4. 材質の設計	知識技能	1. 主要な材質の特徴を知って 1. 目標化学成分・管理幅(材		ঠ

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造方案		レベル表示	L 2	
能力要素	型方案				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 主型の設計	<ul> <li>職</li> <li>2.現機常</li> <li>4.の現機常</li> <li>5.の現機常</li> <li>6.の現わわれ 蛇 鋳 鋳 上 T 収 収</li> <li>11.日本</li> <li>12.日本</li> <li>13.日本</li> <li>14.日本</li> <li>15.日本</li> <li>15.日本</li> <li>16.日本</li> <li>17.日本</li> <li>18.日本</li> <li>19.日本</li> <li>10.日本</li> <li>11.日本</li> <li>12.日本</li> <li>12.日本</li> <li>13.日本</li> <li>14.日本</li> <li>15.日本</li> <li>16.日本</li> <li>16.日本</li></ul>	型の特徴を知っている 込め型の特徴を知って こ 込め型の特徴を知って 型 (ひき型) の特徴を知って 型 (ひき型) の特徴を知った 動おり型の特徴を知って のおり型の特徴を知ってった びを で 型交差部の肉厚に応じ 型交差部の肉厚に応じ	いる 知っている っている いる ている 最小肉厚を知っている 収縮量を知っている た必要形状を知っている た必要形状を知っている た必要形状を知っている た必要形状を知っている	ための必要事項を知って	
2. 中子型の設計	知 <b>1.</b> 中子 識 ばり	型の模型の種類(掘り型、盛付け心)を知っ 法、寸法、使用する鋳	心、箱型、箱入れ型、か		
3. 分割面の設計	技 能 技 依 <b>2</b> .分割		面を考慮し、上型と下型 分割面の決定ができる きる	の決定ができる	
4. 伸び尺の設計	3 . 材料 4 . 材料	2. 鋳造品の材質ごとの収縮量を知っている         3. 材料以外に収縮量を帰る因子について知っている         4. 材料別に一般に使用される伸び尺の種類を知っている         1. 図面上に伸び尺の表示ができる			
5. 仕上しろの設計	知識     1.上型       2.仕上       技能     1.図面	白の量を決める因子に から仕上しろをつける	部分が判断できる		
6. 抜けこう配の設計	知 1.抜け 識 1	こう配をつける理由を	知っている 		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造	方案	レベル表示	L 2
能力要素	型方案			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
7. 修正しろの設計  8. 幅木の設計  9. ケレンの設計	技能技術知識 技能知識 知識 技能技術	2. 抜けやすい勾配を知ってい 3. 抜けこう配の大きさの一般は 4. 抜けこう配を最小にしなけます。	る 的数値を知っている ればならない理由を る部分を決定できる 上の各部について決る ついて知っている にならない主な原因 ならない まない ない な	知っている 定できる を知っている ている ている はずした設計ができる

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造	方案	レベル表示	L 2
能力要素	型の材質等の選定			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1.型の材質の設計	知識	1. 木型の特徴を知っている 2. 樹脂型の特徴を知っている 3. 金型の特徴を知っている 4. EPC (消失模型鋳造法) 5. 木材の種類と比重を知って 6. 合成樹脂の使用目的を知って 7. 造型方式用型と消失型の違 8. エポキシ樹脂の特性を知っ 9. 硬質ウレタン樹脂の特徴と 10. 石膏の種類と特徴を知って	いる ている いを知っている ている 用途を知っている	<b></b>
2.接着剤の設計	知識	1.接着剤の種類を知っている 2.接着剤の使用方法を知って	いる	
3. 塗型の設計	知識	<ol> <li>金型の目的を知っている</li> <li>金型基材の種類と特徴を知</li> <li>金型粘着材の種類と特徴を生</li> <li>金型の塗布方法と特徴を知</li> <li>適正な塗型剤の濃度を知っ</li> </ol>	知っている っている	
	技能	1. 水性と有機溶剤性の使い分	けができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造方案		レベル表示	L 2	
能力要素	湯口・押湯方案				
能力要素の細目		能力	]要素の細目の内容		
1. 湯口の設計	知識 技能技術	6. ストークスの法則(液体 7. 鋳物砂及び造型寸法の材 1. トリチェリの定理理や連絡 2. パスカルの法則から、認 3. 乱流が起こりにくい湯は 4. 異物が鋳物製品の表面に 6. 鋳造欠陥の出ない湯道。 7. 湯口からの溶湯の流れに 8. 不純物が撤去できるよい 9. 注湯時間、注湯速度を材 10. 鋳込み時間の算出ができる 11. 鋳込み時間ののの質出ができる。 12. 湯道寸法・形状の次では 13. 湯道寸法・形状のでできる。 14. 湯口寸法の決定ができる。 15. 非加圧型方案(堰・湯道・ 16. 加圧型方案(堰・湯道・ 17. 非加圧型方案と加圧型ができる。 18. 湯口の適切な有効高さる。 19. 湯口の適切な有効高さる。 20. 湯口の高さが極端に高いました。 21. 湯口おして高いができる。 22. 湯口としている。 23. 鋳込み時間と鋳込み重量 24. 湯口の悪い製品でもある。	本のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	を知っている (知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造	方案	レベル表示	L 2	
能力要素	湯口・押湯方案				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
2. 受口・掛堰の設計	知識 技能技術	28. 湯口系のチェックと補正ができる  1. 受口と掛堰の使用目的を知っている  2. ストッパーを利用した一気に注湯する方法を知っている  3. 掛堰の適切な湯溜り部の形状を知っている  4. 適切な掛堰の底部の形状を知っている  1. 掛堰の要否・寸法の決定ができる  2. 湯口の大きさに合わせた大きさの受口の設計ができる  3. 適切な位置に掛堰の湯口の設計ができる  4. 掛堰の高さを十分にとることができる  5. 掛堰と湯口の接続部に適切な曲面をつけることができる  6. 押湯がある場合は、押湯の高さに対して、適切な掛堰の高さを設計できる  7. 受口の表面積を湯口の表面積から算出ができる  8. 鋳込み中の湯面の高さが適切になる受口の設計ができる  9. 注湯時にうずができない受口の設計ができる  10. 掛堰の湯面高さと揚がりの高さを調節し、うずの発生対策ができる			
3. 湯口比の設計	知識	12. 掛堰と湯口の接続部につける曲面の丸みの適切な大きさを算出できる 1. 加圧型鋳造の一般的な湯口比を知っている 2. 非加圧型鋳造での湯口、湯道、堰の販売積の大きさの順位を知っている			
4. ガス抜きの設計	技能知識技能知識	<ol> <li>非加圧型鋳造での湯口、湯道、堰の断面積の大きさの順位を知っている</li> <li>講込重量、鋳込時間、堰幅、湯道、湯口径の正確な算出ができる</li> <li>ガス抜き・揚がりの役割を知っている</li> <li>ガス抜き材料の種類を知っている</li> <li>ガス抜き材料の使用法を知っている</li> <li>ガスが溜まりやすい形状を知っている</li> <li>適切な揚がりの大きさを知っている</li> <li>ガスの欠陥が起こらない抜き・揚がりの設計ができる</li> </ol>			
5. 押湯の設計	技術 知識	2. 必要な揚がりの大きさ・数を鋳物の大きさと肉厚から算出できる 3. 焼失しやすい化学繊維を中子造型時に埋め込みガス抜きを図る設計ができ 4. 被覆電線を埋め込むことにより、固化した後にガス道を設ける設計ができ 5. 鋳型の外でガスに着火することによりガス抜きを促す設計ができる 1. 押湯の役割を知っている 2. 金属の液体収縮、凝固収縮、固体収縮の性質を知っている 3. 使用している金属の液相線温度、共晶温度を知っている 4. 通常の液体収縮量、オーステナイト (初晶黒鉛) の晶出による収縮量を知ている			
		5. 大きく収縮しやすい材質・	形状を知っている		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造	方案	レベル表示	L 2	
能力要素	湯口・押湯方案				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
(発熱スリーブ) の設計 (発熱スリーブ) の設計 (発熱スリーブ) の設計 (名) の設計 (名) の設計 (名) の設計 (名)	技能技術 知識技能技術 知識 技能技術 知識	能力要  6. 気泡巣のできにくいい原料、  7. 引け巣の発生箇所と呼び品  8. 凝固時に十分な黒鉛鉛 誘み収収  1. 材質、形状、からのきさな場所と切ったであり、中子のですが、  3. 押湯の作成ののようなな場所でであり、大きのでですが、  5. 鋳鋼の作成の形式をでののできななが、  6. 平衡状態の体積変化であら、れて発力をでいる。  1. 鋳鉄溶湯の凝固に対するのが、  2. モジュラスからスリーブののは、スリーブのの場面に対するのがであるのがである。  1. 対ののがですが、  2. キジュラスがられるのがですが、  3. 冷やし金のがですが、  4. なりープのの類するを知れるのでは、ないで、  4. おやいし金やのがですが、  5. 間接冷やしかられるのが、  4. 間接冷やしかられるのが、  5. 無押湯に求められるが、  5. 無押湯に求められるが、  6. 無押湯に求められるが、  7. 無押湯に求められるが、  8. 学会でで、  8. 学会等にが、  9. でをしなが、  1. たいで、  1. たいで、  1. たいで、  1. たいで、  1. 大いで、  1. 大いで、  2. たいで、  3. たいで、  4. にはいいで、  4. にはいいで、  4. にはいいで、  4. にはいいで、  5. にはいいで、  6. にはいいで、  6. にはいいで、  7. にはいいで、  8. で、  8. で、  8. で、  9. で、  1. で、	取をし温をる給定黒がスい熱S大有出やつつ間がじ題をの状強小温速き面のり知に度抑こ湯で鉛でのるス)き効がしてて題でたの設調をさせ度度の積設いていらたが雕る」ので範で金いいをき形防計整知をジをを大を削りのないをがって、対対反でてつラつつさっで知る場がはいると、量巣ブ出算をる効っつ、対対反でてつラっつさっでは、大をである。は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	形状を知っている。 定できる。 る。 できる。 できる。 での情報収集・分析ができる。 かできる。 る。 でいる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造	方案	レベル表示	L 2	
能力要素	鋳造シミュレーション				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.コンピュータ解析	技能技術	<ol> <li>CAD/CAMの利用がで</li> <li>応力解析ができる</li> <li>湯ながれ解析ができる</li> <li>凝固解析ができる</li> </ol>	きる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳造方案	レベル表示	L 2		
能力要素	型図作成				
能力要素の細目		<b>能力要素の細目の内容</b>			
1.型図作成	田蔵 1. 平面幾何画法を知った。	方ができる 作成ができる の作成ができる 図ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製作	レベル表示	L 1		
能力要素	型製作補助				
能力要素の細目	能力	要素の細目の内容			
1.型製作補助	<ul> <li>知識</li> <li>1.型製作の手順を知っている</li> <li>2.型材料の種類、性質等を</li> <li>3.RP ( ラピッド・ごせい)</li> <li>技能を支援を</li> <li>2.加工機械、器工具の準備ができる</li> <li>3.測定器具等の準備ができる</li> </ul>	知っている <sup>°</sup> ロトタイプ) 等に。 ができる	よる型製作技術を知っている		
2.型の測定	技能技術  1.型の測定、計測ができる  2.型の簡単な補修ができる				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製	作	レベル表示	L 1	
能力要素	金型製作補助				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.金型製作補助	対能技術   技能技術	1. 金型用加工機械の種類、構 2. 金型の種類・構造・機能・ 3. 数値制御加工の方法を知っ 4. 図面の種類・図面規格・材 5. 切削工具及び研削工具の便用環 6. 生産現場での金型の使用環 7. 金型検査の基本的な測定方法 9. 金型検査の流れや手順、段 10. 金型材料に関するJIS規 1. 作業もる 2. 金型を最適な条件で加工す 3. 金型の形状や製品の用途に 5. 作業指示書に基づいて、金 6. 金型の形状や製品の用途に 7. 工作機械及び刃物の適切な	取扱いを知っている でいる 料記号・尺度等を知 類と取扱ってといる 関を知ってといる 目の一番による のではよる のではなる でいる アルに基づいて、 るための が、 のない ででの ないでの ないでの ないでの ないでの ないでの ないでの な	コっている いる いる できる 出工具、刃先形状の選択ができ できる 設定ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製作		レベル表示	L 2	
能力要素	発泡型(EPC)製作				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 発泡型(EPC) 製作	技術	<ol> <li>成型用金型に発泡剤の均一。</li> <li>加熱時の蒸気圧の設定ができる。</li> <li>用途や形状に応じた離型の</li> </ol>	きるる		

# 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製	作	レベル表示	L 2	
能力要素	中子取製作				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
	知識 技能		と機能を知っている 方を知っている を知っている		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製作		レベル表示	L 2	
能力要素	金型製作実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.金型製作	知識技能技術	1. 金型割り面の決定上の注意 2. 金型の分割における注意点 3. 金型の肉厚について知って 4. 金型の加工しろ決定上の注 1. 作業手順書や作業マニュア 2. 数値制御加工について理解 3. 数値制御加工について理解 4. 検査部門と連携しながら、 5. 金型の不具合の状況の確認 6. プログラミングに基づき C 7. 金型製作における数値制御 8. 金型の不具合に関する事例 9. 金型の不具合に関する対処 10. 工程に応じた金型用加工機できる	を知っている いる 意点を知っている ルの作成ができる し、プログラムの作 し、不具合の修正等 金型の不具合に対す ができる RT操作盤の操作が 加工ができる の収集ができる 方法の判断基準の作	ができる る対処方法の判断ができる できる 成ができる	
2. 金型保守	知識技能技術	11. 手仕上げ及び磨き加工によ 1. 金型材料、熱処理・表面処 2. 金型補修のための加工、溶 3. 金型補修のための加工、溶 1. 金型の損耗現象の見極めを 2. 金型の寿命判定を行うため 3. 金型用加工機械を常に最良	理方法等に応じた金接、金型部品の熱処接、金型部品の表面 行い、金型の正確なの損耗現象の評価基	型の損耗現象を知っている 理を知っている で他処理を知っている 寿命判定ができる 準の取決めができる	
3. 金型検査	知識	1. 金型検査の項目(インプレ 面粗さ、上・下型のずれ、 合否基準、判断のポイント	硬さ、ダイハイト、	ッシュ寸法・形状、R形状、 ノックアウト寸法など)及び	
	技能技術	<ol> <li>完成した金型をマイクロメきる</li> <li>磨き仕上げ程度、寸法精度 査ができる</li> <li>点検結果をもとに、問題点</li> <li>検査結果のとりまとめがで</li> <li>検査基準に従い、金型図面についての精密な合否判断</li> </ol>	、溶接・肉盛り等のの分析と対応の検討 ある 通りに出来上がって	処置などを正確に評価し、検	
		6. 金型製作の品質向上や作業 る 7. 定められた検査標準に基づ きる			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製	作	レベル表示	L 2		
能力要素	金型	金型製作実務				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
4. 金型管理	技	8. 不良品や設備のトラブルが 処置ができる 9. 合格、不合格の判定に不安 る 1. 金型検査の準備作業の管理	がある場合は、指示			
4. 金型管理	技能技術	1. 金型検査の準備作業の管理. 2. 稼動予定に、新たな注文のる。 3. 工程基準日程を求め、製造4. 鋼材の手配、外部発注を検達理ができる。受注内容に応じて手順計画。6. 製造手順を作業時間に置きまで、社内の正確な生産能力の把きる。不良品や設備のトラブルが、9. 不良品や設備のトラブルが、10. 生産計画に問題がないか他に11. 品質向上や作業の効率化に12. 社内関係者や関連部門などに12. 社内関係者や関連部門などに13. 仕様、品質、生産数量、時間、14. 実施方法や作業分担、工程:15. 進度管理を行い、スケジュ・	リードタイムを割り リードタイムの算出 リードタイムの算出 の作成ができる 検え、できる を発生した際がでたた際がでれた 発生した調整であった に対してで変更があった に対して変更があった 表などの視点で検診	おができる か依頼や外部業者への発注・管 はができる とと原因の確認ができる な処置ができる し直しや工夫ができる ができる た場合には適切な処置ができ		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	型製	作	レベル表示	L 3
能力要素	木型製作			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 木型製作  2. 加工用機械・工具	対能技術 知識   対能技術 知識	1. 木材のキズの種類と原因を記します。 木材の乾燥方法を知っている。 柾目材を使用する箇所を知4. 柾目材と板目材の中間材を含む。 板目材を使用する箇所を知6. くし型積みの場合の割り数と板厚8. 芋継ぎ、半継ぎ、半継ぎ、当びの方法と適応法を記2. たたみ込みの方法と適応法に11. おけ銅張りの方法と適応法に12. たたみ込みの方法と適応法に13. 箱組法の方法と適応法を知14. 扇子張りの方法と適応法を知15. 常盤の方法と適応法を知15. 常盤の方法と適応法を知15. 常盤の方法と適応法を知15. 常盤の方法と適応法を知15. 木材の含水率の測定ができる。 1. 木工機械の特徴と用途を知2. 加工用手工具の種類と用途	知っている るっている っている っている を用すいる 声のとを知っている を知っている をなどのでいていいいいいいいいな ををないないないないないないないないないないないないないない	について知っている

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 1
能力要素	鋳物砂などの把握と管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 鋳物砂の把握と管理	知識	1. 主な鋳型の種類を知ってい 2. 鋳物砂の種類を知っている 3. 鋳型別に必要な原材料の種 4. 鋳物砂の原材料の主な特徴 5. 鋳物砂の種類に応じた管理	類を知っている を知っている	
2. 生型砂の把握と管理	知識	<ol> <li>生型砂の主な特徴を知って</li> <li>生型砂の原料を知っている</li> <li>生型砂の混練方法を知って</li> </ol>		
3. 自硬化型砂の把握と管理	知識	<ol> <li>自硬化型砂の主な特徴を知っている</li> <li>自硬化型砂の原料を知っている</li> <li>自硬化型砂の混練方法を知っている</li> </ol>		
4. 粘結剤と硬化剤の管理	知識	1. 鋳型の硬化理論を知ってい 2. シェル型造型離型剤の種類 3. CO2型造型に使用する粘 4. 型ばらし性をよくする添加 5. 硬化性を良くする添加剤の 6. 有機系粘結剤と硬化触媒の 7. 無機系粘結剤と硬化触媒の 8. 粘結剤と硬化剤の組み合わ	と塗布方法を知って結剤の種類と性質を 剤の種類を知っている 種類を知っている 種類と性質を知って	知っている ^る `いる `いる

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 1
能力要素	生型砂の混練			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 混練作業	対能技術	1. 混練の目的を知っている 2. ベントナイトの累加混練効 3. 混練機への材料の投入順序 4. 回収砂の水分値と混練の関 5. 熟成の効果を知ってい 6. 予備混練の効果を知ってい 7. 垂直ローラ方式混練機の使 8. アジテータ方式混練機の使 1. 混練機上の回収砂ホッパの砂温から必 3. 砂の温度上昇やCB値低下 4. 混練の完了時期を見極める 5. 適切な時間の熟成ができる	果を知っている を知っている  係を知っている  活力法を知っている  用方法を知っている  できる  できる  の監視ができる  ことができる  ことができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

				1x x x
職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 1
能力要素	砂再生			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 砂再生工程	知識	1.標準的な砂再生率を知って 2.生型砂の回収・再生に使用 3.乾式砂再生方式の特徴を知 4.湿式砂再生方式の特徴を知 5.焙焼式砂再生方式の特徴を 6.組み合わせによる砂再生方:	いる される設備の構造と っている っている 知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 1
能力要素	砂再	生委託		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 砂再生委託	技能 技術	1. 再生専業業者へ連絡ができ 2. 砂再生委託の社内手続きが		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2
能力要素	生型砂の選定(主型)			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1 . 生型砂の特徴の把握	知識	<ol> <li>造型方法を知っている</li> <li>造型時の流動性を知っている</li> <li>造型された鋳型の強度を知</li> <li>造型時の水分含有量を知っ</li> <li>型ばらし性を知っている</li> <li>発生ガスの有無を知ってい</li> </ol>	っている ている	
2. けい砂の選定	知識	<ol> <li>けい砂として使用される通</li> <li>添加物の必要量が少なくな</li> <li>SiO2分と耐火度・熱膨</li> <li>粒度分布の少ないけい砂の</li> <li>供給量が安定している銘柄</li> <li>品質・価格が安定している</li> <li>新砂としてのけい砂の一般</li> <li>代替物としてのセラミック</li> </ol>	る粒形を知っている 張度の関係を知って 見分け方を知ってい を知っている 銘柄を知っている 的な補充添加率を知 サンドの特徴を知っ	いる る っている ている
3. ベントナイトの選定	知識	1. 鋳型におけるベントナイト 2. ベントナイトの粘結力の仕 3. ベントナイトの軟化・融解 4. ベントナイトの形状を知っ 5. Na系とCa系のベントナ 6. 鋳型の充填率を上げる方法 7. 型ばらし時の崩壊性を向上 8. 注湯時の凝集層発生の仕組 9. すくわれ・絞られの発生し 10. 混練時の一般的な補填充填 11. 銘柄による違いを知ってい	組みを知っている 温度を知っている ている イトの特徴を知って を知っている させる方法を知って みを知っている にくくする方法を知 率を知っている	いる
	技能技術	1. 銘柄の選択、Na系とCa る	系の混合などにより	必要な特性を得ることができ
4. でん粉の選定	知識	<ol> <li>でん粉の使用目的を知って</li> <li>でん粉の種類を知っている</li> <li>ベータでん粉とアルファで</li> <li>アルファでん粉の使用効果</li> <li>アルファでん粉の老化の原</li> <li>デキストリンの使用効果と</li> </ol>	ん粉の特徴を知って を知っている 因を知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2
能力要素	生型	砂の選定(主型)		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1 (表現の) (表現	知識	能力要:  7. 混練時の一般的な補充添加: 8. 過剰添加における欠陥の発: 9. 表面安定剤としての代替物でいる  1. 石炭粉の使用目的を知って 2. 混練時の一般的な補充添加: 3. 過剰添加における欠陥の発: 4. 代替物としてのギルソナイ	率を知っている 生状況を知っている であるソルビット いる 率を知っている 生状況を知っている	(ソルビトール) の特徴を知っ

## 職務別能力要素の細目の内容

<b>能力要素</b> 生型砂の選定(中子)	生型砂の選定 (中子)		
能力要素の細目 能力要素の細目の内容			
#カ要素の細目 #カ要素の細目の内容  1.中子砂の特徴の把握 知識 1.主型用けい砂と異なる、中子に要求されるけい砂の 2.中子に適切なけい砂の成分を知っている  3.代替砂としてのジルコン砂、オリビン砂、クロマールン			

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2
能力要素	生型の混練砂の管理			
能力要素の細目	能力要素の細目の内容			
1. 粒度 2. 全粘土分	知識技能技術知識	1. 生型砂に起因する鋳造欠陥 2. 鋳物不良と粒度の関係を知 3. 粒度の変動要因を知ってい 1. 生型砂の粒度指数の算定が 2. 新砂や集塵により粒度の調 1. 標準的な全粘土分を知って	っている る できる 整ができる	
	技能技術	<ol> <li>砂かみと全粘土分の関係を</li> <li>全粘土分の変動要因を知っ</li> <li>全粘土分の測定ができる</li> <li>新砂や集塵により全粘土分</li> </ol>	の調整ができる	
3. 活性粘土分	知識技能技術	1.標準的な活性粘土分を知っ 2.鋳物不良と活性粘土分の関 3.活性粘土分の変動要因を知 1.活性粘土分の測定ができる 2.造型方式や砂処理設備、鋳できる 3.ベントナイトの添加率によ	係を知っている っている 物の形状などにより	
4. 強熱減量	知識技能技術	<ol> <li>標準的な強熱減量を知って</li> <li>鋳物不良と強熱減量の関係</li> <li>強熱減量の変動要因を知っ</li> <li>強熱減量の測定ができる</li> <li>石炭粉、でん粉、新砂の添</li> </ol>	を知っている ている	の調整ができる
5. 残存でん粉量	知知識技能	<ol> <li>標準的な残存でん粉量を知</li> <li>鋳物不良と残存でん粉量の</li> <li>残存でん粉量の変動要因を</li> <li>残存でん粉量の測定ができ</li> </ol>	関係を知っている 知っている	
6. 水分値	技 術 知 識	<ol> <li>3. 鋳型・鋳物の出来栄えから</li> <li>1. 標準的な水分値を知ってい</li> <li>2. 鋳物不良と水分値の関係を</li> <li>3. 水分値の変動要因を知って</li> </ol>	る知っている	ができる
7. コンパクタビリティ(C B)値	技能知識	<ol> <li>水分値の測定ができる</li> <li>現場での握り具合とCB値</li> <li>標準的なCB値を知ってい</li> </ol>	る 	
	技能	3. 鋳物不良とCB値の関係を         4. CB値の変動要因を知って         5. CB値と圧縮強さ、通気度知っている         1. CB値の測定ができる	いる	、流動性、水分との関係を

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2	
能力要素	生型の混練砂の管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
8. 湿態圧縮強さ	技術知	新 <b>3</b> . 造型機の種類、鋳物形状、活性粘土分、砂温などから管理値の決定ができる			
	識	2. 鋳物不良と湿態圧縮強さの 3. 湿態圧縮強さの変動要因を	知っている		
	技能技術	<ol> <li>湿態圧縮強さの測定ができ</li> <li>活性粘土分、混練時間など</li> </ol>	- により湿態圧縮強さ	の調整ができる	
9. 通気度	ဆ	知 1.標準的な通気度を知っている			
	技 1. 通気度の測定ができる 能 技 2. 新砂の添加率、集塵量などにより通気度の調整ができる				
10. シリカプログラム試験	知識				
11 . 微粒量	知				
	技能 技				
12 . だま量	知識技能	<ul><li>(表) 1. だま量の測定ができる</li></ul>			
13. 造型機と砂管理値	知識	1. 造型機の種類に応じたCB	値、圧縮強さなどの	砂管理値を知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物砂	調整・管理	レベル表示	L 2
能力要素	有機自硬性砂の調整			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. フラン法の特徴の把握	知識	<ol> <li>フラン法の造型法を知って</li> <li>主な鋳造用フラン樹脂の成</li> <li>造型時の流動性を知ってい</li> <li>鋳型の大きさ・形状での活</li> <li>鋳型の注湯時の寸法精度を</li> <li>鋳型の保温性を知っている</li> <li>造型時の水分含有量を知って</li> <li>型ばらし性を知っている</li> <li>発生ガスの有無を知っている</li> </ol>	- 分を知っている る 用範囲を知っている 知っている	
2. アルカリフェノール鋳型 の特徴の把握	知識	<ol> <li>砂の再生性を知っている</li> <li>アルカリフェノール鋳型の</li> <li>エステルの作用を知ってい</li> <li>粘結剤や硬化剤の成分の特</li> <li>鋳型のなりより性(可縮性)</li> <li>臭気や煙の発生状況を知っ</li> <li>鋳型の貯蔵性を知っている</li> <li>選択できる砂の範囲を知っ</li> </ol>	る 徴を知っている ) を知っている ている	
3. フェノールウレタン法の 特徴の把握	能 知 識	<ol> <li>選択できる砂の範囲を知っている</li> <li>フェノールウレタン法の造型法を知っている</li> <li>樹脂の種類と特徴を知っている</li> <li>硬化の特徴を知っている</li> <li>臭気や発煙などの特徴を知っている</li> </ol>		
4. シェルモールド鋳造 (シェル型)の特徴の把 握	知識	<ol> <li>シェルモールド鋳造の造型法を知っている</li> <li>シェルモールド鋳造の特徴を知っている</li> <li>・</li></ol>		
5. 骨材(砂)の選定	知識	<ol> <li>適用可能な骨材の種類を知</li> <li>骨材に必要な粒形を知って</li> <li>骨材に必要な結晶構造・耐</li> <li>骨材に必要な粒度構成を知</li> </ol>	いる 破砕性を知っている	
6. 粘結剤	知識	<ol> <li>消防法上の危険物質該当状</li> <li>労働安全衛生法での有機溶</li> </ol>		当状況を知っている

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2
能力要素	有機	自硬性砂の調整		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
作力要素の細目 7. 硬化剤 8. 酸化鉄 (二次添加物)	技能知識 知識	能力要:  1. 鋳物の材質、形状、大きさ  1. 硬化剤の種類による硬化速  2. 硬化剤の種類による適応温  3. 消防法上の危険物質該当状  1. 酸化鉄を使用する目的を知	などに対応した粘結 度を知っている 度を知っている 況を知っている	前の選定ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2		
能力要素	有機自硬性砂の管理					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 粒度	知識技能技	<ol> <li>1. 骨材に起因する鋳造欠陥を知っている</li> <li>2. 標準的な粒度を知っている</li> <li>3. 粒度の変動要因を知っている</li> <li>1. 骨材の粒度指数の算定ができる</li> <li>2. 新砂や集塵により粒度の調整ができる</li> </ol>				
2. 粘結剤	知識	1. 樹脂・硬化剤の標準的な添 2. 樹脂・硬化剤の添加量のよ	加量を知っている	いる		
3. だま量	知識技能	<ol> <li>1. 鋳物不良とだま量の関係を知っている</li> <li>2. だまがある部分の使用方法を知っている</li> <li>1. だま量の測定ができる</li> </ol>				
4.酸消費量	技術       2. だまが発生しない混練ができる         知識       1. 新砂の産地、種類による酸消費量を知っている         技能       1. 酸消費量の測定ができる         知識       1. 繰り返しの鋳型砂の使用と強熱減量の関係を知っている         2. 標準的な強熱減量を知っている       3. 鋳物不良と強熱減量の関係を知っている         4. 強熱減量の変動要因を知っている       5. 再生砂中の微粉、水分、粘土分などの含有量と鋳型強度の関係					
5. 強熱減量						
	技能技術	<ol> <li>1. 強熱減量の測定ができる</li> <li>2. 石炭粉、でん粉、新砂の添</li> <li>3. 鋳物品の材質、大きさ、形</li> </ol>	状、肉厚により鋳型			
6. 通気度	知識					
7. 充填密度 8. 表面安定度	知 識 知 識	<ol> <li>充填密度を知っている</li> <li>表面安定度を知っている</li> </ol>				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2	
能力要素	無機自硬性砂(C02型)の調整				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. CO2型の特徴の把握	知識	<ol> <li>CO2型の造型方法を知っ</li> <li>造型時の流動性を知ってい</li> <li>造型された鋳型の強度を知</li> <li>型ばらし性を知っている</li> <li>発生ガスの有無を知ってい</li> <li>廃砂のリサイクル・処分時</li> </ol>	る っている る		
2. けい砂の選定	知識	1. けい砂として使用される通常の粒度を知っている 2. 添加物の必要量が少なくなる粒形を知っている 3. SiO2分と耐火度・熱膨張度の関係を知っている 4. 粒度分布の少ないけい砂の見分け方を知っている 5. 供給量が安定している銘柄を知っている 6. 品質・価格が安定している銘柄を知っている 7. 新砂としてのけい砂の一般的な補充添加率を知っている 8. 代替物としてのセラミックサンドの特徴を知っている			
3. 離型剤(黒鉛)の選定	知識				
4. 珪酸ソーダーの選定	知識	1. 珪酸ソーダーの使用目的を 2. 珪酸ソーダーの種類を知っ			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳物	砂調整・管理	レベル表示	L 2	
能力要素	無機自硬性(CO2型)の管理				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. CO2型の特徴の把握	知識	<ol> <li>造型方法を知っている</li> <li>造型時の流動性を知ってい</li> <li>造型された鋳型の強度を知</li> <li>造型時の水分含有量を知っ</li> <li>型ばらし性を知っている</li> <li>発生ガスの有無を知ってい</li> </ol>	っている ている		
2. 水ガラスの調整	知識技能	<ol> <li>1. 水ガラスの組成を知っている</li> <li>2. モル比 (n S i O 2 / N a 2 O) による水ガラスの特性 (硬化速度など) の 関係を知っている</li> <li>1. 気温に応じたモル比の使い分けができる</li> </ol>			
3. 崩壊性の調整	能知識技能	1. モル比と鋳型の崩壊性との 2. 崩壊促進剤の種類を知って 3. 崩壊促進剤の添加量の崩壊 4. 鋳型の貯蔵性を知っている 5. 崩壊促進剤の添加量と水ガ 1. 工程を考慮して崩壊性の調	いる 性の関係を知ってい ラス量の関係を知っ		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	造型		レベル表示	L 1	
能力要素	主型・中子造型				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
2. 中子造型	技能技術	1.型込め定盤の清掃ができる 2.定盤に型・湯道の設置がで 3.定盤と型にパーチン粉を振 4.定盤に金枠をセットできる 5.砂込め・砂詰めができる 6.砂を突き固めることができ 8.振動・加圧等により鋳型の 9.抜型ができる 10.バリの削りができる 1.型込め定盤の清掃ができる 2.定盤に型・湯道の設置がで 3.定盤と型にパーチン粉をき 4.定盤に金枠をセットできる 5.中子取に芯金(釘)を指す 6.砂込め・砂詰めができる 7.砂を突き固めることができ 8.ガス抜きの穴の確保ができ 9.振動・加圧等により鋳型の 10.抜型ができる 11.バリの削りができる 11.バリの削りができる	ることができる る る る る る る る ことができる ことができる る る る		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	造型		レベル表示	L 1
能力要素	塗型			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 塗型	知 職 	1. 塗型剤の役割を知っている     2. 塗型剤の構成材料を知って     3. 塗布方法を知っている     4. 塗型の効果を知っている     5. 塗型の問題点を知っている     1. 塗形の問題点を推定し、対		5 <del>4</del> X
	能	2. バーナーであぶって、塗型		G (2)
2. 乾燥	技術技能技術	1. 鋳型への着火ができる 2. バーナ乾燥ができる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	造型	レベル表示	L 2		
能力要素	造型指導				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1. 造型推導	技能	ができる できる る			

# 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	造型		レベル表示	L 2		
能力要素	鋳型附属品製作					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. ケレン	知識技能	<ol> <li>ケレンの機能を知っている</li> <li>ケレンの種類を知っている</li> <li>ケレンの使用法、及び使用</li> <li>鋳物の性質に応じた適切な</li> </ol>				
3. 鋳包み	知識知識	<ol> <li>1. 芯金の機能を知っている</li> <li>2. 芯金の種類と作り方を知っている</li> <li>3. 芯金の使用法及び使用上の注意点を知っている</li> <li>1. 鋳包みの目的を知っている</li> </ol>				
4. 陶管	知識	<ol> <li>2. 鋳包みの方法、及び注意点を知っている</li> <li>1. 陶管の材質と種類を知っている</li> <li>2. 陶管の使用目的を知っている</li> <li>3. 陶管の使用法、及び使用上の注意点を知っている</li> </ol>				
5. ストレーナー	知識	<ol> <li>ストレーナーの種類を知っている</li> <li>ストレーナーの使用目的を知っている</li> <li>ストレーナーの使用法、及び使用上の注意点を知っている</li> </ol>				
6. 重錘・クランプ	知識					
	技能	1. 注湯時の鋳型の張り気の計	算ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	配合計算・投入		レベル表示	L 1		
能力要素	投入					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1. 投入	知識技能技術	<ol> <li>溶解設備の取り扱いを知っている</li> <li>炉底耐火材や炉壁などの破損を避ける投入方法・順序を知っている</li> <li>材料の機械への投入ができる</li> <li>炉容量の確認ができる</li> <li>全量投入が難しいときは追加投入ができる</li> </ol>				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	配合計算	・投入	レベル表示	L 2		
能力要素	配合計算					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1.配合計算	議 技能 技術 3	<ul> <li>・鋳物の原材料の種類と特徴</li> <li>・製造仕様書に基づいて材料</li> <li>・残湯、溶解の材質の成分の</li> <li>・成分の歩留まりの計算がで</li> <li>・パソコンを用いて配合計算</li> <li>・材料を調整して配合ができる</li> </ul>	をそろえることがで 計算ができる きる ができる	ききる		

# 職務別能力要素の細目の内容

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳鉄溶解		レベル表示	L 2	
能力要素	誘導電気炉溶解				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1. 導電気炉溶解	知識 技能技術	1.誘導電気炉の種類と構造を記し、操業法を知っている。 3.誘導炉の耐火材及び築炉、発生・炉の容量と能力の関係を知 1.電源及び附属設備の点検整。 2.操業中の異常操業の処置が、できる。 操業諸条件の設定ができる。 誘導炉内の保持温度及び保護・済解状況の記録ができる。 加炭剤を適切な配分で添加。 カール・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	補修方法を知っていっている 備ができる できる 推定できる 特時間による炉内反 することができる	応を推定できる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳鉄	溶解	レベル表示	L 2
能力要素	溶湯処理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 炉前試験	知識 技能技術	1. チル試験の方法を知ってい 2. 流動性試験の方法を知って 3. 熱分析試験法を知っている 4. 温度測定器の種類を知って 5. ガスの溶解による鋳物不良 1. 湯面模様をみて大体の湯の 2. 温度測定器の特徴を理解し 3. 機器分析装置による成分分	いる いる を知っている 性情を推定できる 測定できる	
2. 化学成分の分析・調整	技能技術	4. 定期的なガス分析ができる         技能       1. 炉前試験結果から成分の分析ができる		
3. 炉前処理	術知識 技能	1. ノロ取り棒の扱い方を知っ 1. 安全に配慮してノロ取りが	できる	
4. 球状化処理	知 識 	1.酸性キュポラを使った脱硫 2.黒鉛球状化剤の化学成分を 3.黒鉛球状化剤の種類と目的 4.球状化処理方法の種類と特 1.酸性キュポラを使った脱硫	知っている を知っている 徴を知っている	·知っている
5.接種	投能 知識 技	1.酸性キュホフを使った脱硫 1.接種の目的と必要性を知っ 2.接種剤の種類と目的を知っ 3.設備、鋳物の形状、肉厚、 4.合金添加の目的と必要性を 1.チル試験、顕微鏡観察、機	ている ている コストなどに対応し 知っている	
	议能技術 	1. 7 が M	DVB BY MOK (4 C ( C A Y 、	□女性刀 伝が収 音がく ブル・(性能)

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳鋼	溶解(製鋼)	レベル表示	L 2
能力要素	アーク炉溶解			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. アーク炉溶解	知識技能技術	1.アーク炉の構造を知ってい 2.アーク炉の機能を知ってい 3.アーク炉の操業法を知って 4.地金の配合と材質との関係 5.操業用工具の種類及び用途 6.アーク炉内における炉内反 7.アーク炉の耐火材及び築炉 1.溶解速度の推定ができる 2.アーク炉操業のための話条 3.操業中の事故の予防及び対 4.アーク炉及び附属品の点検 5.溶解雰囲気及び材料に適合 6.溶解時の異常処置ができる 7.溶解状況の記録ができる	るいる を知っている を知っている 応を知っている 、補修方法を知って 件の設定ができる 策ができる 調整ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳鋼	溶解(製鋼)	レベル表示	L 2
能力要素	高周波誘導炉溶解			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 高周波誘導炉溶解	知識技能技術	1. 高周波誘導炉の構造を知る 2. 高周波誘導炉の機能を知る 3. 誘導炉の耐火材及び築炉、 4. 炉の容量と能力の関係を発 1. 電源及び附属設備の点検型 2. 操業中の異常操業の処置ができる 4. 計器表示値の変化の要因を 5. 誘導炉内の保持温度及び使 6. 溶解状況の記録ができる 7. 炉の容量に基づいて適切が 8. 出力の上昇を見極めて追加	っている 補修方法を知ってい ロっている 修備ができる いできる と推定できる と推定できる 保持時間による炉内反	i応を推定できる iめることができる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳鋼	溶解(製鋼)	レベル表示	L 2
能力要素	精錬			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1 . 精錬	知識技能技術	1.精錬設備の構造を知ってい 1.酸素と補助資材などの投入: 2.成分の監視ができる 3.操業中の異常操業の処置が 4.操業諸条件の設定ができる 5.精錬状況の記録ができる	ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳込	み	レベル表示	L 2	
能力要素	注湯	注湯			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 取鍋搬送ラインのセット 2. 出湯	知識技能技術技能技	<ol> <li>注湯用取鍋の種類と特徴を</li> <li>製造仕様書から必要な取鍋</li> <li>取鍋搬送ラインのセットが</li> <li>溶湯温度の測定ができる</li> <li>出湯温度の測定ができる</li> </ol>	搬送ラインの判断が	いできる	
0 11:31	術	3. 出湯時の安全確認ができる			
3. 注湯	知識技能	1 . 注湯温度を知っている 1 . 注湯時間に注意することが	できる		

# 職務別能力要素の細目の内容

鋳込	み	レベル表示	L 2
冷却			
知識	1.製品の材質、形状、大きさ	などによる必要な冷	却時間を知っている
	冷却	能力要: 知 1 製品の材質 形状 大きさ	冷却

#### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 仕上げ

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	解枠	レベル表示	L 2
能力要素	型ばらし		
能力要素の細目	能力要	素の細目の内容	
		・構造を知っている 能・構造を知っている いる できる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	解枠		レベル表示	L 2
能力要素	湯口、押湯の除去			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
3. 切断 4. 溶断	知識知識技能知識技能知識技能知識	<ol> <li>動物の材質の違いによる切り</li> <li>破断に使用する工具を知った。</li> <li>破断作業場の注意点を知った。</li> <li>破断作業ができる</li> <li>切断に使用する機械・工具</li> <li>切断作業ができる</li> <li>溶断に使用する工法と作業</li> <li>溶断する場合の注意点を知</li> <li>溶断作業ができる</li> </ol>	ている ている の鋳造方案の改善点 の使用法と使用上の 法を知っている	を知っている

鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 仕上げ

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	解枠		レベル表示	L 2
能力要素	製品の取り出し			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1.製品の取り出し	技 能	1. 製品を破損しないように取	り出すことができる 	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	解枠		レベル表示	L 2
能力要素	鋳物砂の荒落とし			
能力要素の細目			素の細目の内容	
1. 鋳物砂の荒落とし	技能 技術	<ol> <li>1. ハンマなどで荒い砂落とし</li> <li>2. 振動コンベアなどで荒い砂</li> </ol>		
	術			

#### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 仕上げ

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳仕	上げ	レベル表示	L 1
能力要素	<b>寿</b> 肌清掃			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 砂落とし	知識 技能技術	1.ショットブラストマシンの 2.ショットグリットの材質、 3.テーブルブラストマシンの 4.テーブルブラストの材質、 5.エプロンブラストの材質、 7.ハンガーブラストマシンの 8.ハンガーブラストの材質、 9.ハイドロブラストの材質、 1.ショットブラスト法で砂落 2.テーブルブラスト法で砂落 4.ハンガーブラスト法で砂落 5.ハイドロブラスト法で砂落	寸法、種類を知ってててててててててててててててててててててててててててててててててててて	いる いる いる いる いる いる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳仕	上げ	レベル表示	L 2
能力要素	鋳ばり仕上げ			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 堰折り	技能技術	<ol> <li>ハンマによる破断ができる</li> <li>グラインダで切断すること</li> <li>溶断することができる</li> </ol>	ができる	
2. ばり取り	技能技術	1. 固定式グラインダの使用が 2. ポータブルグラインダの使用が 3. 懸垂式グラインダの使用が 4. プレス式グラインダの使用	用ができる できる	

#### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 仕上げ

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	鋳仕	上げ	レベル表示	L 2	
能力要素	補修				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 補修	知識技能知識	<ol> <li>3. 充填による補修作業方法を知っている。</li> <li>2. 充填による補修作業方法を記る。</li> <li>3. 充填による補修方法で使用</li> <li>1. 充填による補修作業ができる。</li> <li>1. 溶接による補修方法を知った。</li> </ol>	知っている される材料を知って る	いる	
		<ol> <li>2. 溶接による補修で使用され</li> <li>1. 溶接により補修作業ができ</li> </ol>		質の関係を知っている	
3. プラグ	E 知識	1. プラグによる補修方法を知 2. プラグによる補修作業の適		1っている	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	熱処	理	レベル表示	L 1	
能力要素	熱処理補助作業				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.鋳物の熱処理	知識 技能技術	1. 熱処理炉の構造と機能を知 2. 鋳物の素材の種類及び性質 3. 熱処理の方法(焼入れ、焼 ている 4. 熱処理方法ごとの設定温度 5. 熱処理設備の取扱いと作業の 1. 温度測定ができる 2. 熱処理用機械及び付属機械	を知っている 戻し、焼ならし、焼 ・時間を知っている の流れを知っている		

#### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 仕上げ

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	熱処理	レベル表示	L 2			
能力要素	熱処理作業					
能力要素の細目	能力要素	長の細目の内容				
能力要素の細目 1. 炉積み 2. 熱電対取り付け 3. 熱条件セット 4. 硬度測定	## 1 . 適切な設置場所への製品の画技能	記置ができる の設置ができる と時間を知っている 度のおおよその推測 合却の設定ができる こ合わせて熱処理時	ができる			

# 職務別能力要素の細目の内容

				17.7
職務	熱処	理	レベル表示	L 3
能力要素	熱処理作業管理			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 熱処理作業の管理	技能技術	1. 熱処理設備の稼動状態の調整に対している。   3. 熱処理作業の品質向上や作業をある。   4. 加工品の外観や硬度の精密   5. 不良品や設備のトラブルがな処置ができる。   6. 熱処理用機械及び付属機械	応じて、熱処理方法 業の効率化に向けた な合否判定ができる 発生した際は、状況	プロセスの見直しや工夫がで と原因を確認したうえで適切

# 職務別能力要素の細目の内容

能力要素の細目       能力要素の細目の内容         1.開先加工作業       技能度 技術 2.加工位置と施工図面の照合・確認ができる 3.目地部の状況確認ができる 4.開先加工機械を装着させる芯出しができる 5.開先加工作業ができる 6.開先加工面及び周辺の清掃ができる
1. 開先加工作業       技能技術         2. 加工位置と施工図面の照合・確認ができる         3. 目地部の状況確認ができる         4. 開先加工機械を装着させる芯出しができる         5. 開先加工作業ができる
3. 目地部の状況確認ができる         4. 開先加工機械を装着させる芯出しができる         5. 開先加工作業ができる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	加工		レベル表示	L 2	
能力要素	製品加工				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
<ol> <li>加工作業</li> <li>製品加工発注</li> </ol>	技能技術技能	<ol> <li>製品の加工工程の構築がで</li> <li>簡単な旋盤加工ができる</li> <li>簡単なNC旋盤加工ができ</li> <li>簡単なフライス盤加工がで</li> <li>簡単な研磨加工ができる</li> <li>製品の複雑な加工について</li> </ol>	るきる	ができる	
	HE				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	組立溶	接	レベル表示	L 2	
能力要素	組立				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1.組立作業	能 技	<ol> <li>組立・溶接順序について確認</li> <li>設計図から、各部材の正確が</li> <li>固定方法に合わせた治工具(</li> <li>溶接時の熱によるゆがみをきる</li> <li>溶接部分の仮付けができる</li> </ol>	な角度・位置を読み の選定ができる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	組立	溶接	レベル表示	L 2	
能力要素	溶接				
能力要素の細目	能力要素の細目の内容				
1.被覆アーク溶接準備  2.被覆アーク溶接作業	知識 技能技術 技能技術	1.溶接棒の種類と特徴を知っ 2.溶接棒の管理・再乾燥方法 1.溶接順序の選定ができる 2.母材面の清掃ができる 3.製品の形状・構造・重量に 4.予熱する範囲の設定ができる 5.予熱温度の設定ができる 6.エンドタブの取り付けがで 1.完全溶込み溶接ができる 2.隅肉溶接ができる 3.部分溶込み溶接ができる 4.隅肉孔溶接ができる 5.隅肉溝溶接ができる 5.隅肉溝溶接ができる 6.プラグ溶接ができる	について知っている 合わせた溶接用治工 る		
3 . ガスシールドアーク溶接 準備	<ul> <li>7. スロット溶接ができる</li> <li>8. フレア溶接ができる</li> <li>9. 上向、下向、横向、立向、水平・鉛直固定等の全ての作業姿勢できる</li> <li>10. エンドタブ切断・除去ができる</li> <li>注 カ        <ul> <li>1. ガスシールドアーク溶接法の特性・注意点について知っている</li> <li>2. ワイヤ種類とシールドガス (炭酸ガス、TIG、MAGなど) おな適用鋼種について知っている</li> <li>3. 施工条件とその影響について知っている</li> <li>4. 溶接欠陥の発生原因について知っている</li> <li>5. 溶接ワイヤの保管方法について知っている</li> </ul> </li> </ul>				
	<ul> <li>6. 作業治具について知っている</li> <li>7. 予熱について知っている</li> <li>8. エンドタブについて知っている</li> <li>9. ガスシールドアーク溶接の安全作業について知っている</li> <li>技能技</li> <li>2. 母材面の清掃ができる</li> <li>3. ガスシールドアーク溶接機の取り扱いができる</li> <li>4. 屋外作業の場合に十分な防風対策をとることができる</li> </ul>				

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	組立	溶接	レベル表示	L 2	
能力要素	溶接				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
4 . ガスシールドアーク溶接 施工	技能技術	<ol> <li>完全溶込み溶接ができる</li> <li>隅肉溶接ができる</li> <li>部分溶込み溶接ができる</li> <li>隅肉混溶接ができる</li> <li>隅肉溝溶接ができる</li> <li>プラグ溶接ができる</li> <li>スロット溶接ができる</li> <li>フレア溶接ができる</li> </ol>			

# 職務別能力要素の細目の内容

				1826 7	
職 務 	組立	溶接	レベル表示	L 2	
能力要素	溶接確認				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 施工後確認	技能技術	1. 外観及び表面欠陥の確認が 2. 余盛の寸法の測定ができる 3. 溶接長の測定ができる 4. 隅肉の脚長、補強隅肉の大 5. 隅肉の不等脚の測定ができ 6. 内部欠陥の非破壊検査がで 7. エンドタブ処理の確認がで 8. スパッター除去の良否の確認 9. 回し溶接の確認ができる	きさの測定ができる る きる きる		
2. 外観不良補修	技能技術	<ol> <li>会盛不足・過大及び形状不</li> <li>アンダーカットの補修がで</li> <li>オーバーラップの補修がで</li> <li>ピットの補修ができる</li> <li>ビード不整の補修ができる</li> <li>表面割れの補修ができる</li> </ol>	きる		
3. 内部欠陷補修	技能技術	1. アークエアガウジング等を、 2. 補修溶接ができる	用いて欠陥部の除去	ができる	

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	塗装		レベル表示	L 2		
能力要素	塗装					
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容			
1 . 素地調整	知識技能	<ol> <li>脱脂作業の意味を知っている</li> <li>空焼きの意味を知っている</li> <li>脱脂作業ができる</li> </ol>	న <u>్</u>			
<ul><li>2. 防錆処理</li><li>3. 下塗り</li></ul>	知識知識技能					
4. 中塗り	技術     2. パテ埋めができる       知識     1. 中塗りで利用される塗料の種類と特徴を知っている       2. 焼付け塗装の意味を知っている       3. 水砥ぎの意味を知っている       技 1. 中塗り塗料の選定と塗布作業ができる					
5. 上塗り	能知識技能技術	<ol> <li>中塗り塗料の選定と塗布作業ができる</li> <li>上塗りで利用される塗料の種類と特徴を知っている</li> <li>ごみはらいができる</li> <li>上塗り塗料の選定と塗布作業ができる</li> </ol>				

## 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 製品検査

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	試験   レベル表示   L 2			L 2	
能力要素	引張試験				
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 引張試験	知識技能技術	1. 万能試験機の使い方を知っ 1. 応力ひずみ曲線より耐力を 2. 破断試験片から伸びと絞り	ている 求めることだできる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	試験		レベル表示	L 2
能力要素	シャ	ルピー衝撃試験		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1.シャルピー衝撃試験	知識技能	1.シャルピー衝撃試験機の使 1.シャルピー吸収エネルギー	い方を知っている	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	試験		レベル表示	L 2
能力要素	硬度	試験		
能力要素の細目			素の細目の内容	
1. 硬度試験	知識技能	1. 各種硬度試験機の使い方を第一		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	試験		レベル表示	L 2
能力要素	顕微	鏡試験		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
能力要素の細目 1.顕微鏡試験	技能技術	能力要:  1 . 黒鉛組織を調べることがで 2 . 組織を調べることができる 3 . 組織の分析結果から良否の	きる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	試験	レベル表示	L 2
能力要素	成分検査(化学成分検査)		
能力要素の細目		素の細目の内容	
1.成分検査(化学成分検査)	技能技術 1. 成分検査ができる 2. 成分分析機器の校正ができ 3. 成分分析機器の操作ができ 4. 化学成分分析ができる		

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	検査		レベル表示	L 2
能力要素	寸法	検査		
能力要素の細目			素の細目の内容	
1. 寸法検査	技能 技術	<ol> <li>1.図面から基準寸法を読み取</li> <li>2.主要寸法を測定できる</li> </ol>	ることができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	検査		レベル表示	L 2
能力要素	外観	検査(目視検査)		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 外観検査	知識技能技術	<ol> <li>1. 亀裂が発生しやすい箇所を発見。</li> <li>2. 疑わしい箇所をハンマでチョ</li> <li>3. 浸透探傷検査ができる</li> </ol>	ができる	きる

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	検査		レベル表示	L 2
能力要素	非破	壊検査		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 非破壞檢查	技能技術	1. 磁気探傷検査ができる 2. 超音波探傷検査ができる 3. 放射線探傷検査ができる		

## 職務別能力要素の細目の内容

職務	検査		レベル表示	L 2
能力要素	検査情報(品質情報)の収集・記録			
能力要素の細目			素の細目の内容	
1.検査情報(品質情報)の 収集・記録	技 能 技 術	1. 検査情報の収集ができる 2. 検査情報の記録ができる		

# 職務別能力要素の細目の内容

能力要素の細目       能力要素の細目の内容         1. 鋳造品の合否判定       技能技術       1. 検査情報から合否の判断ができる         2. 不合格品の情報の収集ができる       2. 不合格品の情報の収集ができる	力要素の細目 能力要素の細目の内容	
1. 鋳造品の合否判定 技能 技 2. 不合格品の情報の収集ができる 2. 不合格品の情報の収集ができる	査品の合否判定 技 1.検査情報から合否の判断ができる	
	能性 技術  2.不合格品の情報の収集ができる	

## 職務別能力要素の細目の内容

				1826 -
職務	検査		レベル表示	L 2
能力要素	不良	品の解析、フィードバック		
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
#E.刀安米の細白  1 . 不良品の解析、フィード バック	技能技術	1. 不良品の不良箇所の特定が 2. 不良品の原因を調べること 3. 不良品の防止に向けた社内	できる ができる	

### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 梱包・発送

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	梱包		レベル表示	L 1	
能力要素	包装	・梱包			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容		
1. 梱包準備	知識技	<ol> <li>製品組み立ての順序を知っている</li> <li>手工具の種類と使い方を知っている</li> <li>手工具による組立作業(ボルト、ナット)ができる</li> </ol>			
2 . 包装・梱包	能知識 技能技	1. 各種包装・梱包方法の基礎を知っている 2. 包装・梱包関連事項の基礎知識を知っている 3. 生産国・通過国・輸入国における各種取締法規を知っている 4. 保険会社・運送会社などの内規や商習慣を知っている 5. 輸送費・保険料・関税に関する基礎事項を知っている 1. 包装・梱包について小型化・軽量化・省力化ができる			
	<ul> <li>技術</li> <li>2.包装・梱包について材料コストの検討ができる</li> <li>3.顧客からの包装・梱包仕様を検討できる</li> <li>4.段ボール箱の厚み、形状設計ができる</li> <li>5.段ボール箱の印刷デザインを作成できる</li> <li>6.段ボール箱に貼り付けるシールのデザインを作成できる</li> <li>7.段ボール箱の発注ができる</li> <li>8.発泡スチロールの形状を設計できる</li> <li>9.PET樹脂発泡体の形状を設計できる</li> <li>10.パルプモールド緩衝梱包材の形状を設計できる</li> </ul>				
3. 緩衝材	技能技術	1. 各種緩衝材の発注ができる 2. 製品の付属品のビニル袋詰めができる 3. 製品の取扱説明書のビニル袋詰めができる 4. 各種ステッカーを製品に貼り付けができる 5. 製品保証書を段ボール箱に糊付けができる 6. 発泡スチロールを使用し製品の包装・梱包ができる 7. PET樹脂発泡体を使用し製品の包装・梱包ができる 8. パルプモールド緩衝梱包材を使用し製品の包装・梱包ができる 9. 段ボール箱に製品を包装・梱包ができる 10. ステープルで段ボール箱のホッチキス留めができる 11. スポット熱溶着荷造り機を用いてPPバンドの溶接ができる 12. スポット梱包機を用いてPPバンドの溶接ができる 13. 自動ストレッチフィルム包装機を用いロット単位の包装ができる 13. 自動ストレッチフィルム包装機を用いロット単位の包装ができる		できる ・梱包ができる *さる   	

## 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 梱包・発送

## 職務別能力要素の細目の内容

				1826 -
職務	発送		レベル表示	L 1
能力要素	製品仕分け			
能力要素の細目		能力要	素の細目の内容	
1. 製品符号 2. 発送	知識技能技術技能技術	<ol> <li>製品符号図について知って</li> <li>製品符号の記入ができる</li> <li>必要に応じて重量の記入が</li> <li>重心位置の記入ができる</li> <li>製品発送明細書の作成がで</li> <li>製品発送明細書に基づき確</li> <li>養生梱包ができる</li> <li>積み込み時のチェックがで</li> <li>ボルト・小物類の発送がで</li> </ol>	できる きる 認ができる きる	

### 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業) (H21) 製造 梱包・発送

# 職務別能力要素の細目の内容

職務	発送		レベル表示	L 2			
能力要素	輸送計画						
能力要素の細目	能力要素の細目の内容						
1.計画準備 2.計画作成	知識技能技術	<ol> <li>輸送制限と通行許可手続き</li> <li>建方現場の立地条件を把握</li> <li>発注者の要求を把握できる</li> <li>経済的条件を考慮できる</li> <li>輸送計画の立案ができる</li> </ol>					

本資料等は、能力開発研究センター「職業能力開発ステーションサポートシステム能力開発研究センター刊行物検索」から閲覧、ダウンロードができます。

URL: http://www.tetras.uitec.ehdo.go.jp/

#### 調査研究資料 No. 125-1

平成21年度 鉄鋼業(銑鉄鋳物製造業)に係る総合的かつ体系的な職務分析の 推進に関する調査研究

発行 2010年3月

発行者 独立行政法人雇用・能力開発機構

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

所長 川村英治

〒252-5196 神奈川県相模原市緑区橋本台4-1-1

(2010年4月1日より政令指定都市移行に伴い新住所表記にしました)

電話 042-763-9046 (普及促進室)

印刷 株式会社 芳文社

〒194-0033 東京都町田市木曽町2320

電話 042-792-3100